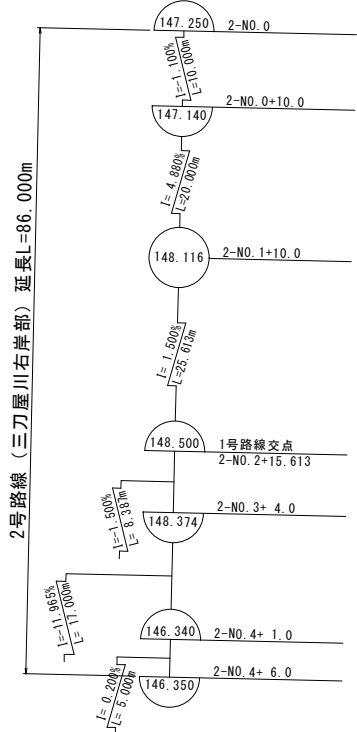


起債道路整備事業 市道霞町野竹線（仮称）中原橋下部工左岸工事
平面図

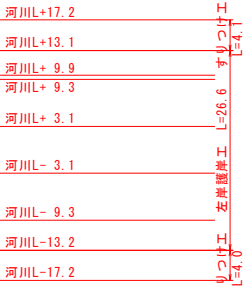
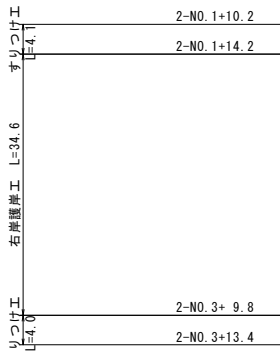
※境界は地籍図を重ねて描画したものであり、確定したものではありません。
※左岸側多根小学校跡地における災害残土処理計画と施工時期の調整を図り、手戻りが無いように留意すること。
※工場地内の計画は、設計時点における所有者の意向を聞き取りのうえ、発注者と決定したものである。
※施工時に異なる意向が判明した場合は、協議を踏まえ変更有無を検討されたい。
※河川内工事の際は必要な流下断面を確保し、施工すること。なお流下断面は非出水期施工（10月21日～6月15日）を想定して設定している。
※漁業協同組合と協議を行い、必要な汚濁防止対策を確認すること。
※橋台は幅15m未満であるため設計では特別なひび割れ対策を計上していないが、施工時期等の条件によりひび割れ発生が懸念される場合には、誘発目地等の設置を検討されたい。

S=1: 500 (A1)
S=1: 1000 (A3)



三刀屋川河床勾配

H=1.95m
L=320.00m



社ロエ Φ 600
ホーム等設置
P1=62.0000 L=4.2
溝水溝
62-6600-L800-H1700

年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線（仮称）中原橋下部工左岸工事
連川 港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 福 掛 町 多根 地内
図面名称	橋梁平面図
項目	会社名 会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 1	

橋梁一般図

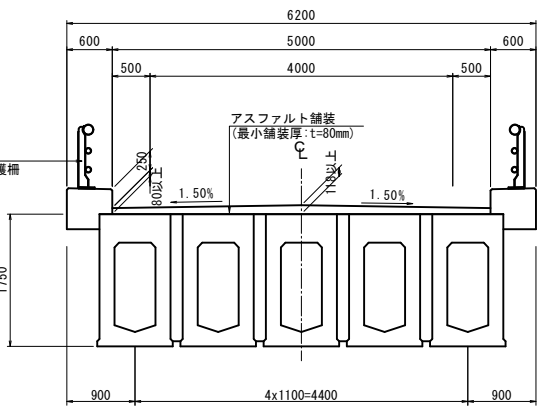
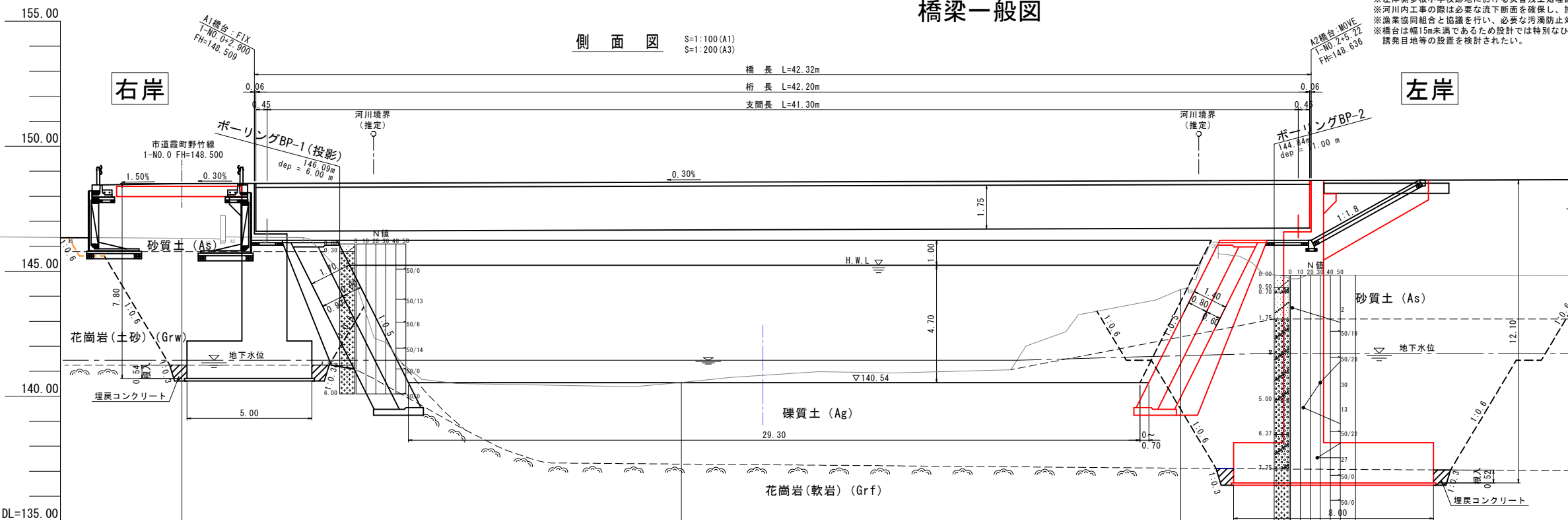
側面図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

橋長 L=42.32m
桁長 L=42.20m
支間長 L=41.30m

断面図

S=1: 50 (A1)
S=1:100 (A3)



設計条件

橋名	(仮称) 霞町野竹線橋梁			
路線名	市道霞町野竹線			
河川名	1級河川斐伊川水系三刀屋川(砂防指定なし)			
道路規格	第3種 第5級			
橋種	プレストレストコンクリート橋			
橋長	42.320 m			
支間長	41.300 m			
幅員	有効幅員	5.000 m		
	全幅	6.200 m		
設計速度	20 km/h			
平面線形	直線			
横断勾配	1.50%拌み勾配			
縦断勾配	0.30%上り勾配			
斜角	A 1 橋台	90°		
	A 2 橋台	90°		
設計荷重	A活荷重			
雪荷重	1.0kN/m ²			
添架荷重	－			
設計震度		懸 体	土	地盤種別
	A 1 橋台	0.17	0.14	I 種
	A 2 橋台	0.17	0.14	I 種
構造形式	ポストテンション方式PC単純中空床版橋			
基礎工	A 1 橋台	逆T式橋台		
	A 2 橋台	逆T式橋台		
	A 1 橋台	直接基礎		
	A 2 橋台	直接基礎		
適用示方書	道路橋示方書・同解説 (平成29年11月)			

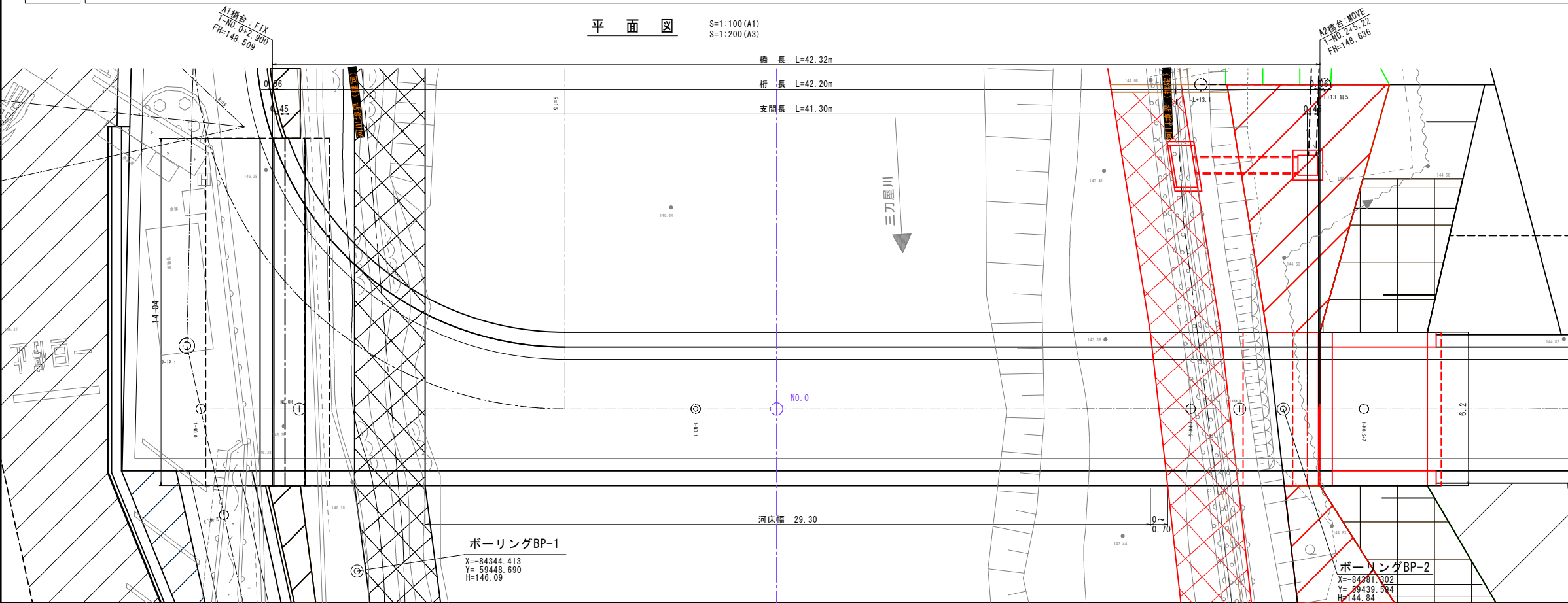
土質定数

地層区分		土質・岩質	N (回)	γ (kN/m ³)	c (kN/m ²)	φ (°)
地層名	記号					
砂質土	As	シルト混り砂 ～玉石混り砂礫	2.0	17	—	25
礫質土	Ag	礫混り砂礫 ～玉石混り砂礫	45	20	—	39
花崗岩(土砂)	Grw	土砂	111	19	70	39
花崗岩(軟岩)	Grf	花崗岩(CM級)	—	24	600	37

平面図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

橋長 L=42.32m
桁長 L=42.20m
支間長 L=41.30m

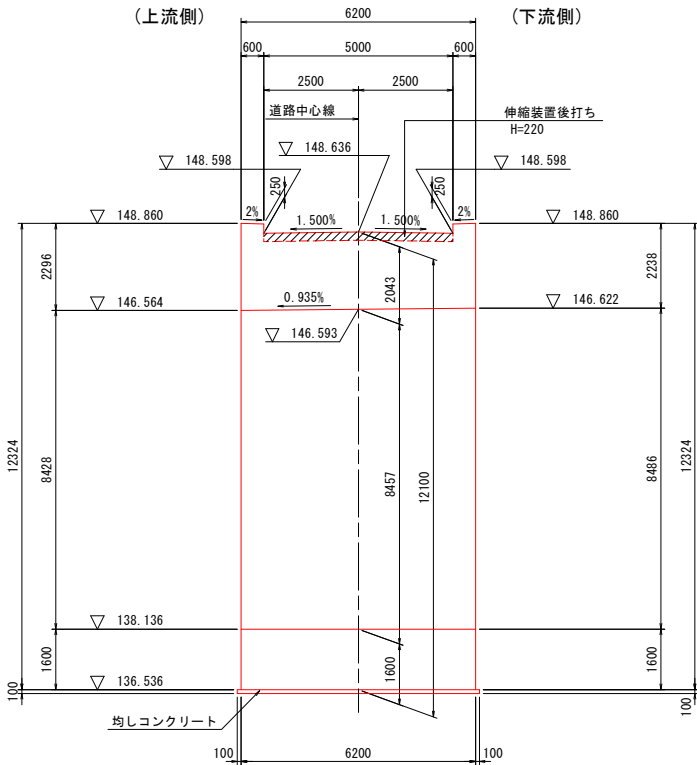


年度	令和 7 年度	
番号	災 号	
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中環橋下掘工定岸工事	
運川港名	市道霞町野竹線	
施工箇所	雲南 橋台 掛合 町 多根 地内	
図面名称	橋梁一般図	
会社名	会社及び責任者	
項目	測 量	
図 面	縮 尺 図 示	
設 計	38 頁 内 2	

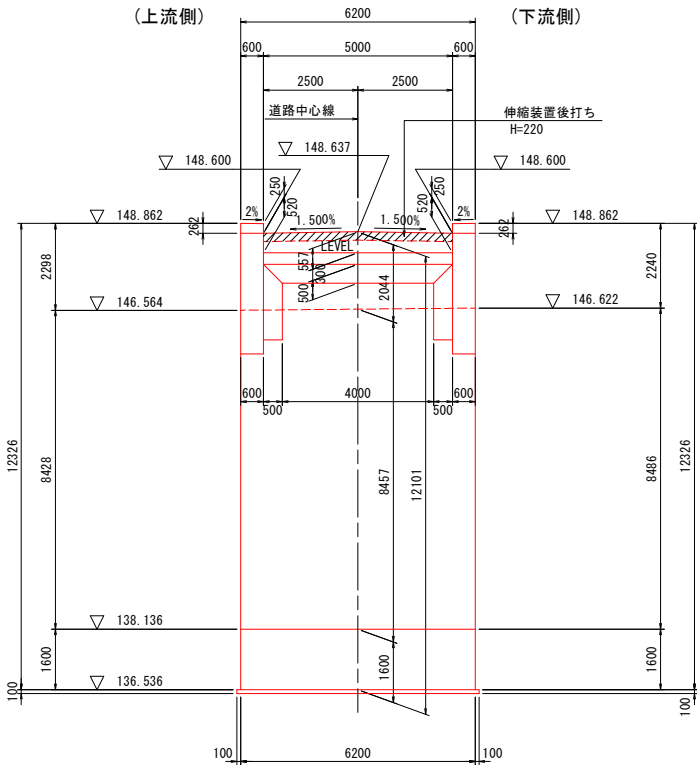
A 2 橋 台 構 造 図 (1/2)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)
※橋台は幅15m未満であるため設計では特別なひび割れ対策を計上していないが、施工時期等の条件によりひび割れ発生が懸念される場合には、誘発目地等の設置を検討されたい。
※橋台背面は設計土質定数 ($\gamma=19\text{KN/m}^3$, $\phi=30^\circ$) 以上で埋め戻すこと。
※橋台基礎部の岩盤は、橋台の均しコンクリートと基礎地盤が十分かみ合うようある程度の不陸を残し、平滑な面としないようにすること。
※橋台底面部に想定する支持層 (Grf: 花崗岩 (軟岩)) が出ていることを確認すること。

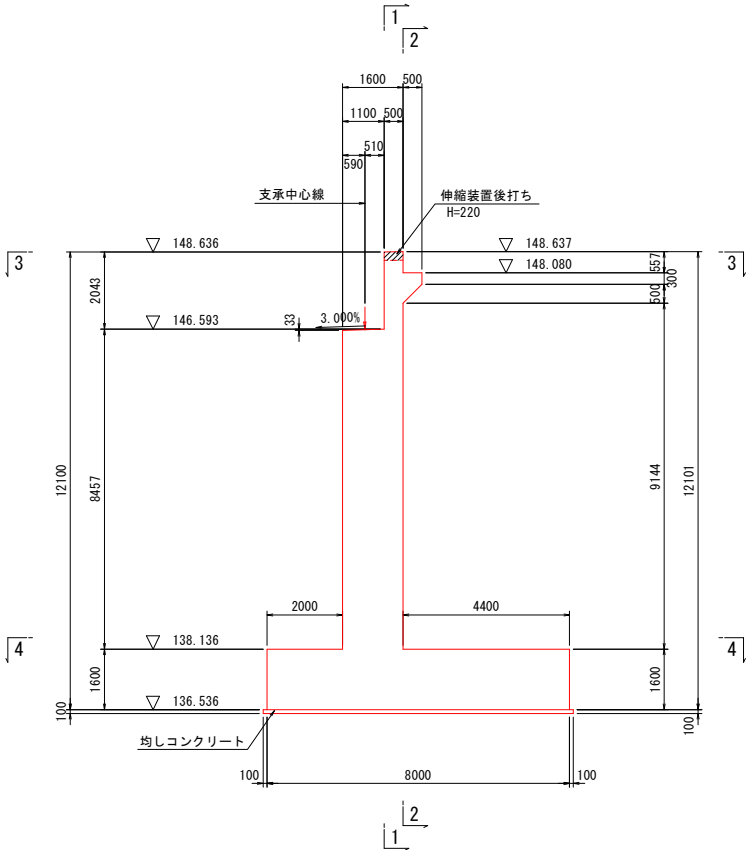
正 面 図
1 - 1



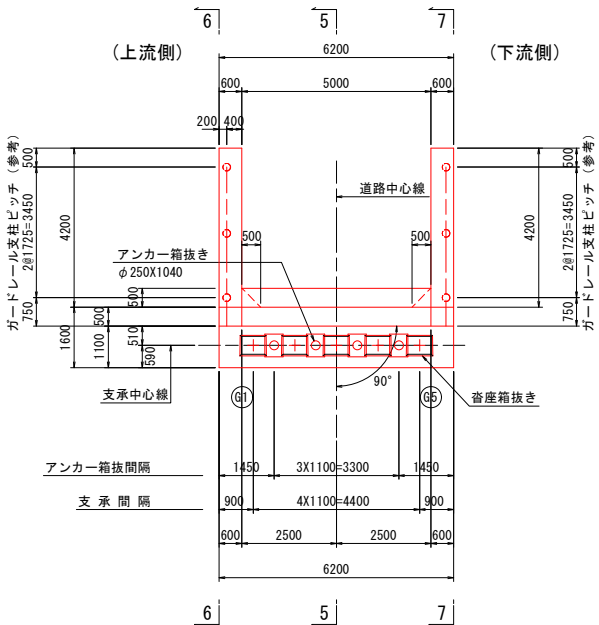
背 面 図
2 - 2



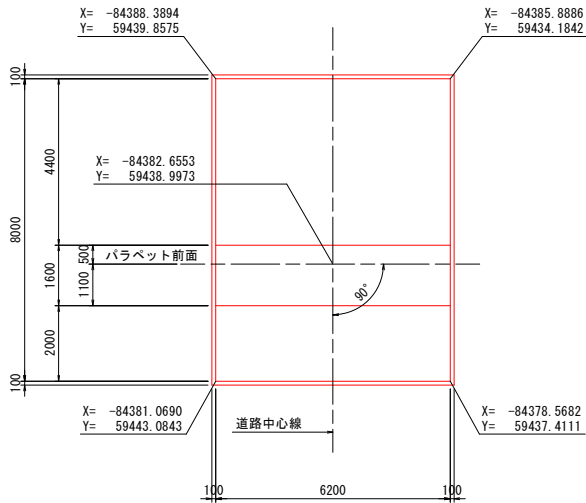
断 面 図
5 - 5



平 面 図
3 - 3

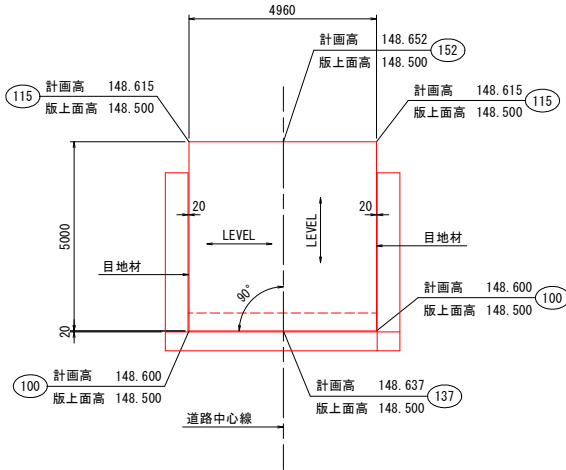


底 版
4 - 4



踏掛版平面図

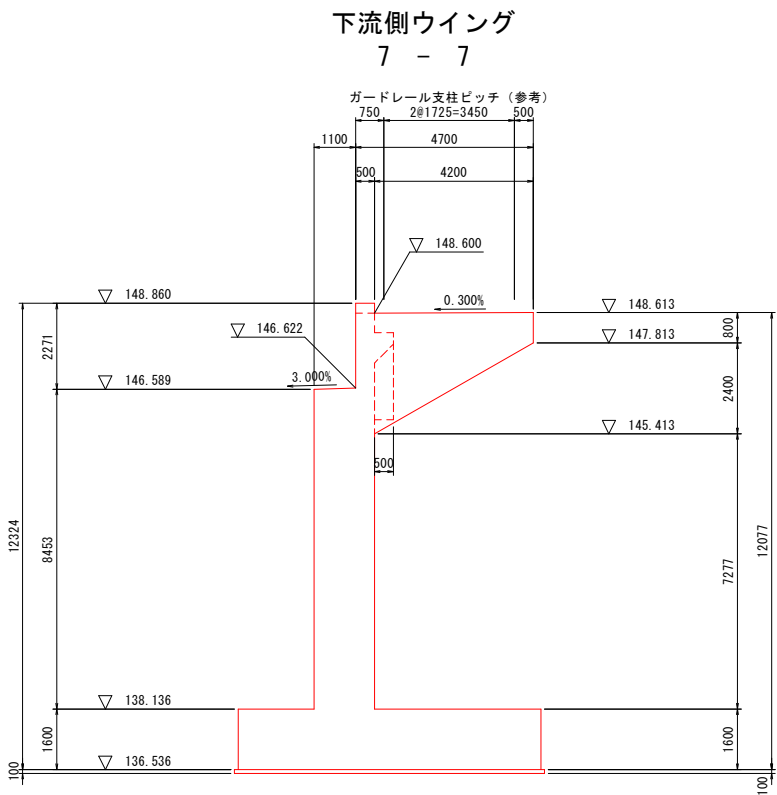
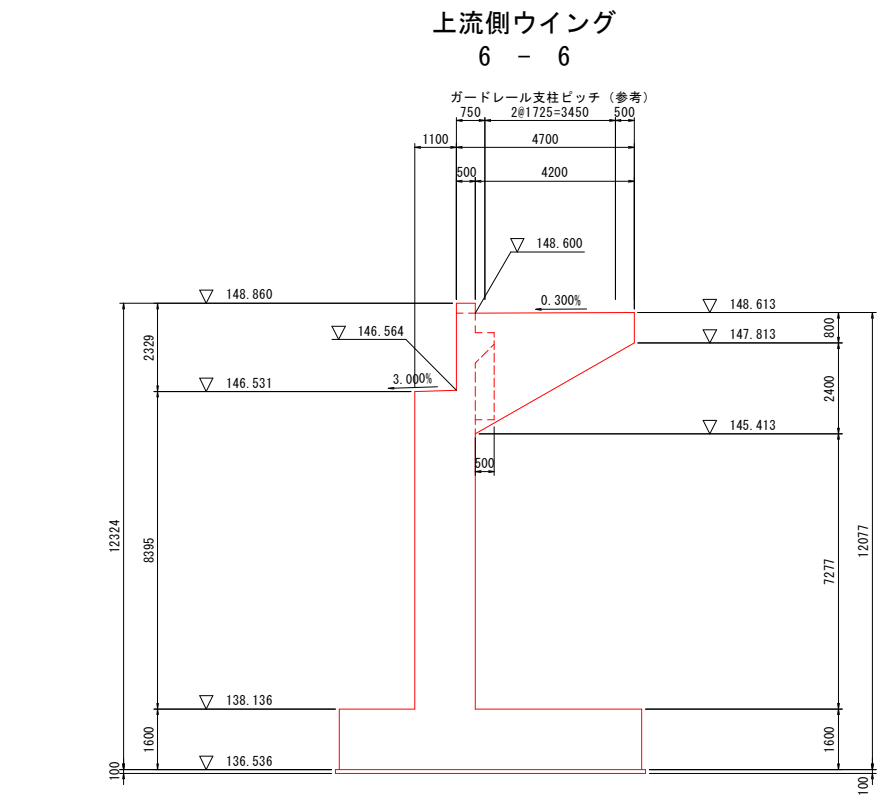
※ ○内数値は舗装厚を示す。



年 度	令 和 7 年 度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下郷工左岸工事
通 川 港 名	市 道 霞 町 野 竹 線
施 工 箇 所	雲 南 市 掛 合 町 多 根 地 内
図 面 名 称	A2橋台構造図 (1/2)
縮 尺	図 示
設 計	会社及び責任者
測 量	
校 対	
38	頁 内 3

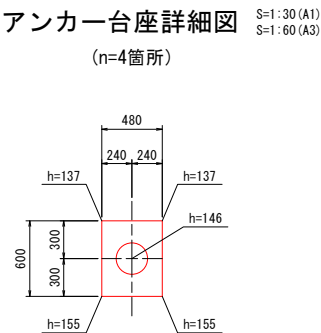
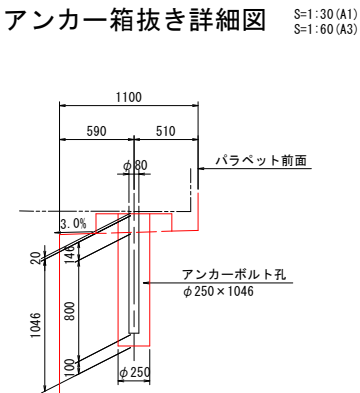
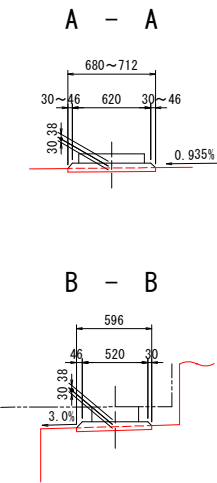
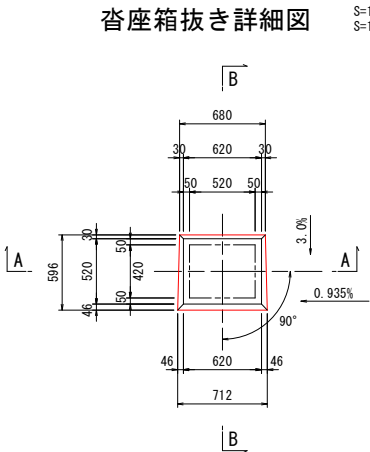
A 2 橋 台 構 造 図 (2/2)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)
※橋台は幅15m未満であるため設計では特別なひび割れ対策を計上していないが、施工時期等の条件によりひび割れ発生が懸念される場合には、誘発目地等の設置を検討されたい。
※橋台背面は設計土質定数（ $\gamma=19\text{kN/m}^3$ 、 $\phi=30^\circ$ ）以上で埋め戻すこと。
※橋台基礎部の岩盤は、橋台の均しコンクリートと基礎地盤が十分かみ合うようある程度の不陸を残し、平滑な面としないようにすること。
※橋台底面部に想定する支持層（Grf：花崗岩（軟岩））が出ていることを確認すること。



構造高表 (S2上)

	G1	CL	G5
計画高	148.601	148.634	148.601
舗装厚	0.128	0.141	0.087
桁高	1.750	1.750	1.750
レアー厚	0.001	0.001	0.001
支承高	0.128	0.128	0.128
沓座モルタル厚	0.038	0.038	0.038
合 計	2.045	2.056	2.004
下部工高	146.556	146.578	146.597

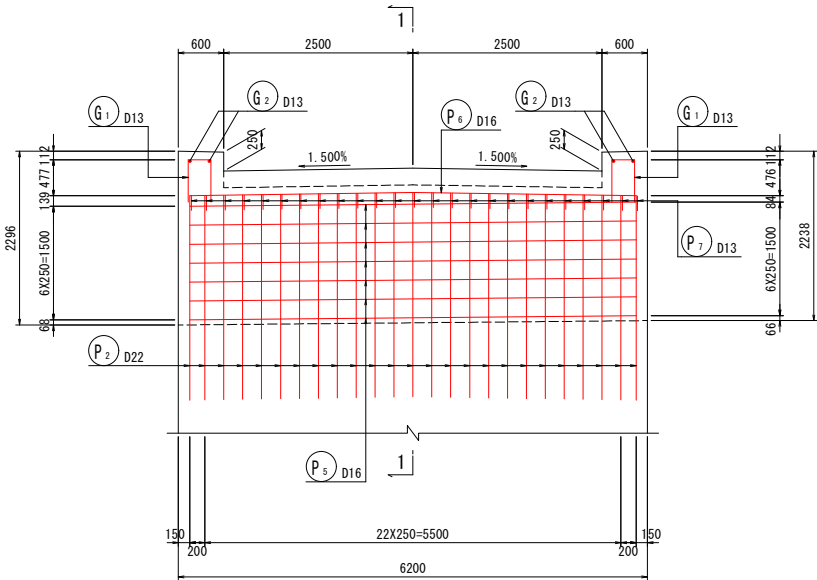


年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下部工左岸工事
通川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 瀬市 掛合 町 多根 地内
図面名称	A2橋台構造図 (2/2)
設計者	会社名 会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 4	

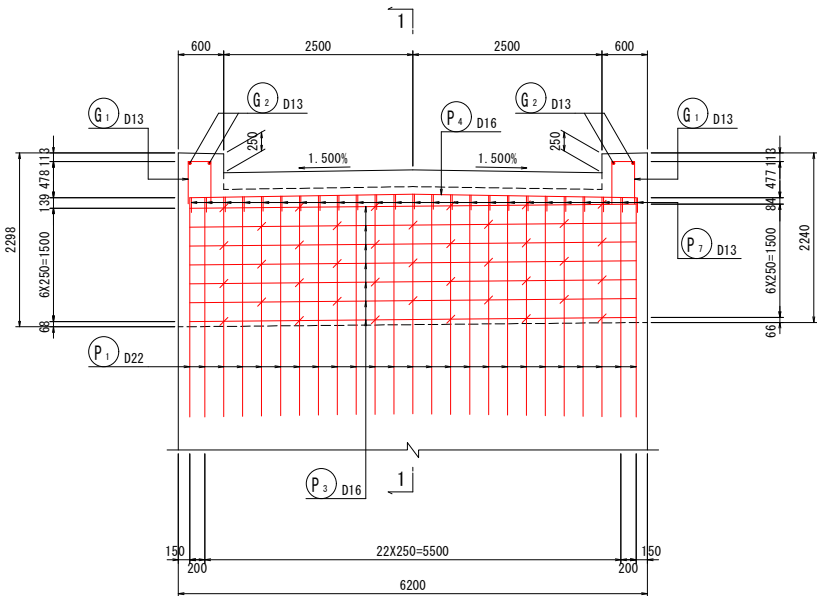
A 2 橋 台 配 筋 図 (1/8)

S=1: 50 (A1)
S=1: 100 (A3)

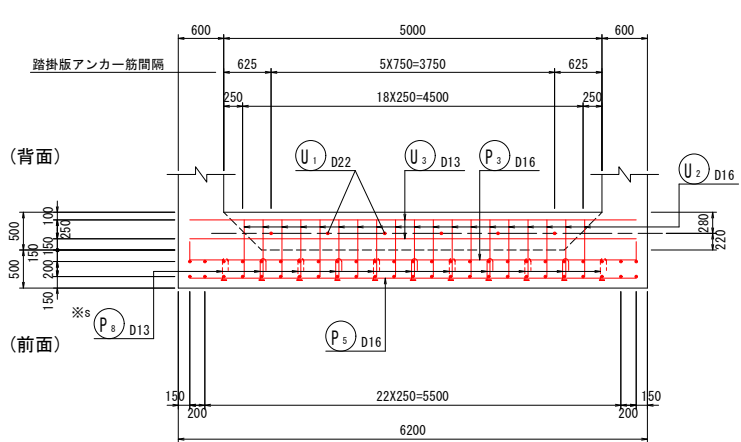
2 - 2 (前面)



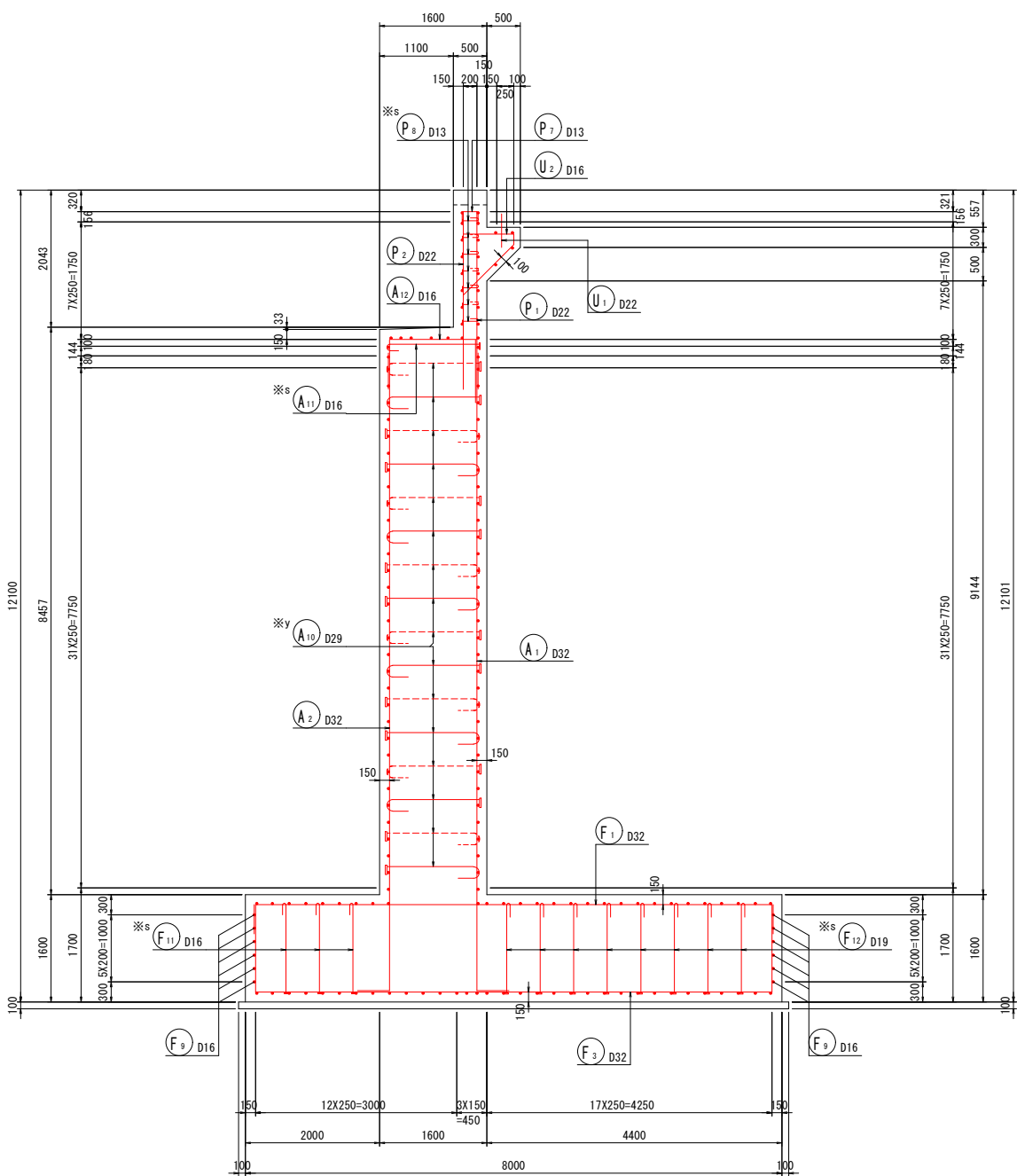
3 - 3 (背面)



4 - 4

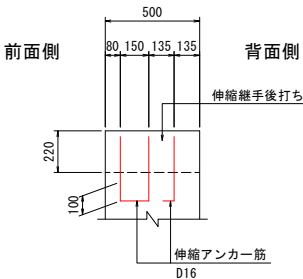


1 - 1



伸縮装置アンカー筋

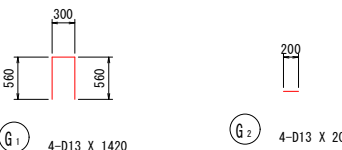
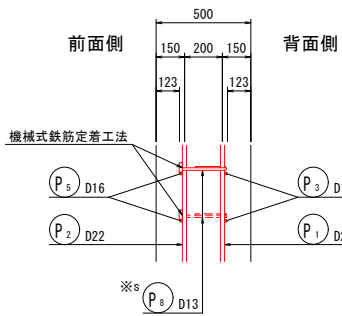
S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)



※ 伸縮装置アンカー筋は上部工にて計上する。
配置は伸縮継手詳細図を参照し、
下部工施工時に設置すること。

パラペット詳細図

S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)



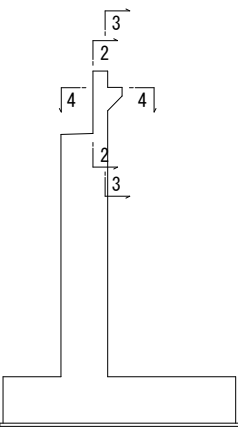
注) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、
下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて
定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

※s: せん断補強鉄筋 ※y: 横拘束鉄筋

位置図

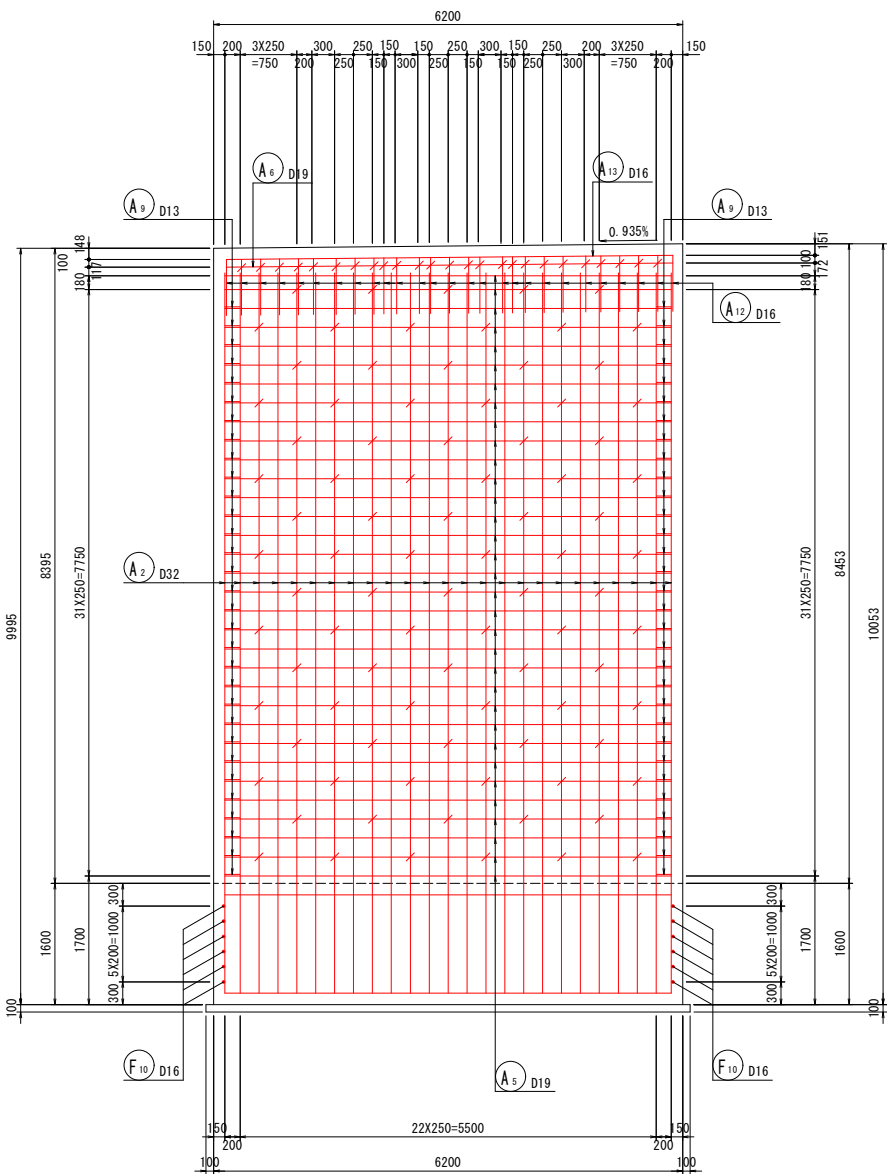


年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下部工左岸工事
通川番号	市道霞町野竹線
施工箇所	霞南 市 掛合 町 多根 地内
図面名称	A2橋台配筋図 (1/8)
縮尺	図 示
会社名	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38	頁の内 5

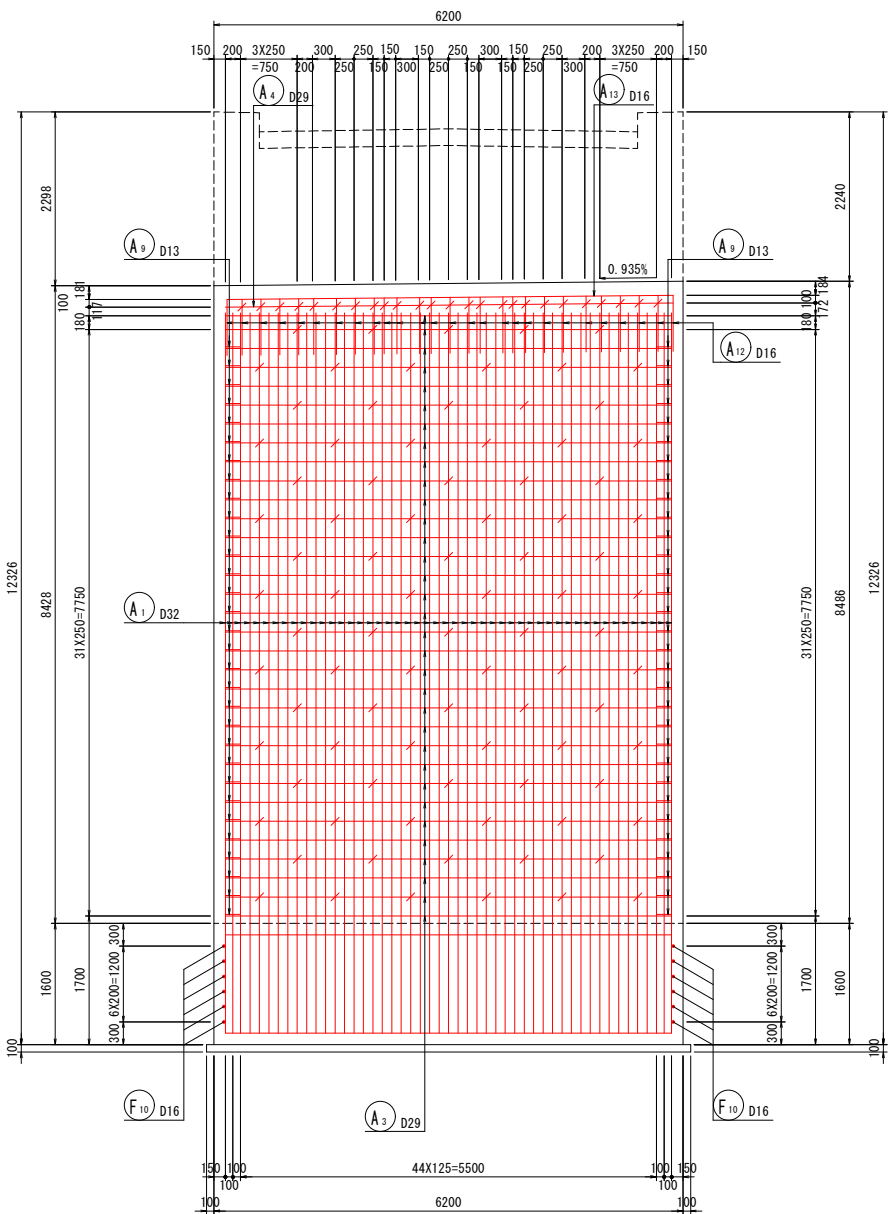
A 2 橋 台 配 筋 図 (2/8)

S=1: 50 (A1)
S=1: 100 (A3)

5 - 5 (前面)

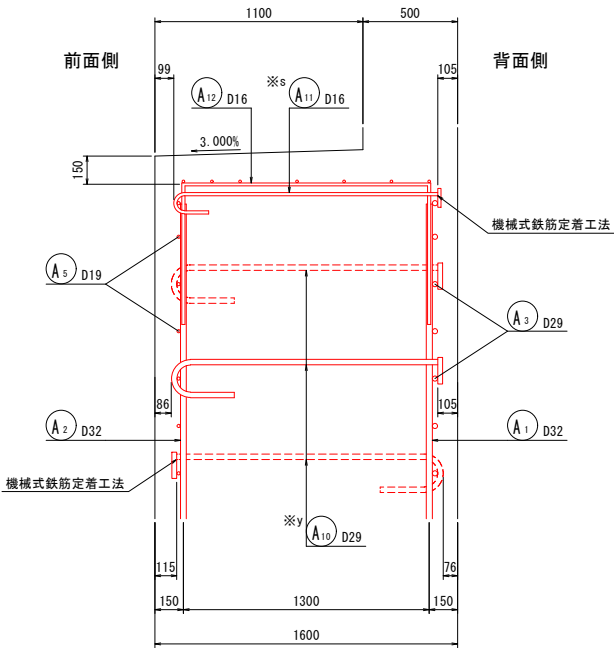


6 - 6 (背面)

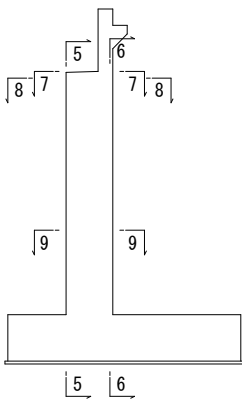


縦壁詳細図

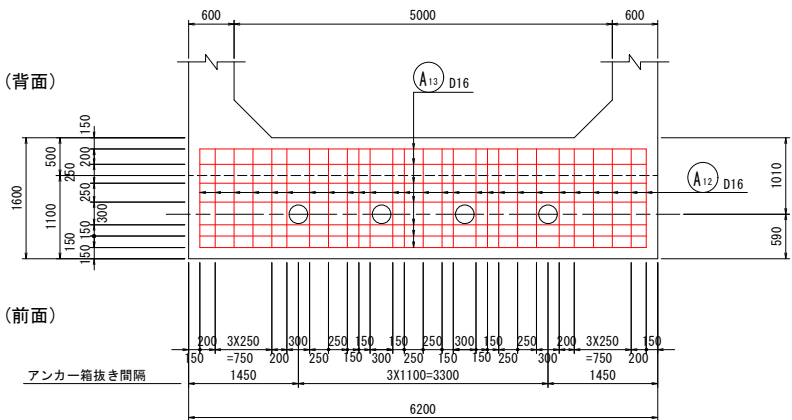
S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)



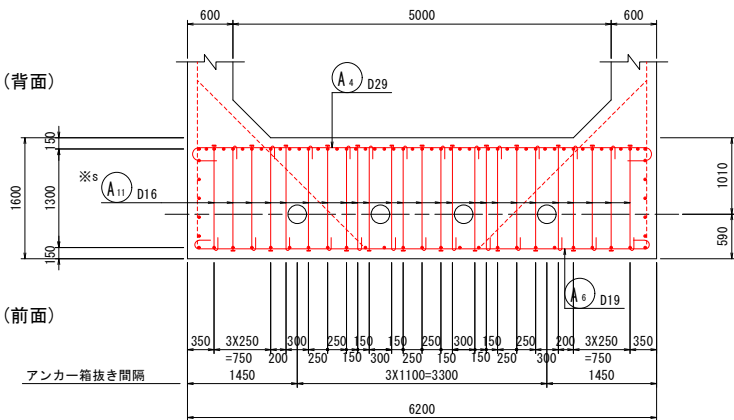
位置図



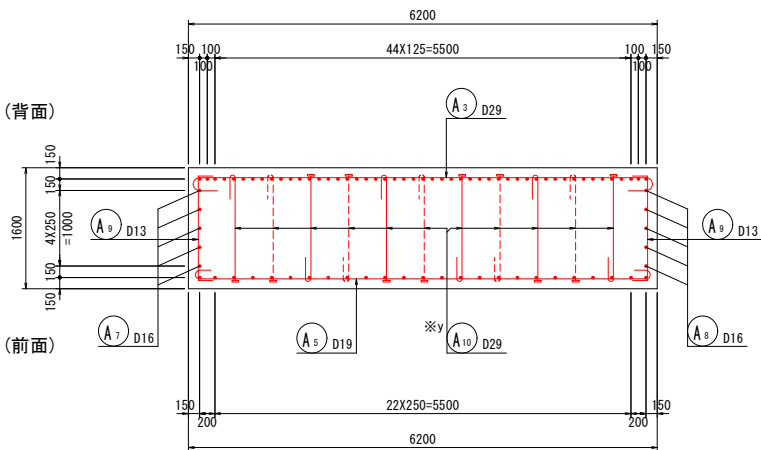
7 - 7



8 - 8



9 - 9



注) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、
下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

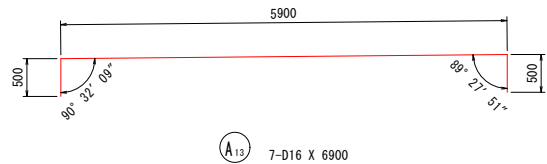
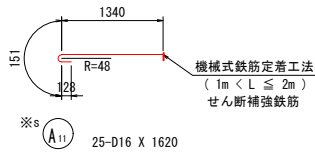
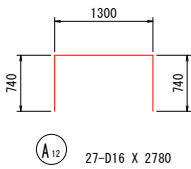
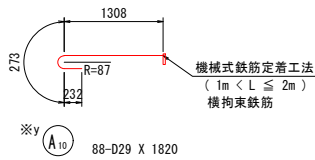
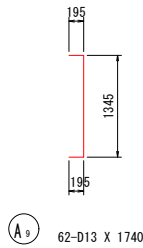
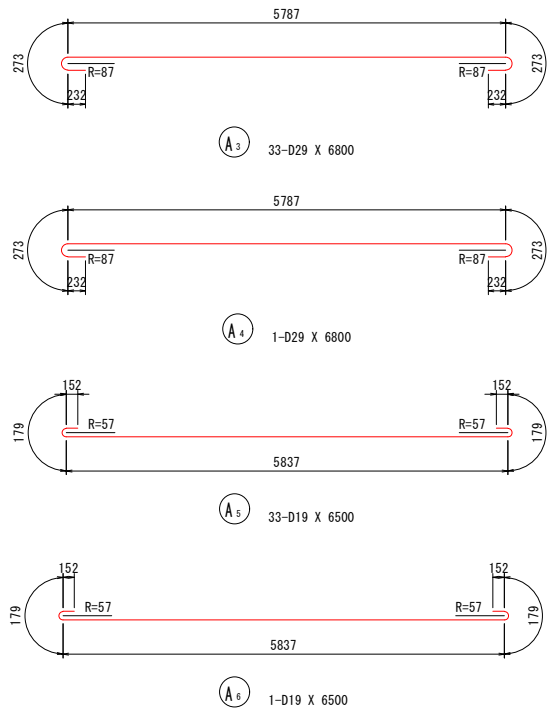
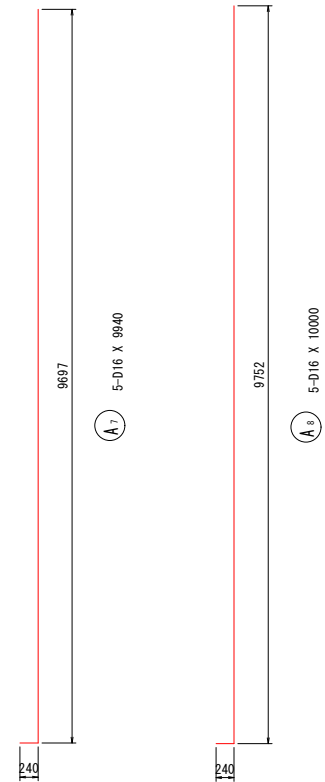
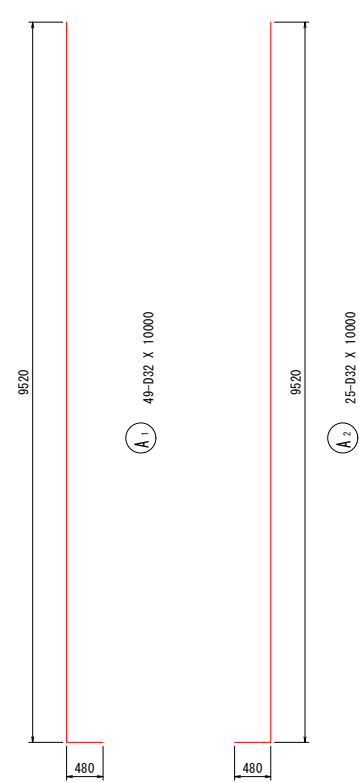
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて
定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

※s: せん断補強鉄筋 ※y: 横拘束鉄筋

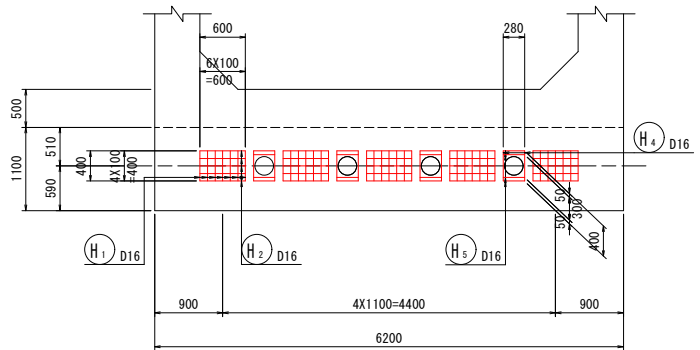
年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下郷工左岸工事
通川番号	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 市 掛合 町 多根 地内
図面名称	A2橋台配筋図 (2/8)
項目	全社名
測 量	会社及び責任者
設 計	
	38 頁の内 6

A 2 橋 台 配 筋 図 (3/8)

S=1: 50 (A1)
S=1: 100 (A3)



脊 座 補 強 筋

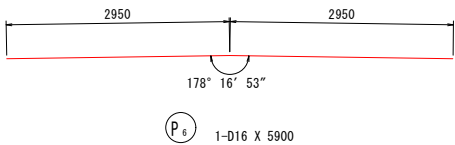
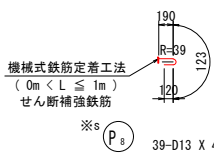
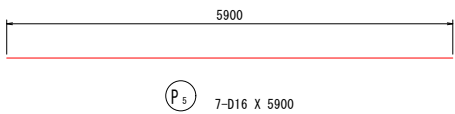
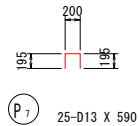
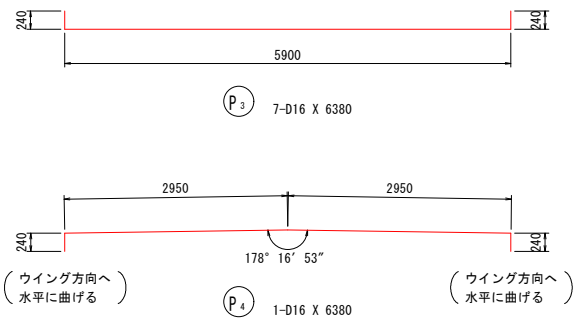
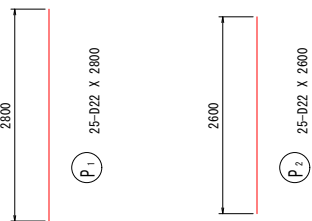
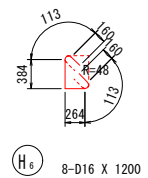
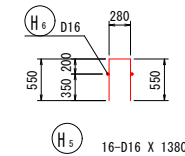
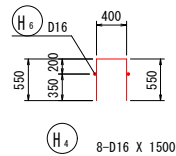
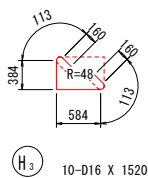
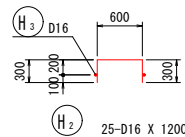
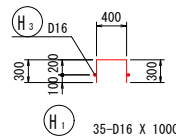


注) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、
下記の基準等を満足すること。

- 1. 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
- 2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて
定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

※s: せん断補強鉄筋 ※y: 横拘束鉄筋



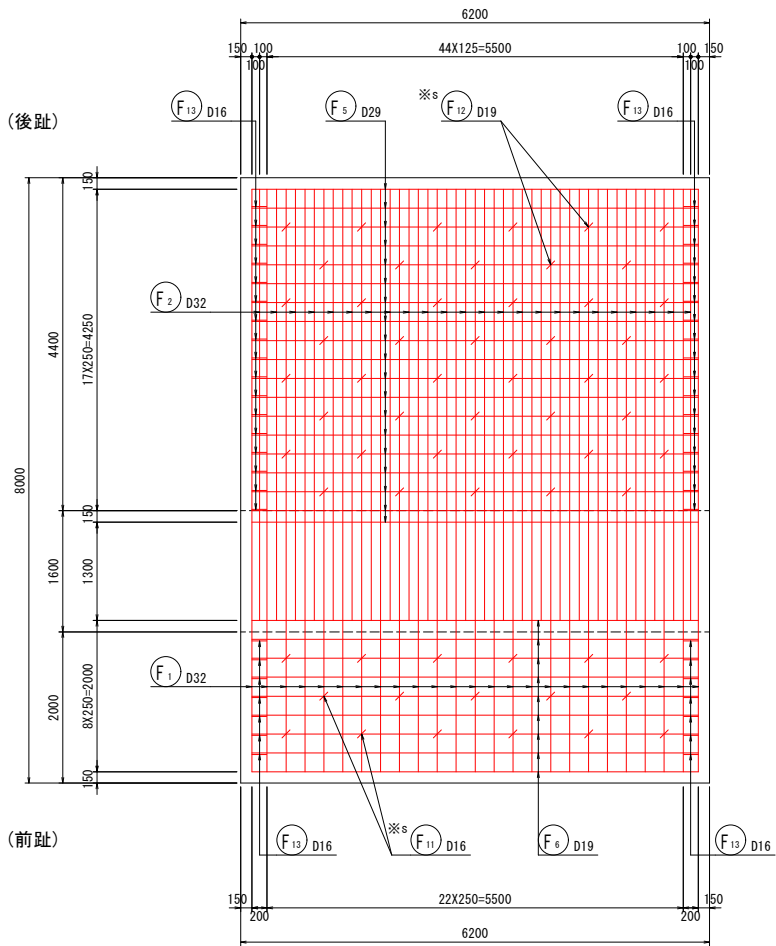
※ 半円形フックはすべて背面側とし主筋にかける

年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下郷工左岸工事
通 川 港 名	市 道 霞 町 野 竹 線
施 工 箇 所	雲 南 郡 掛 合 町 多 根 地 内
図 面 名 称	A2橋台配筋図 (3/8)
縮 尺	図 示
設 計	会社名 会社及び責任者
測 量	
38	頁 内 7

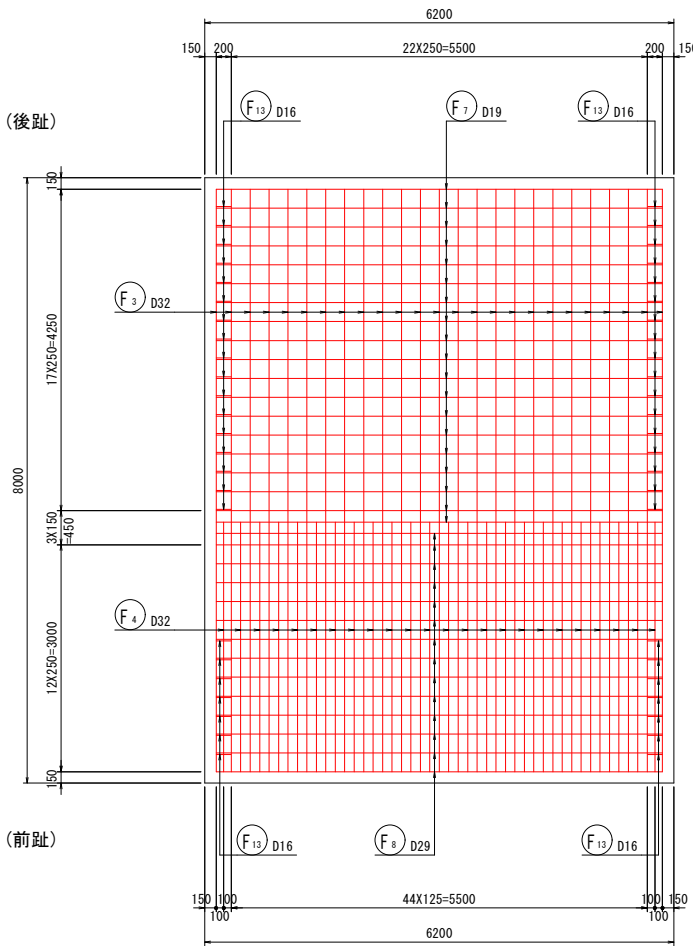
A 2 橋 台 配 筋 図 (4/8)

S=1: 50 (A1)
S=1: 100 (A3)

10 - 10 (上面)

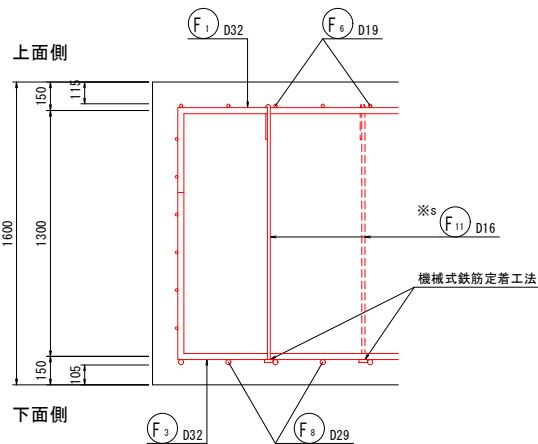


11 - 11 (下面)



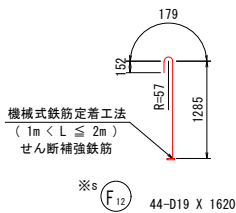
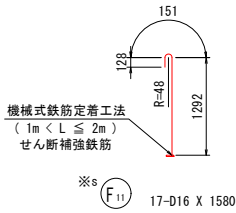
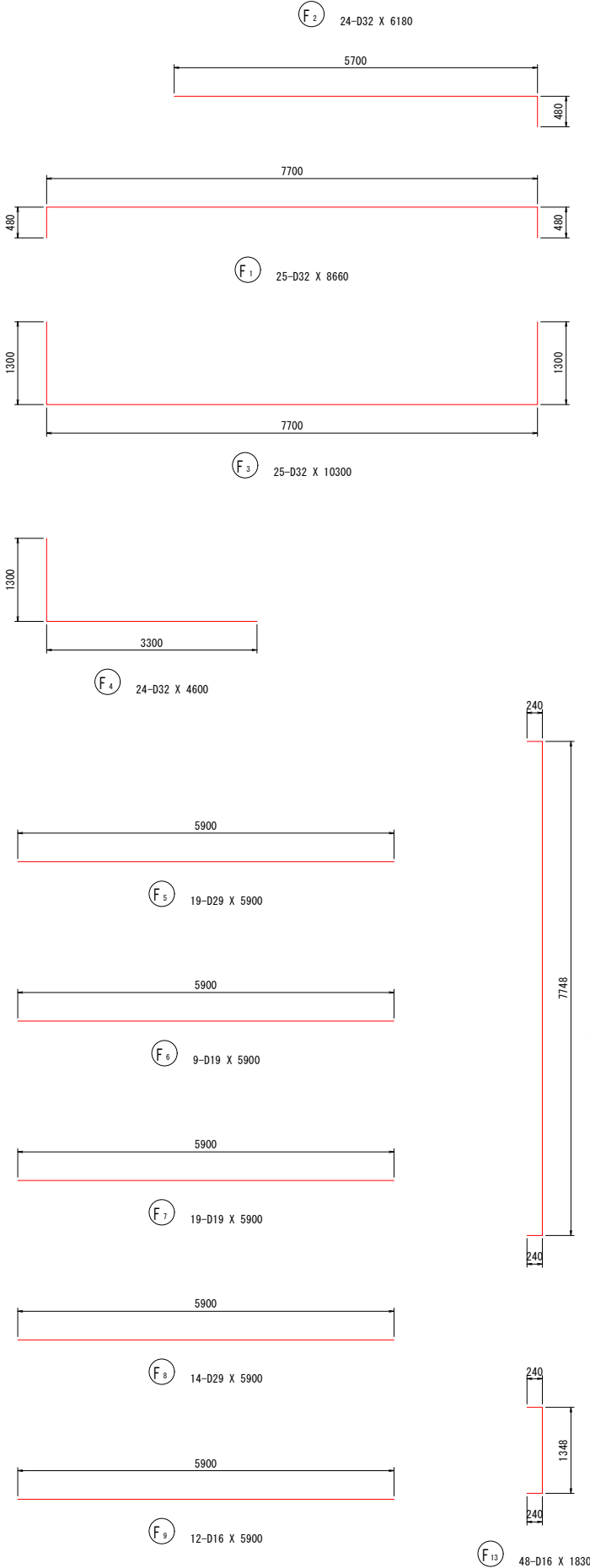
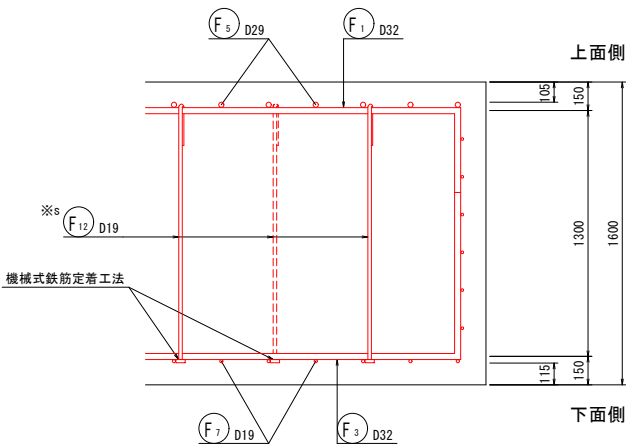
前フーチング詳細図

S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)

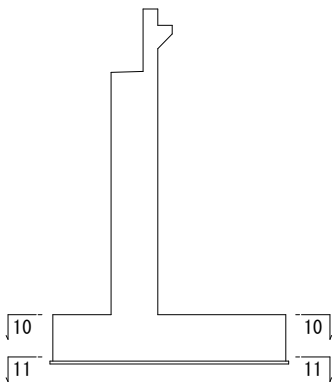


後フーチング詳細図

S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)



位置図



注) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、
下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて
定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

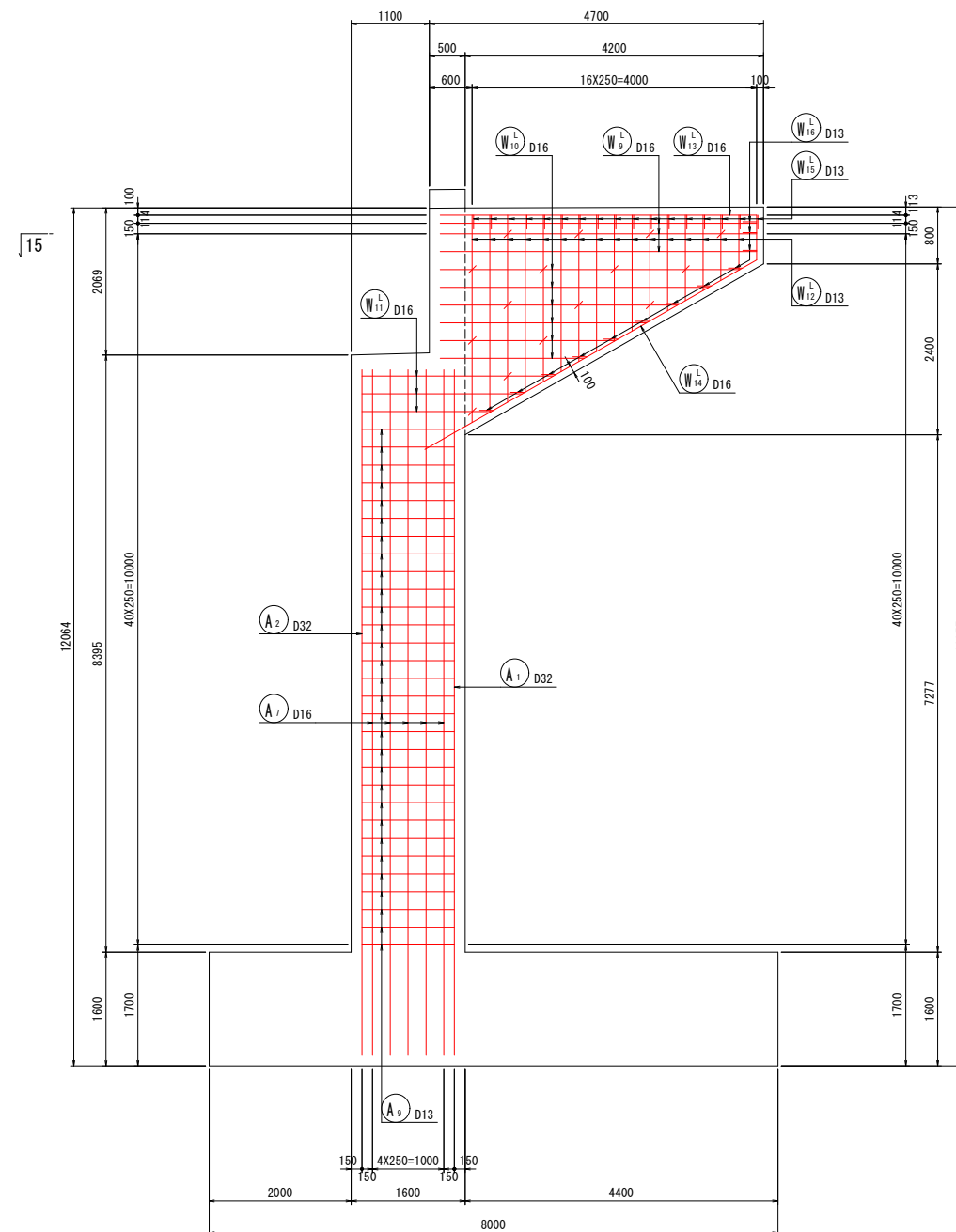
※s: せん断補強鉄筋 ※y: 横拘束鉄筋

年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下郷工左岸工事
通川番号	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 市 掛合 町 多根 地内
図面名称	A2橋台配筋図 (4/8)
縮尺	図 示
会社名	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38	頁の内 8

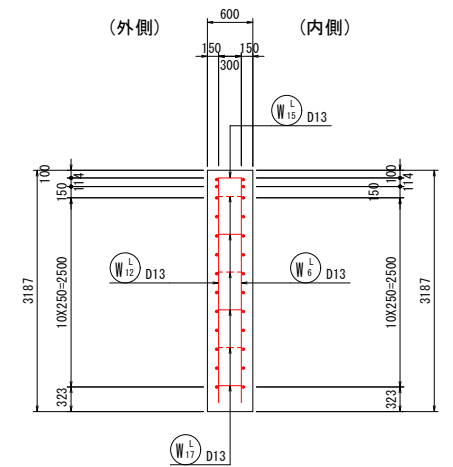
S=1: 50 (A1)
S=1:100 (A3)

S=1:100 (A3)

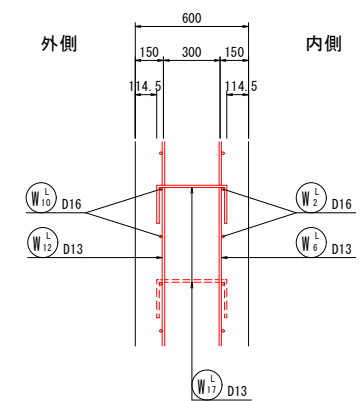
13 - 13 (外側)



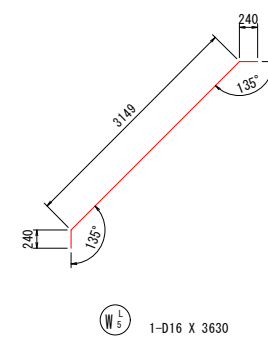
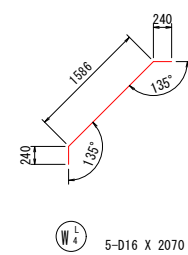
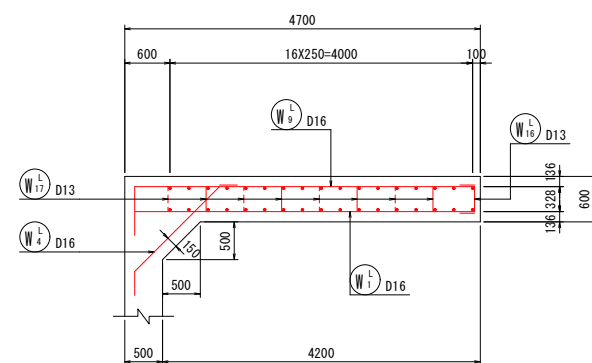
14 - 14



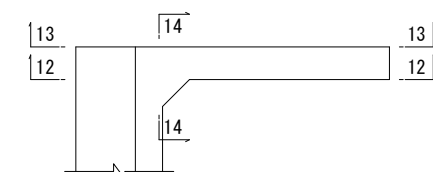
左ウイング詳細図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



15 - 15



位置図

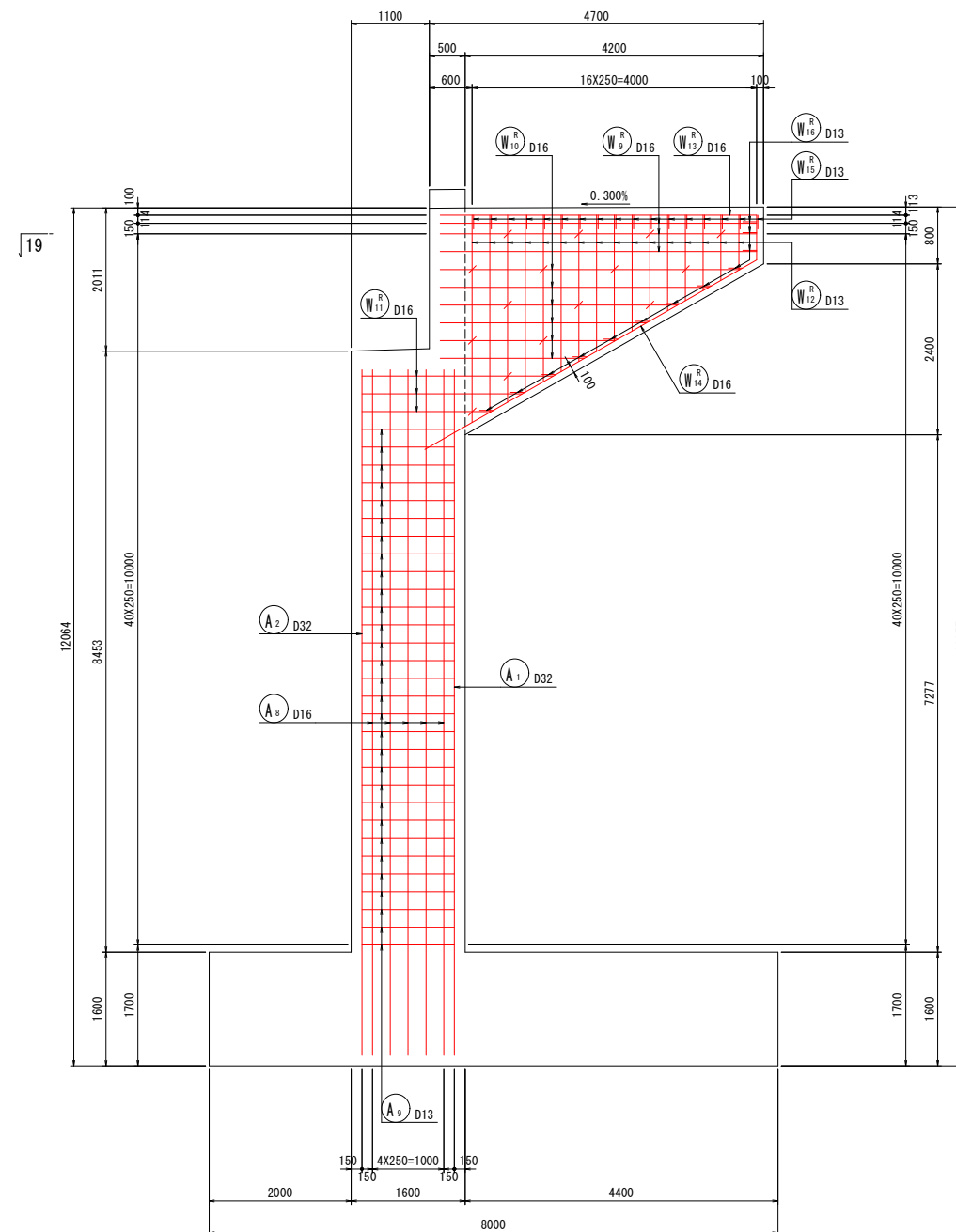


年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下部工左岸工事
通川番号	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 郡市 掛合 町村 多根 地内
図面名称	A2橋台設筋図 (5/8)
縮尺	図 示
会社名	会社及び責任者
調 査 者	
設 計	
	38 葉の内 9

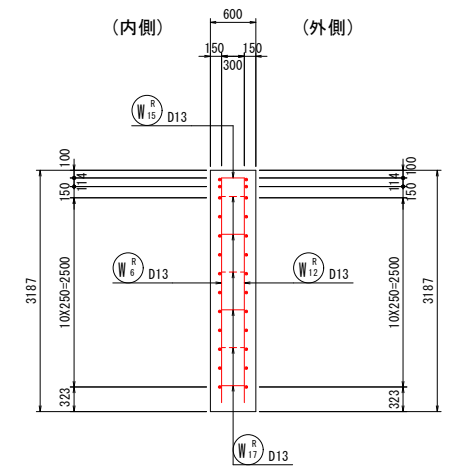
S=1: 50 (A1)
S=1:100 (A3)

S=1:100 (A3)

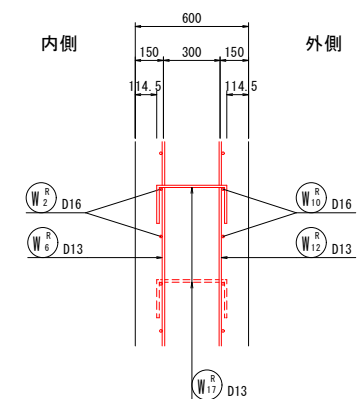
17 - 17 (外側)



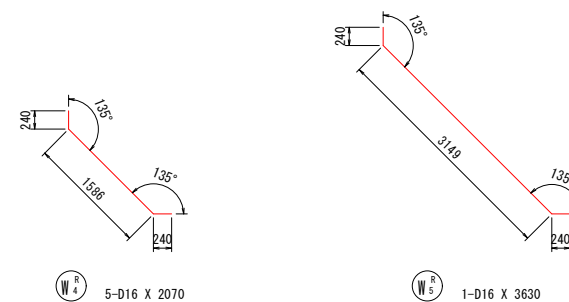
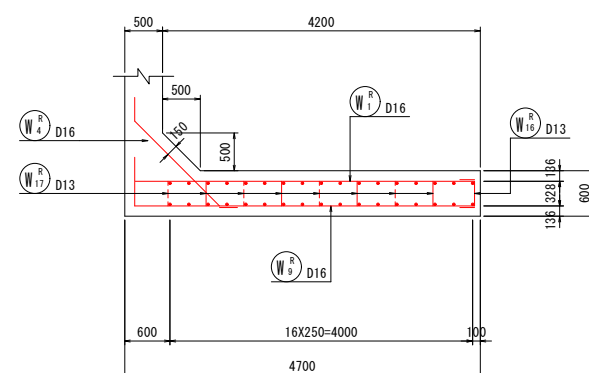
18 - 18



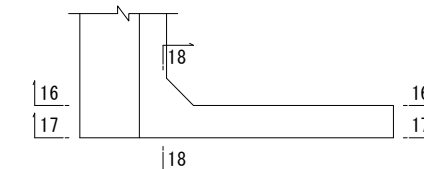
右ウイング詳細図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



19 - 19



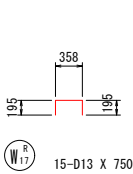
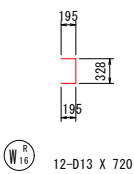
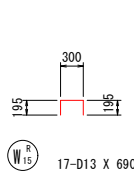
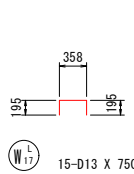
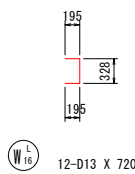
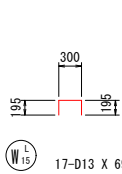
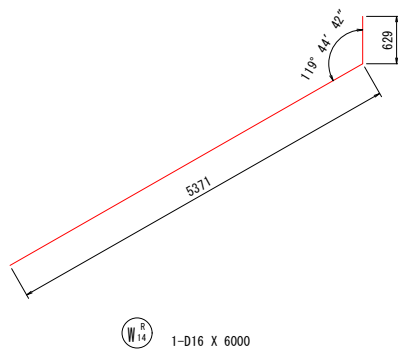
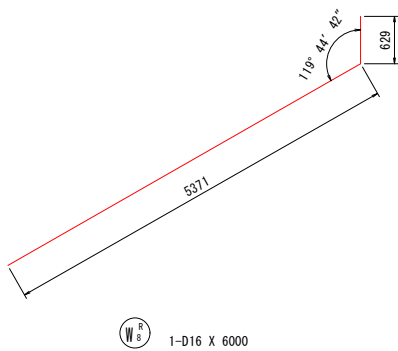
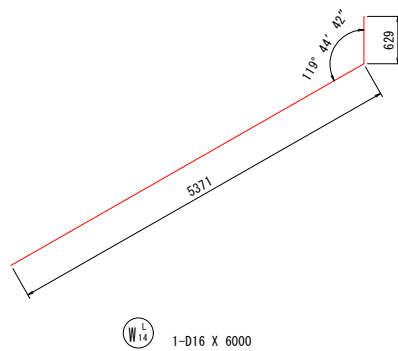
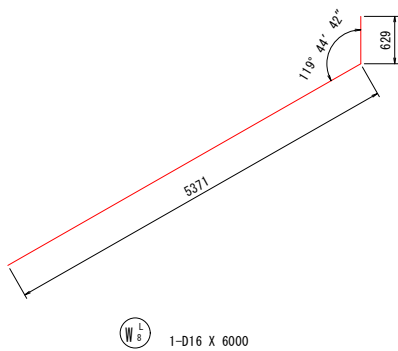
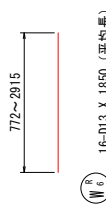
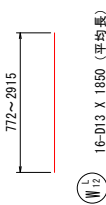
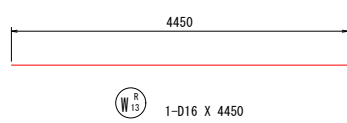
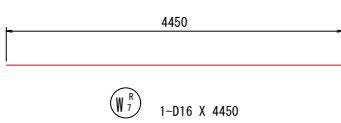
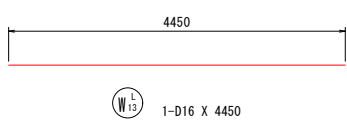
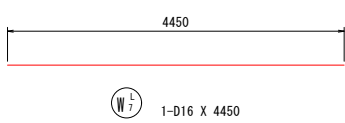
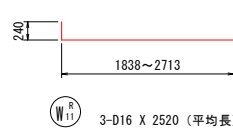
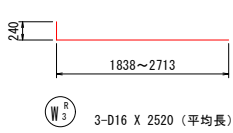
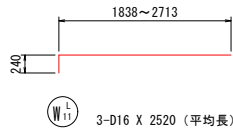
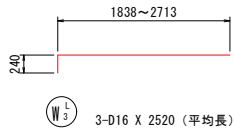
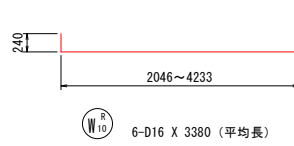
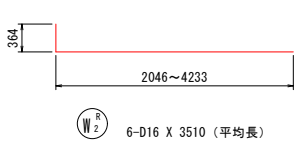
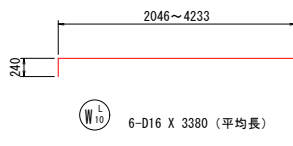
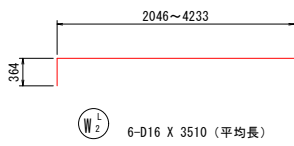
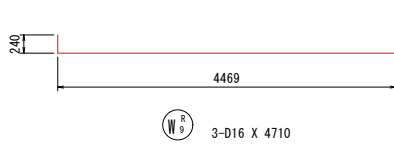
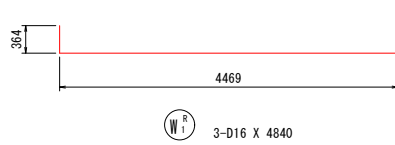
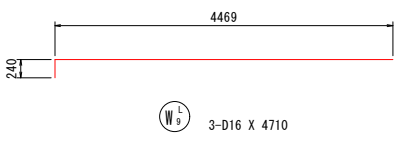
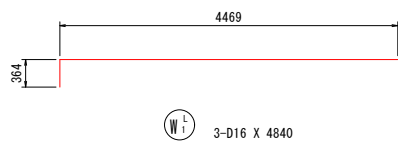
位置図



年 度	令和 7 年度
機 号	災 号
工 事 名	市道霞野竹線(仮称)中原橋下部工左岸工事
通川番号	市道霞野竹線
施工箇所	雲南 風市 掛合 町 多根 地内
図面名称	A2橋台配筋図 (6/8) 縮尺 図示
主 体 名	会社及び責任者
測 量 者	
設 計	
	38 葉の内 10

A 2 橋 台 配 筋 図 (7/8)

S=1: 50 (A1)
S=1: 100 (A3)



年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下郷工左岸工事
通川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 瀬市 掛合 町 多根 地内
図面名称	A2橋台配筋図 (7/8)
項目	会社名
測 量	会社及び責任者
設 計	
38 頁 中 11	

A 2 橋 台 配 筋 図 (8/8)

鉄 筋 質 量 表 (SD345)

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1	D22	2800	25	3.04	8.51	213	└
P 2	D22	2600	25	3.04	7.90	198	└
P 3	D16	6380	7	1.56	9.95	70	└
P 4	D16	6380	1	1.56	9.95	10	└
P 5	D16	5900	7	1.56	9.20	64	└
P 6	D16	5900	1	1.56	9.20	9	└
P 7	D13	590	25	0.995	0.59	15	└
P 8	D13	440	39	0.995	0.44	17	└ ②③ ※s
596							
G 1	D13	1420	4	0.995	1.41	6	└
G 2	D13	200	4	0.995	0.20	1	└
7							
U 1	D22	500	6	3.04	1.52	9	└
U 2	D16	2210	19	1.56	3.45	66	└
U 3	D13	5900	4	0.995	5.87	23	└
98							
H 1	D16	1000	35	1.56	1.56	55	└
H 2	D16	1200	25	1.56	1.87	47	└
H 3	D16	1520	10	1.56	2.37	24	└
H 4	D16	1500	8	1.56	2.34	19	└
H 5	D16	1380	16	1.56	2.15	34	└
H 6	D16	1200	8	1.56	1.87	15	└
194							
A 1	D32	10000	49	6.23	62.30	3053	└
A 2	D32	10000	25	6.23	62.30	1558	└
A 3	D29	6800	33	5.04	34.27	1131	└
A 4	D29	6800	1	5.04	34.27	34	└
A 5	D19	6500	33	2.25	14.63	483	└
A 6	D19	6500	1	2.25	14.63	15	└
A 7	D16	9940	5	1.56	15.51	78	└
A 8	D16	10000	5	1.56	15.60	78	└
A 9	D13	1740	62	0.995	1.73	107	└
A 10	D29	1820	88	5.04	9.17	807	└ ②③ ※y
A 11	D16	1620	25	1.56	2.53	63	└ ②⑤ ※s
A 12	D16	2780	27	1.56	4.34	117	└
A 13	D16	6900	7	1.56	10.76	75	└
7599							
F 1	D32	8660	25	6.23	53.95	1349	└
F 2	D32	6180	24	6.23	38.50	924	└
F 3	D32	10300	25	6.23	64.17	1604	└
F 4	D32	4600	24	6.23	28.66	688	└
F 5	D29	5900	19	5.04	29.74	565	└
F 6	D19	5900	9	2.25	13.28	120	└
F 7	D19	5900	19	2.25	13.28	252	└
F 8	D29	5900	14	5.04	29.74	416	└
F 9	D16	5900	12	1.56	9.20	110	└
F 10	D16	8230	12	1.56	12.84	154	└
F 11	D16	1580	17	1.56	2.46	42	└ ①⑦ ※s
F 12	D19	1620	44	2.25	3.65	161	└ ④④ ※s
F 13	D16	1830	48	1.56	2.85	137	└
6522							

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
W ^L 1	D16	4840	3	1.56	7.55	23	└
W ^L 2	D16	3510	6	1.56	5.48	33	└ (平均長)
W ^L 3	D16	2520	3	1.56	3.93	12	└ (平均長)
W ^L 4	D16	2070	5	1.56	3.23	16	└
W ^L 5	D16	3630	1	1.56	5.66	6	└
W ^L 6	D13	1850	16	0.995	1.84	29	└ (平均長)
W ^L 7	D16	4450	1	1.56	6.94	7	└
W ^L 8	D16	6000	1	1.56	9.36	9	└
W ^L 9	D16	4710	3	1.56	7.35	22	└
W ^L 10	D16	3380	6	1.56	5.27	32	└ (平均長)
W ^L 11	D16	2520	3	1.56	3.93	12	└ (平均長)
W ^L 12	D13	1850	16	0.995	1.84	29	└ (平均長)
W ^L 13	D16	4450	1	1.56	6.94	7	└
W ^L 14	D16	6000	1	1.56	9.36	9	└
W ^L 15	D13	690	17	0.995	0.69	12	└
W ^L 16	D13	720	12	0.995	0.72	9	└
W ^L 17	D13	750	15	0.995	0.75	11	└
278							
W ^R 1	D16	4840	3	1.56	7.55	23	└
W ^R 2	D16	3510	6	1.56	5.48	33	└ (平均長)
W ^R 3	D16	2520	3	1.56	3.93	12	└ (平均長)
W ^R 4	D16	2070	5	1.56	3.23	16	└
W ^R 5	D16	3630	1	1.56	5.66	6	└
W ^R 6	D13	1850	16	0.995	1.84	29	└ (平均長)
W ^R 7	D16	4450	1	1.56	6.94	7	└
W ^R 8	D16	6000	1	1.56	9.36	9	└
W ^R 9	D16	4710	3	1.56	7.35	22	└
W ^R 10	D16	3380	6	1.56	5.27	32	└ (平均長)
W ^R 11	D16	2520	3	1.56	3.93	12	└ (平均長)
W ^R 12	D13	1850	16	0.995	1.84	29	└ (平均長)
W ^R 13	D16	4450	1	1.56	6.94	7	└
W ^R 14	D16	6000	1	1.56	9.36	9	└
W ^R 15	D13	690	17	0.995	0.69	12	└
W ^R 16	D13	720	12	0.995	0.72	9	└
W ^R 17	D13	750	15	0.995	0.75	11	└
278							
<機械式鉄筋定着工法>							
合 計 D32				9176 kg		< 88>	
D29				2953 kg		< 88>	
D22				420 kg		< 44>	
D19				1031 kg		< 42>	
D16				1643 kg		< 39>	
D13				349 kg		<213>	
総質量				15572 kg		<213>	

機械式鉄筋定着工法数量表

せん断補強筋

鉄筋径	箇 所 数					
	0< L ≦1m	1m< L ≦2m	2m< L ≦3m	3m< L ≦4m	4m< L ≦5m	5m< L ≦6m
D13	39	—	—	—	—	—
D16	—	42	—	—	—	—
D19	—	44	—	—	—	—
D22	—	—	—	—	—	—
D25	—	—	—	—	—	—
D29	—	—	—	—	—	—
小 計	39	86	—	—	—	—
合 計	125					

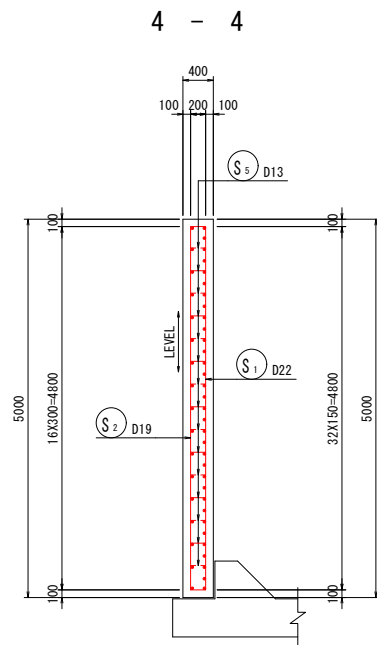
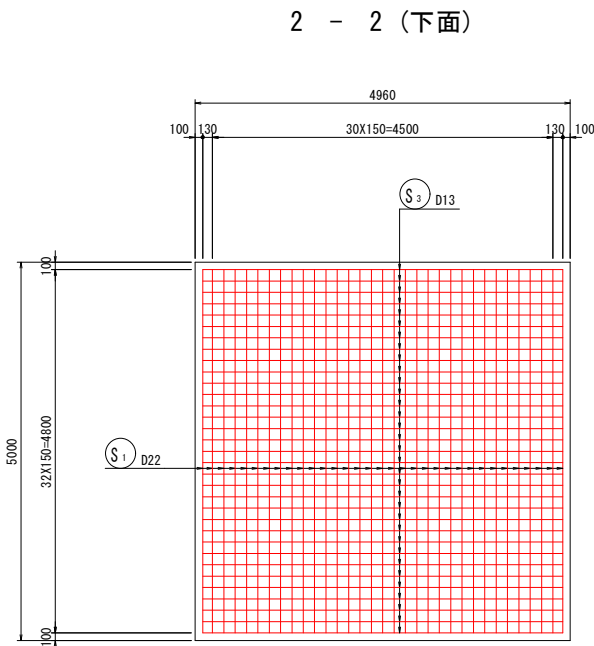
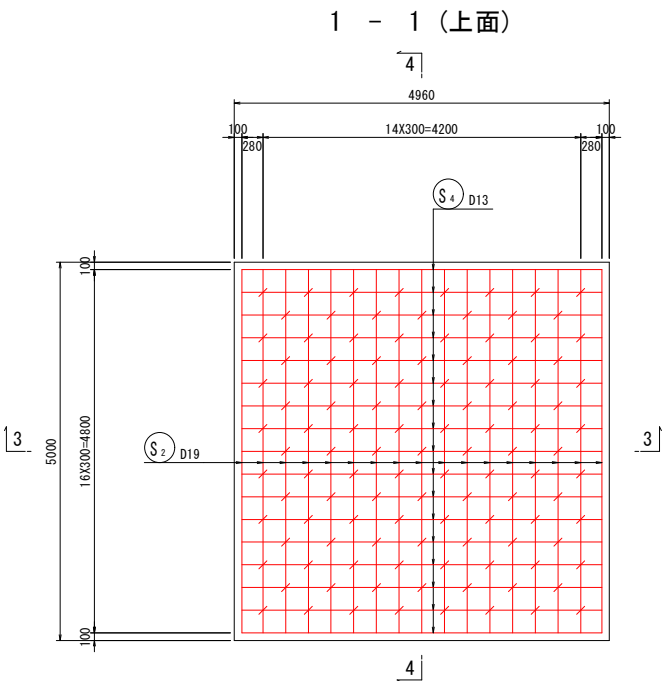
横拘束鉄筋

鉄筋径	箇 所 数					
	0< L ≦1m	1m< L ≦2m	2m< L ≦3m	3m< L ≦4m	4m< L ≦5m	5m< L ≦6m
D13	—	—	—	—	—	—
D16	—	—	—	—	—	—
D19	—	—	—	—	—	—
D22	—	—	—	—	—	—
D25	—	—	—	—	—	—
D29	—	88	—	—	—	—
小 計	—	88	—	—	—	—
合 計	88					

* 建築物備版の加工費（Head-bar工法、Tヘッド工法）の単価に応じて数量を集計する

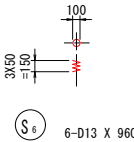
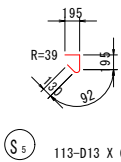
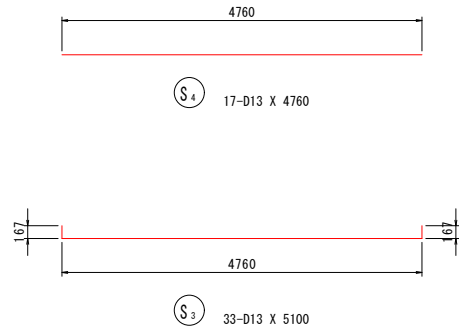
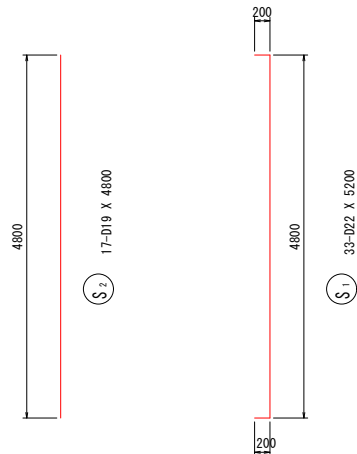
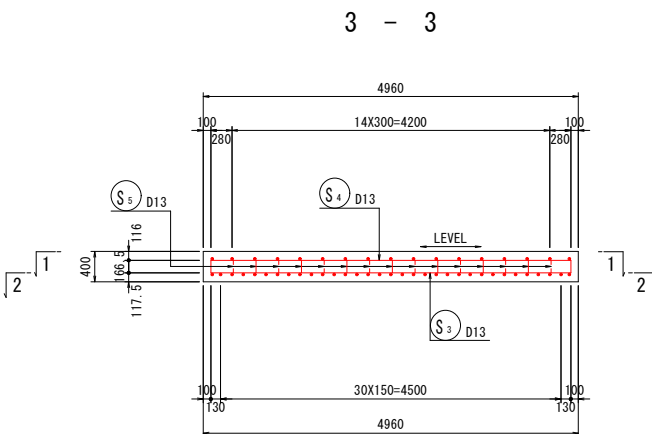
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下郷工左岸工事
通川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 瀬市 掛合 町 多根 地内
図 面 名 称	A2橋台配筋図 (8/8)
縮 尺	—
業 主 名	会社及び責任者
測 量 者	
設 計	
38 頁 中 12	

A 2 橋 台 踏 掛 版 配 筋 図 S=1: 50 (A1)
S=1: 100 (A3)

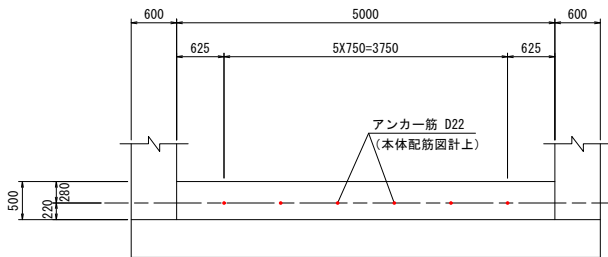


鉄 筋 質 量 表 (SD345)

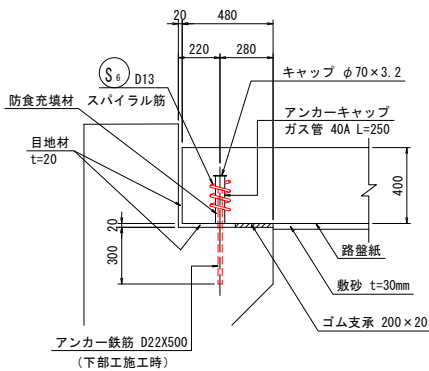
種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	一 本 当 り 質 量	質 量	摘 要
S 1	D22	5200	33	3.04	15.81	522	↑
S 2	D19	4800	17	2.25	10.80	184	↑
S 3	D13	5100	33	0.995	5.07	167	↑
S 4	D13	4760	17	0.995	4.74	81	↑
S 5	D13	620	113	0.995	0.62	70	↓
S 6	D13	960	6	0.995	0.96	6	↓
1030							
合 計 D22							522 kg
D19							184 kg
D13							324 kg
総 質 量							1030 kg



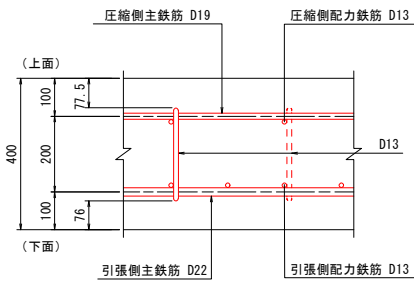
アンカー筋配置図



支 承 詳 細 図 S=1: 20

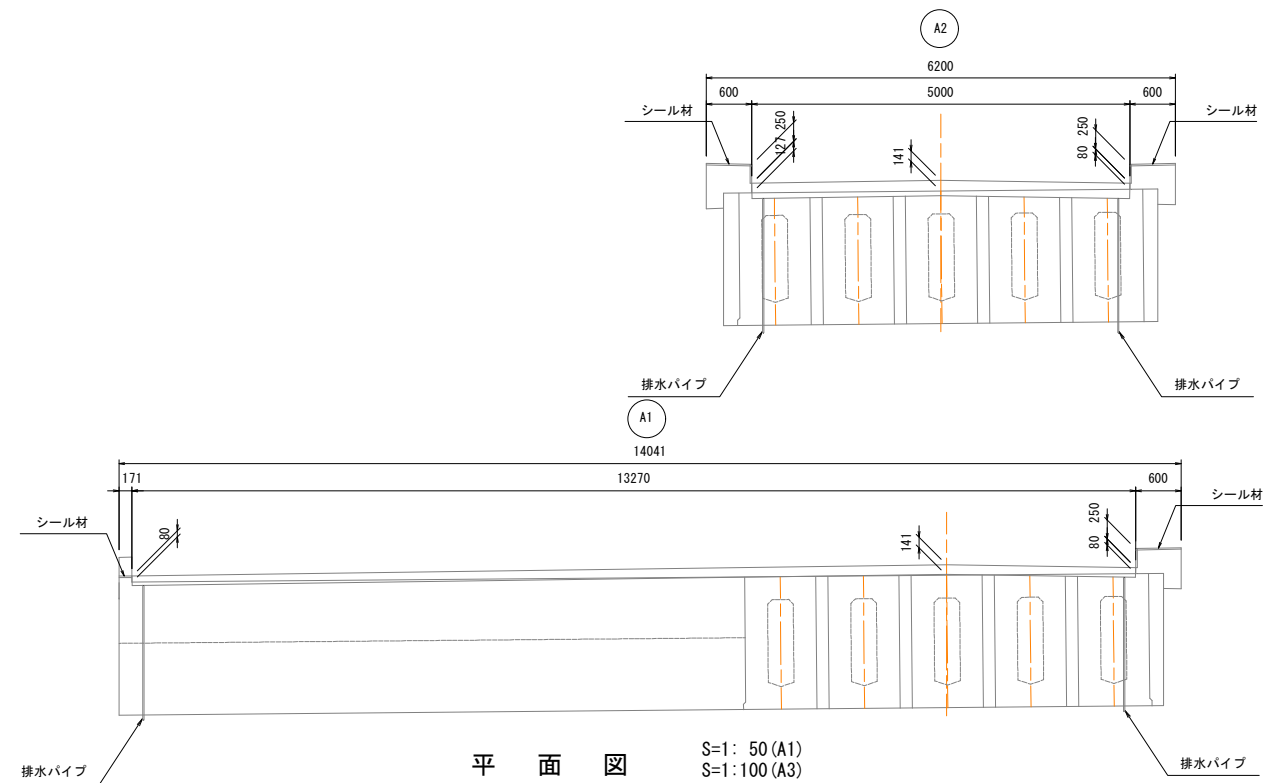


かぶり詳細図 S=1: 10

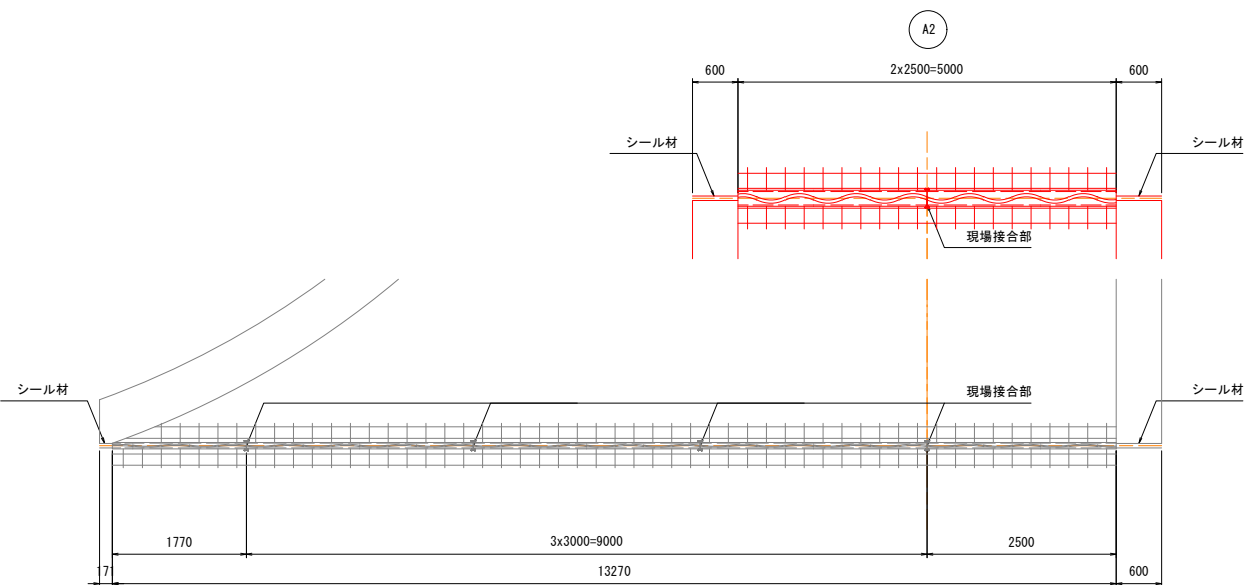


年 度	令 和 7 年 度
番 号	災 号
工 事 名	市 道 霞 町 野 竹 線 (仮称) 中 原 橋 下 部 工 左 岸 工 事
通 川 港 名	市 道 霞 町 野 竹 線
施 工 場 所	雲 南 市 掛 台 町 多 根 地 内
図 面 名 称	A2橋台踏掛版配筋図
縮 尺	図 示
設 計	会 社 及 び 責 任 者
測 量	
監 理	
38 頁 中 13	

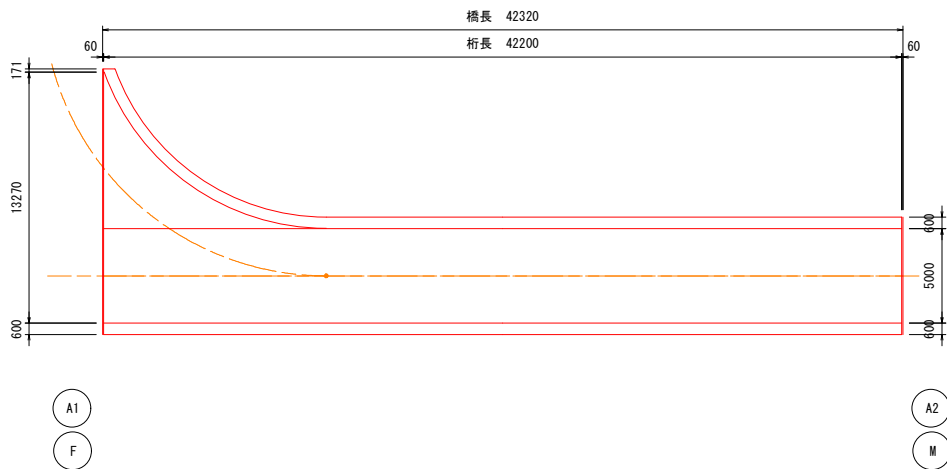
断面図 S=1: 50 (A1)
S=1:100 (A3)



平面図 S=1: 50 (A1)
S=1:100 (A3)

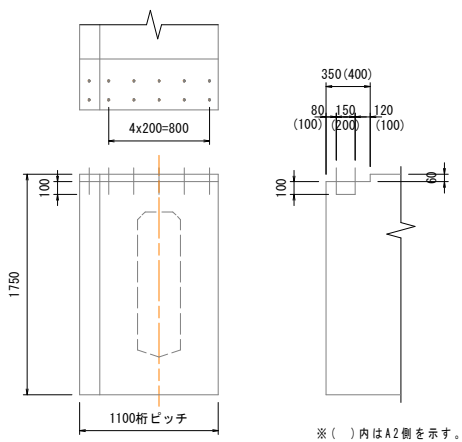


位置図 S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)

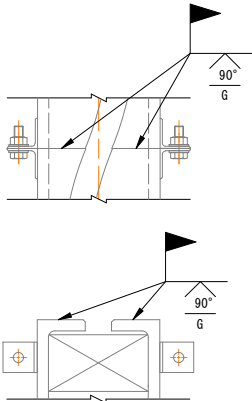


伸縮装置詳細図

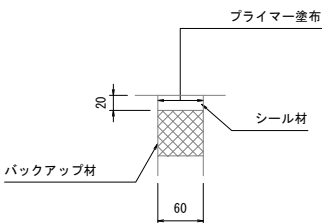
アンカー筋埋設図 S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



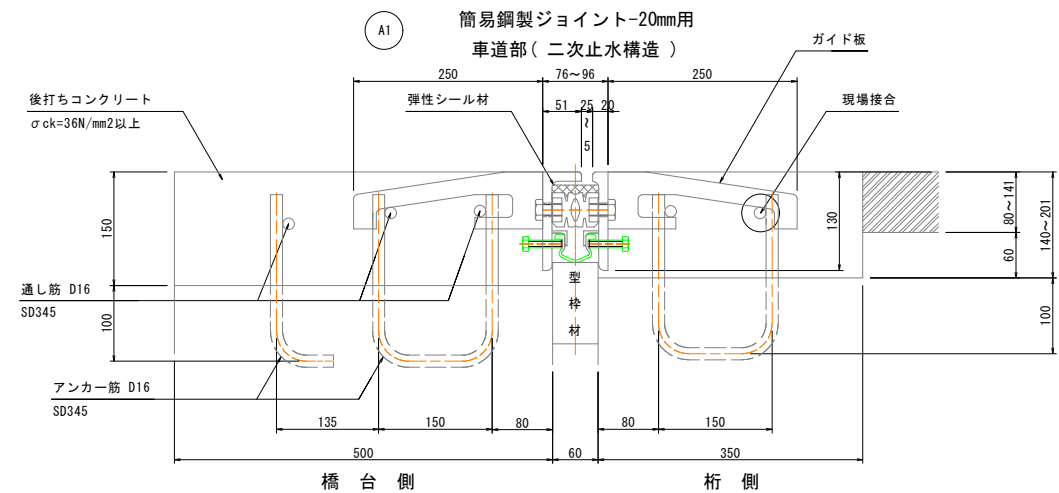
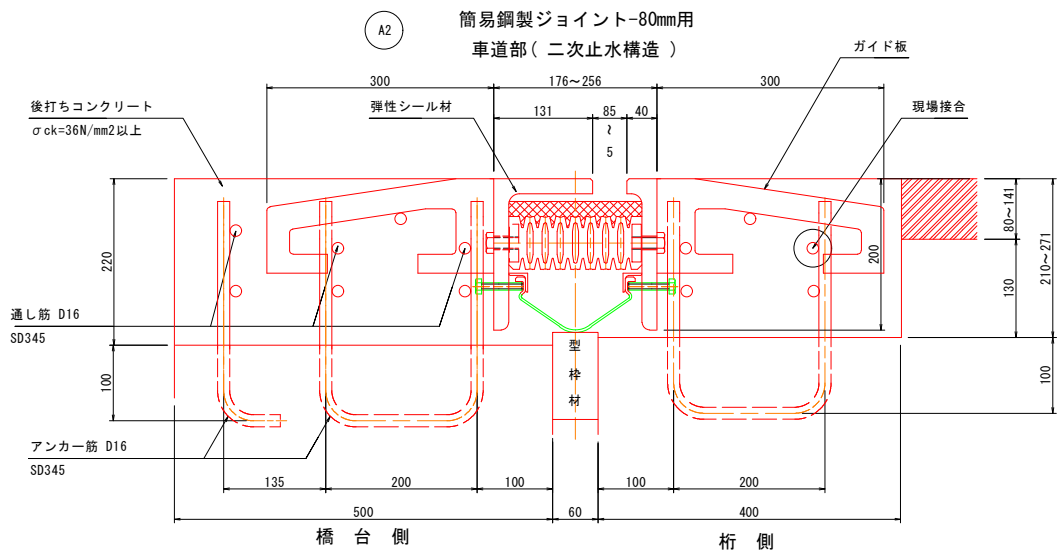
現場接合部詳細



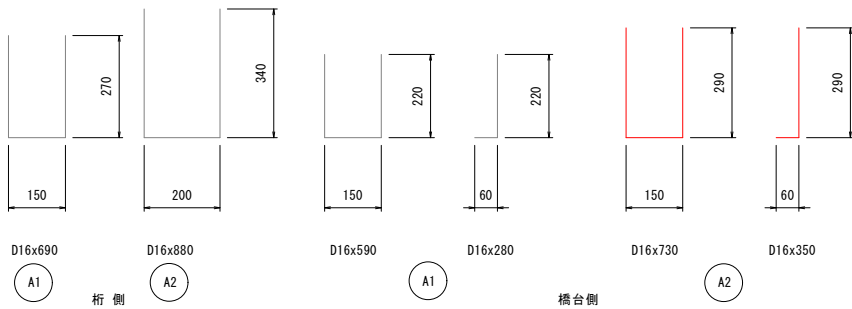
シーリング材充填図 S=1: 5 (A1)
S=1:10 (A3)



伸縮継手断面図 S=1: 5 (A1)
S=1:10 (A3)



鉄筋加工図 S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



伸縮継手材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
簡易鋼製ジョイント-20mm用	SS400 合成ゴム	13.270 m	5.000 m	13.270 m	車道用, 二次止水用, 耐ゲレーダ用
簡易鋼製ジョイント-80mm用	SD345 弾性シーリング材	2.04 リッター	1.23 リッター	3.27 リッター	地覆部
シーリング材	シリコン系	1.787 m ³	1.055 m ³	2.842 m ³	
後打コンクリート		5 本	12 本	17 本	D16x13270
通し筋	SD345	2 本	4 本	6 本	D16x5000
排水パイプ	ステンレス	1 式	1 式	2 式	20用
現場接合部用接着剤		1 式	1 式	2 式	80用

アンカー筋表

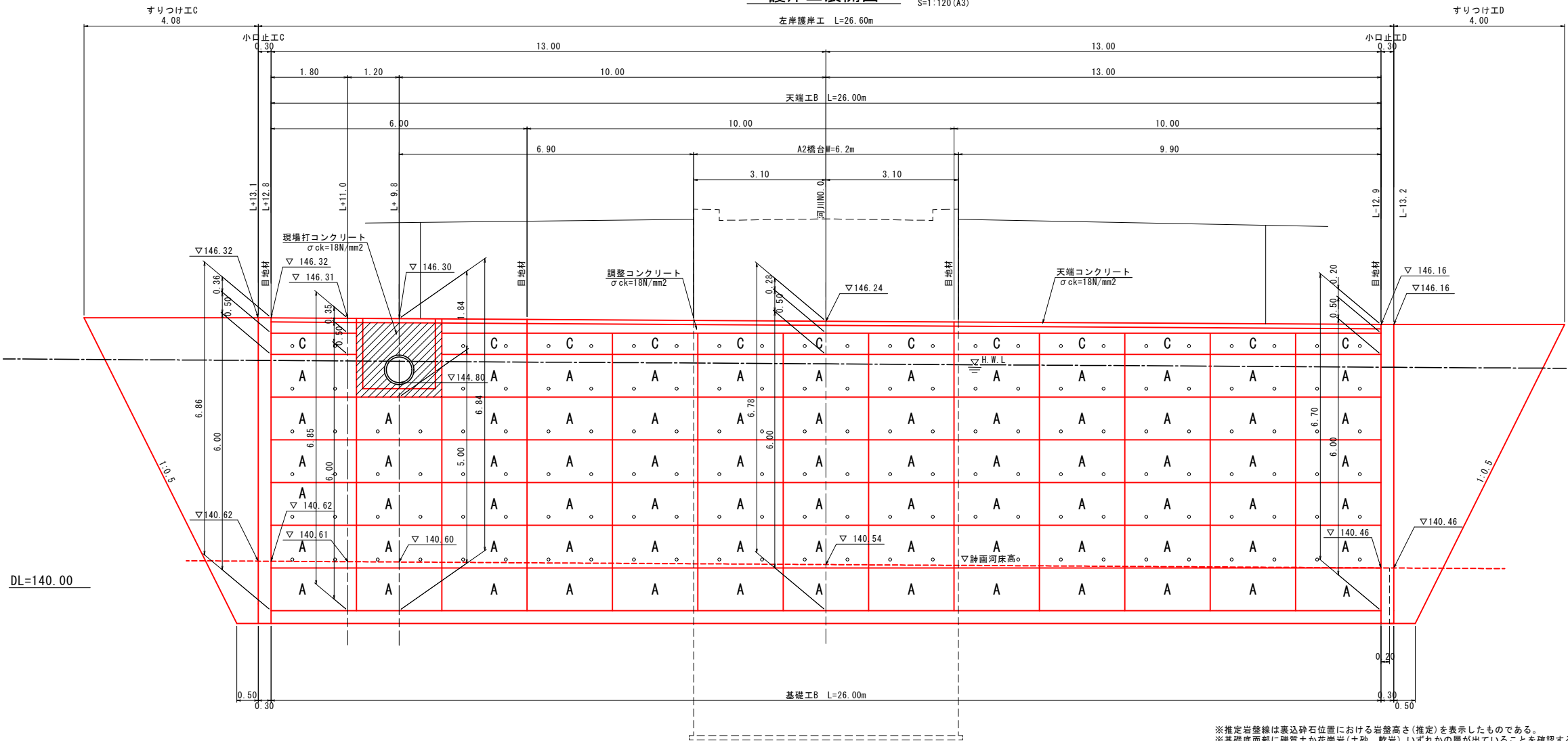
寸法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備考
D16x690	62 本	27 本	89 本	1.076 kg	66.7 kg	桁側
D16x880	54 本	27 本	81 本	1.373 kg	37.1 kg	桁側
D16x590	54 本	27 本	81 本	0.920 kg	49.7 kg	橋台側
D16x280	54 本	27 本	81 本	0.437 kg	23.6 kg	橋台側
D16x730	20 本	20 本	40 本	1.139 kg	22.8 kg	橋台側
D16x350	20 本	20 本	40 本	0.546 kg	10.9 kg	橋台側

年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下廊下工務工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 橋台 掛合 多根 地内
図面名称	伸縮装置詳細図
項目	会社名 会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 14	

護岸工構造図 (2/3)

左岸
護岸工展開図

S=1: 60 (A1)
S=1: 120 (A3)

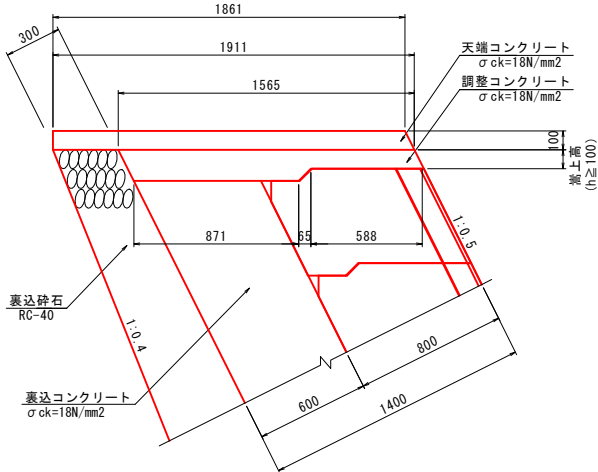


※推定岩盤線は裏込砕石位置における岩盤高さ(推定)を表示したものである。
※基礎底面部に礫質土か花崗岩(土砂、軟岩) いずれかの層が出ていることを確認すること。

土質定数		土質・岩質	N (箇)	γ (kN/m ³)	c (kN/m ²)	φ (°)
地層名	記号					
砂質土	As	シルト混り砂 ～玉石混り砂層	2.0	17	—	25
礫質土	Ag	礫混り砂層 ～玉石混り砂層	45	20	—	39
花崗岩 (土砂)	Grw	土砂	111	19	70	39
花崗岩 (軟岩)	Grf	花崗岩 (軟岩)	—	24	600	37

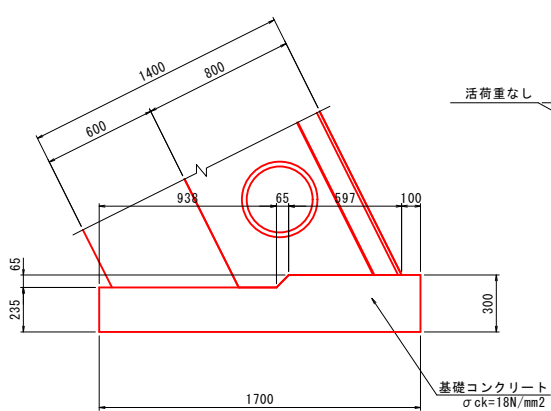
天端工B詳細図

S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)



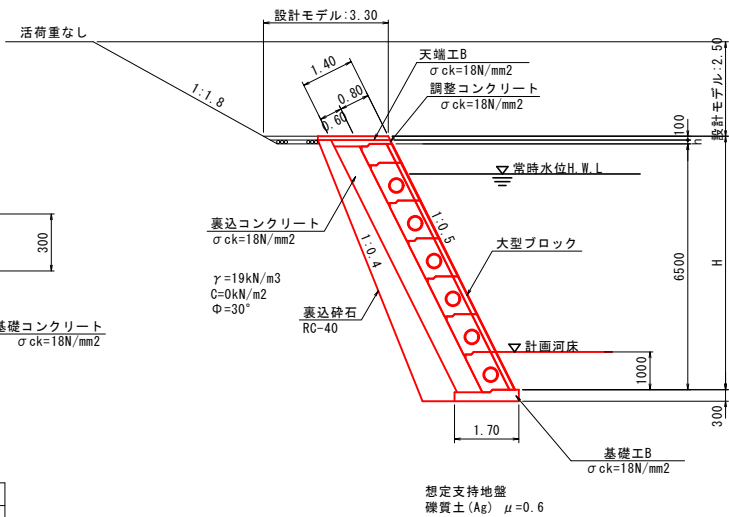
基礎工B詳細図

S=1: 20 (A1)
S=1: 40 (A3)



標準断面図

S=1: 100 (A1)
S=1: 200 (A3)



数量表

一式当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	参考重量 (kg/個)
大型ブロック	A 型	個	77	1182
	C 型	個	12	740

材料表

一式当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
調整コンクリート	σck=18N/mm2	m3	106.047	
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	11.619	t=300mm
同 上 型 枠		m2	13.91	
天端コンクリート	σck=18N/mm2	m3	4.904	
同 上 型 枠		m2	5.51	
調整コンクリート	σck=18N/mm2	m3	7.971	
同 上 型 枠		m2	11.09	
現場打コンクリート	σck=18N/mm2	m3	2.500	
同 上 型 枠		m2	6.42	
裏込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	111.386	b=600mm
同 上 型 枠		m2	185.59	
裏 込 砕 石	RC-40	m3	125.95	
水 抜 パ イ プ	L=1800mm	m	273.60	n=152箇所
目 地 材		m2	42.47	t=10mm

数量表

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.886
型 枠		m ²	2.12

数量表

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	4.469
型 枠		m ²	5.35

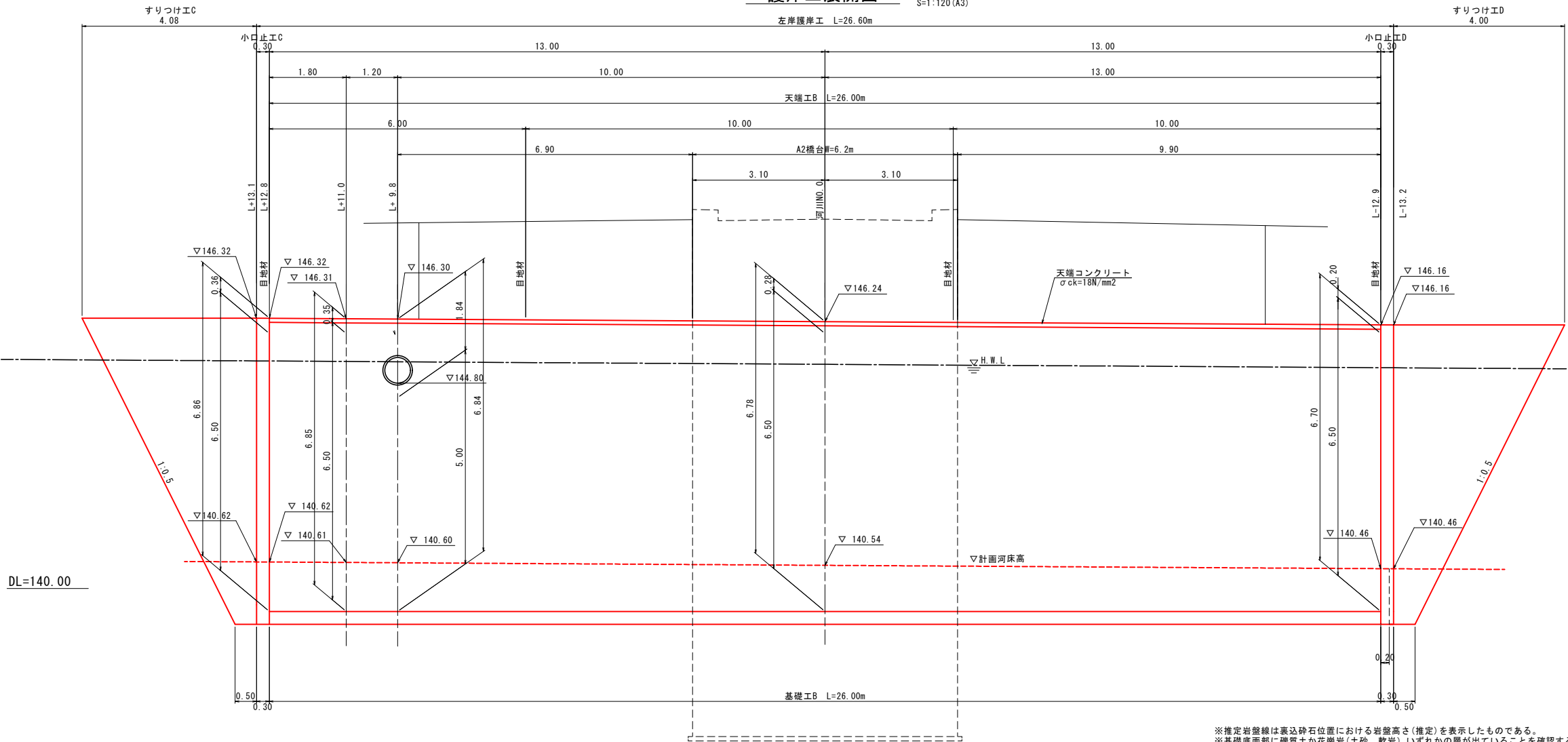
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工左岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 礫 掛 合 町 多 根 地内
図面名称	護岸工構造図 (2/3)
縮 尺	図 示
製 図 者	会社名 会社及び責任者
設 計	
38 頁の内 15	

護岸工構造図(2/3)

左岸
護岸工展開図

S=1: 60 (A1)
S=1:120 (A3)

$$A = (6.76+6.75)/2 \times 1.80 + (6.75+6.74)/2 \times 1.20 + (6.74+6.68)/2 \times 10.0 + (6.68+6.60)/2 \times 13.0 - (0.70/2)^2 \times 3.14$$
$$= 173.29\text{m}^2$$

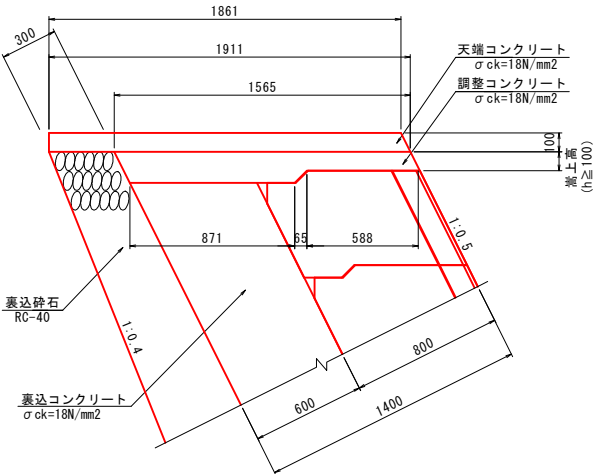


※推定岩盤線は裏込砕石位置における岩盤高さ(推定)を表示したものである。
※基礎底面部に礫質土か花崗岩(土砂、軟岩) いずれかの層が出ていることを確認すること。

地層区分		土質・岩質		N (箇)	γ (kN/m³)	c (kN/m²)	φ (°)
地層名	記号						
砂質土	As	シルト混り砂 ～玉石混り砂礫		2.0	17	—	25
礫質土	Ag	礫混り砂礫 ～玉石混り砂礫		45	20	—	39
花崗岩 (土砂)	Grw	土砂		111	19	70	39
花崗岩 (軟岩)	Grf	花崗岩 (軟岩)		—	24	600	37

天端工B詳細図

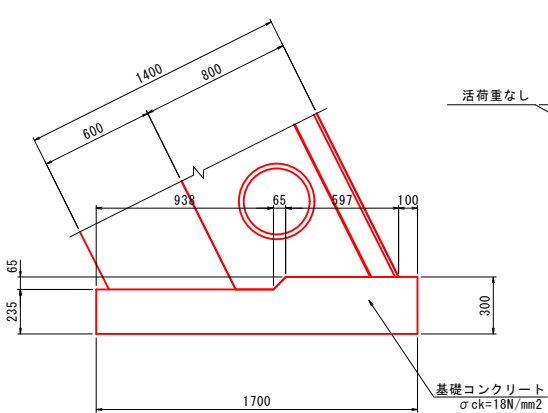
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



数量表		10m当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	1.886
型枠		m²	2.12

基礎工B詳細図

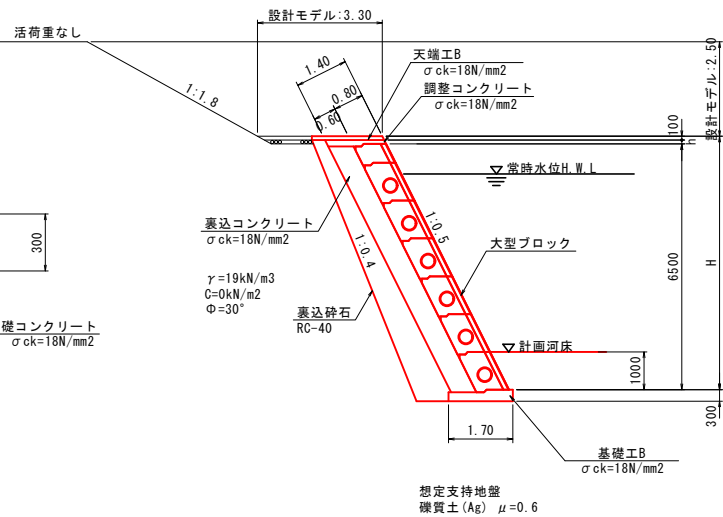
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



数量表		10m当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	4.469
型枠		m²	5.35

標準断面図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



数量表

名称		規格	単位	数量	参考重量 (kg/個)
大型ブロック		控80 5分勾配	m2	173.29	1182 (標準型)

材料表

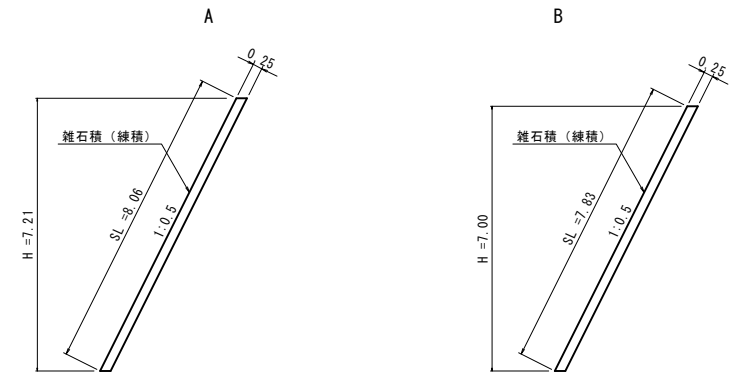
名称		規格	単位	数量	備考
調整コンクリート		σck=18N/mm²	m3	106.047	
基礎コンクリート		σck=18N/mm²	m3	11.619	t=300mm
同上型枠			m2	13.91	
天端コンクリート		σck=18N/mm²	m3	4.904	
同上型枠			m2	5.51	
調整コンクリート		σck=18N/mm²	m3	7.971	
同上型枠			m2	11.09	
現場打コンクリート		σck=18N/mm²	m3	2.500	
同上型枠			m2	6.42	
裏込コンクリート		σck=18N/mm²	m3	111.386	b=600mm
同上型枠			m2	185.59	
裏込砕石		RC-40	m3	125.95	
水抜パイプ		L=1800mm	m	273.60	n=152箇所
目地材			m2	42.47	t=10mm

年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工左岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 礫 市 掛合 町 多根 地内
図面名称	護岸工構造図 (2/3)
縮尺	図示
会社名	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 16	

護岸工構造図 (3/3)
右岸

すりつけ工

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

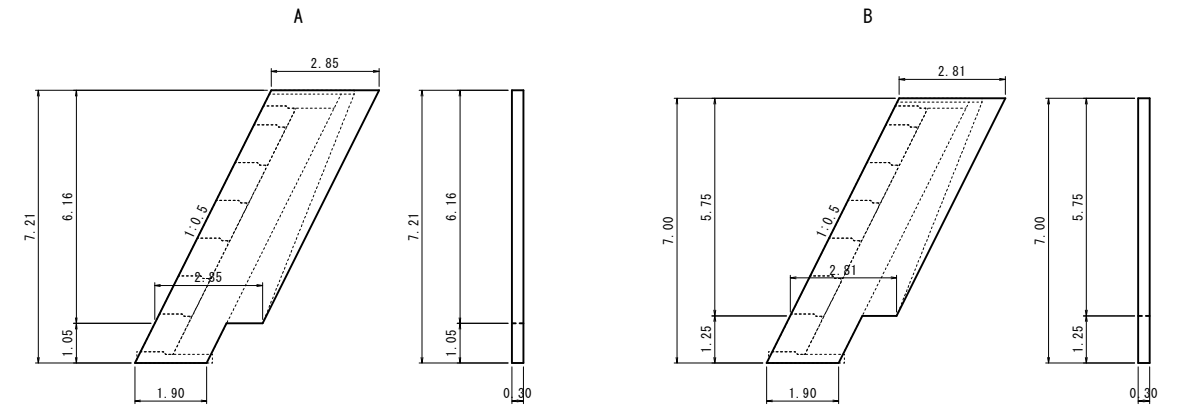


数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
堆石積	練積	m ³	18.58

数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
堆石積	練積	m ³	17.62

小口止工

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	5.865
型枠		m ²	41.52

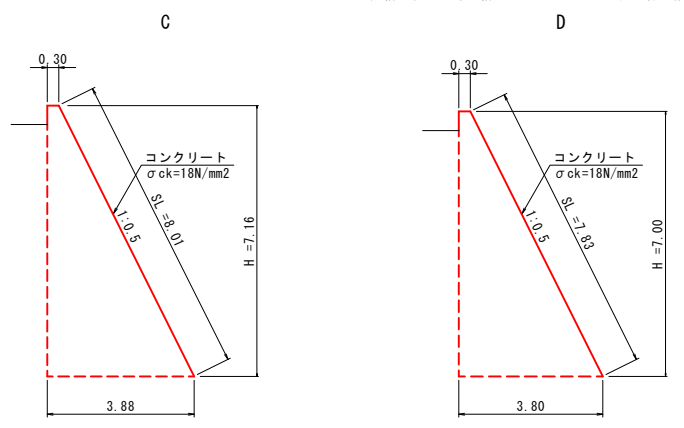
数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	5.560
型枠		m ²	39.41

左岸

すりつけ工

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

※既設構造物と同等の構造ですりつけること。破線は推定であり、適宜変更すること。

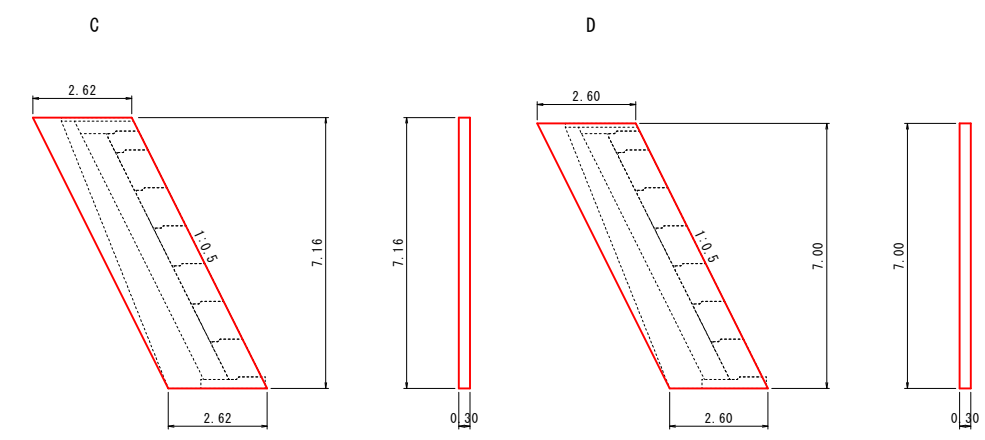


数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	34.268
型枠		m ²	18.34

数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	32.288
型枠		m ²	17.62

小口止工

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



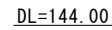
数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	5.628
型枠		m ²	39.92

数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	5.460
型枠		m ²	38.75

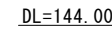
年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工左岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 合 町 多 根 地内
図面名称	護岸工構造図 (3/3)
縮尺	図示
会社名	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 17	

左岸

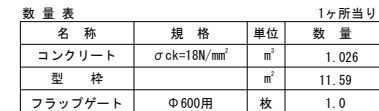
S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

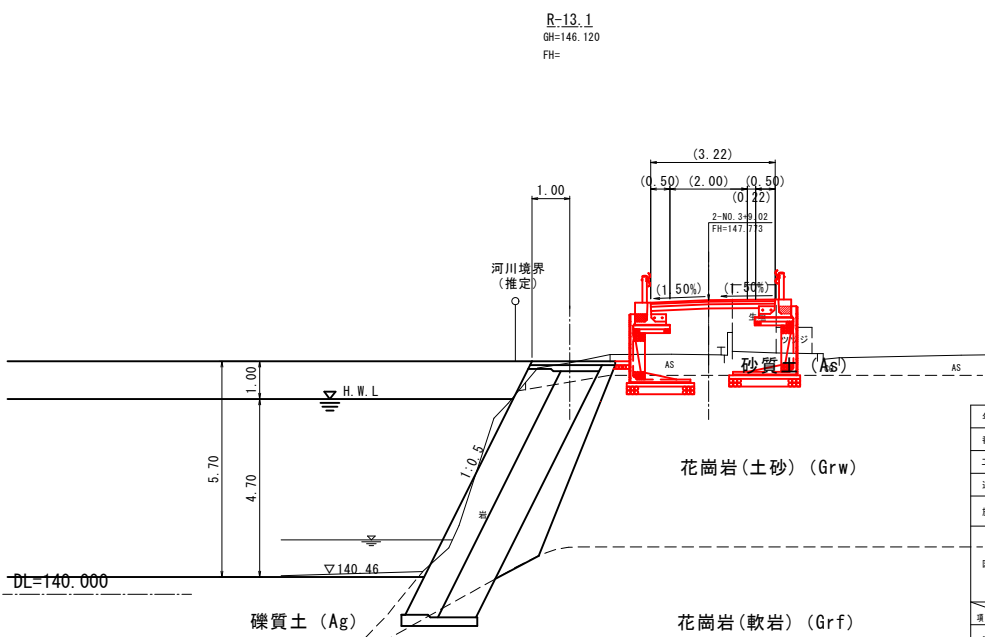
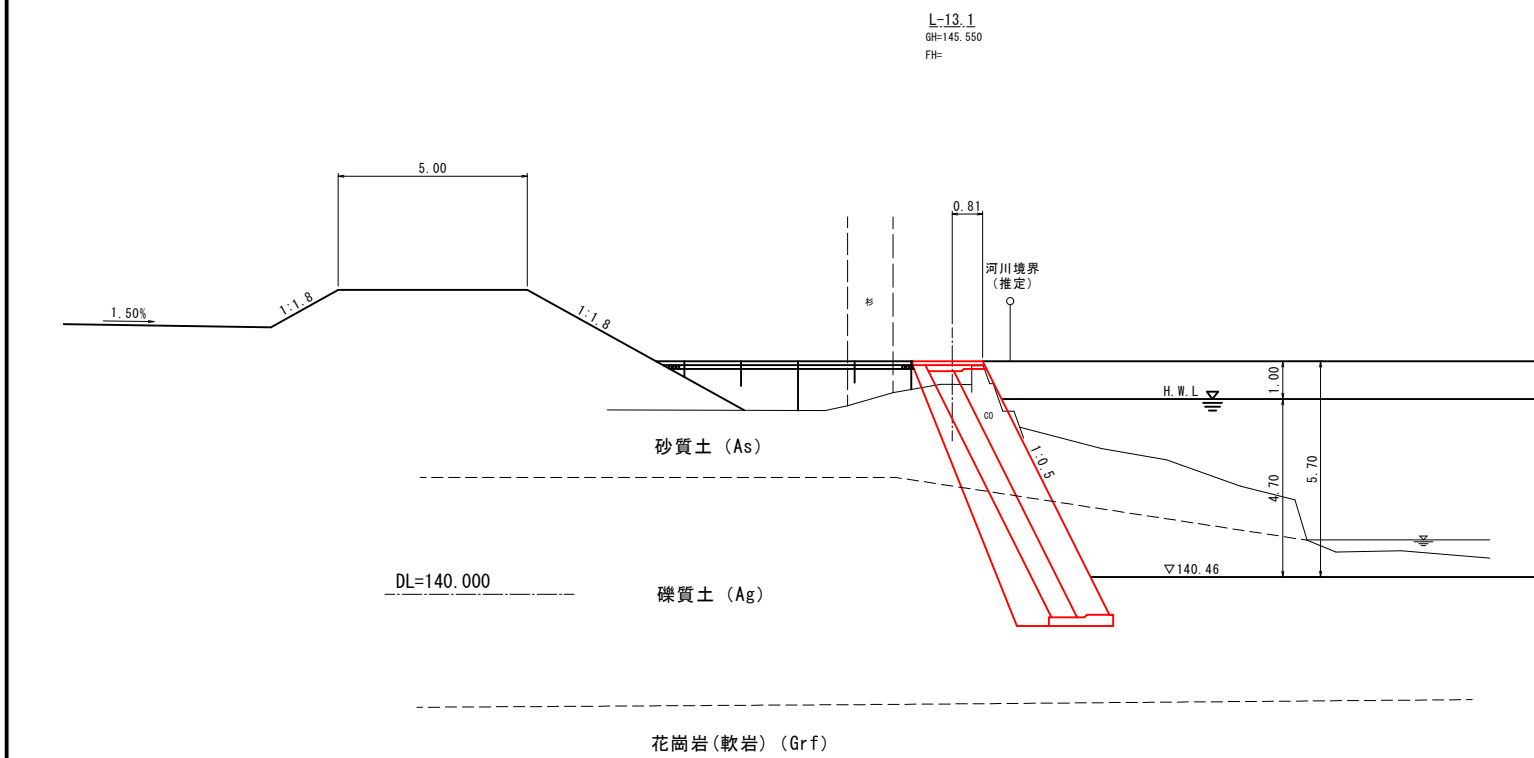
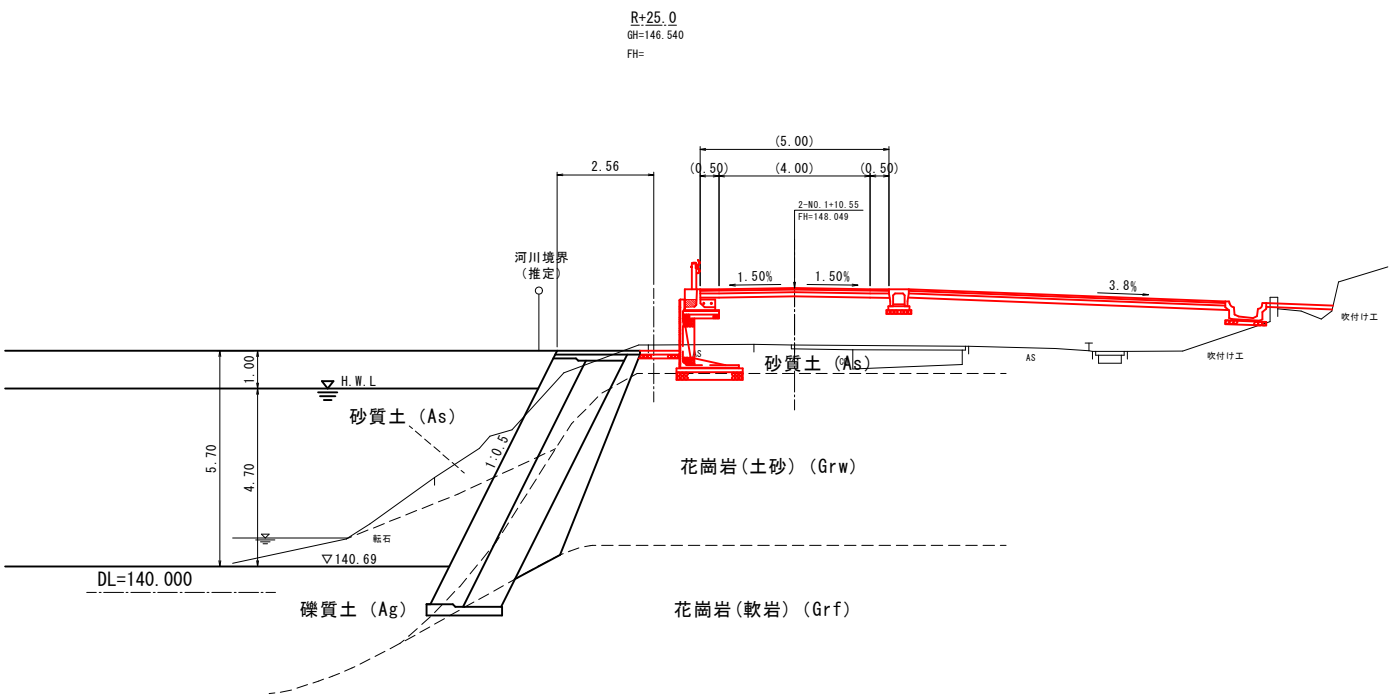
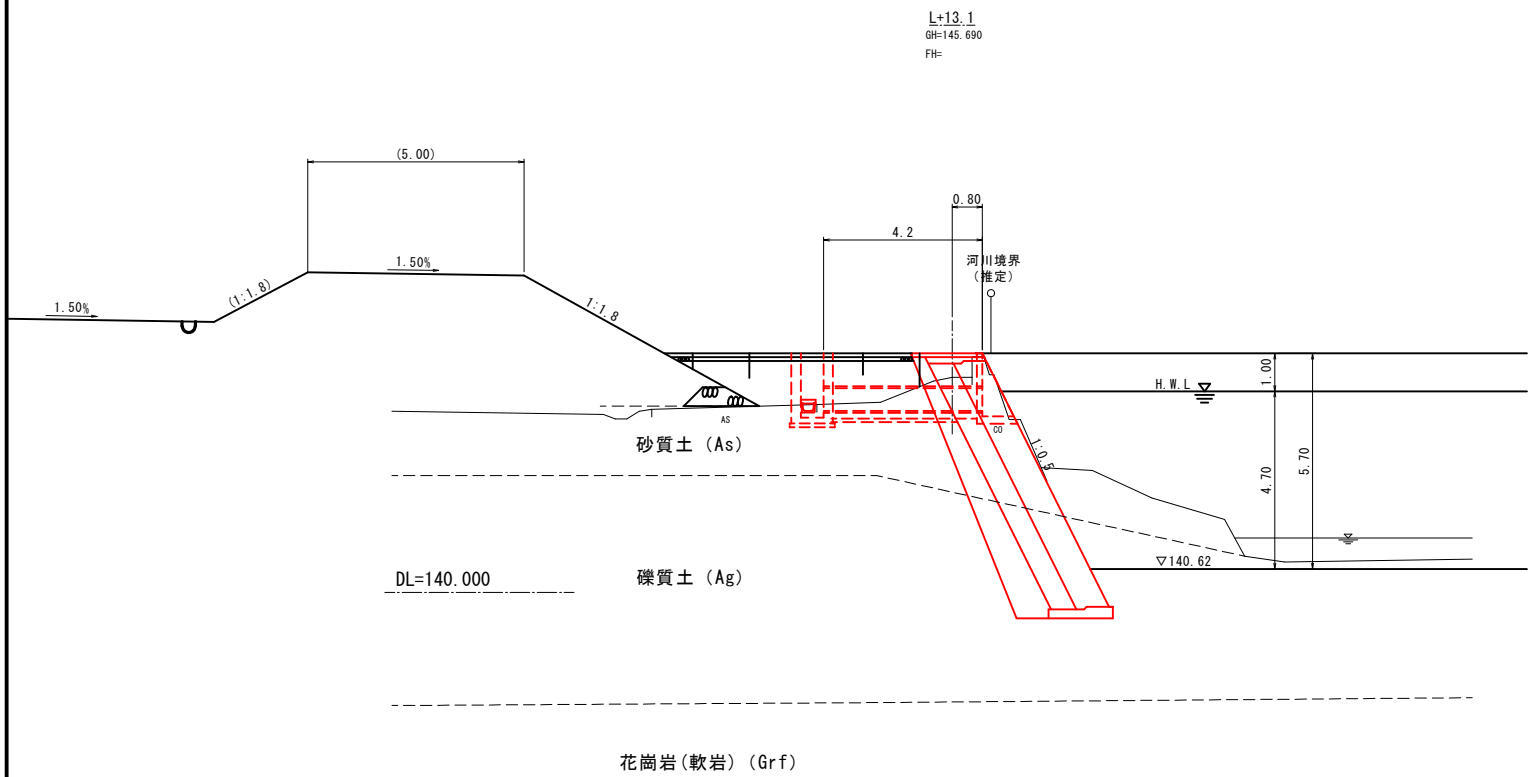


G2-B800-L800-H1700



年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下側土工左岸工事
通川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 ^河 市 掛合 ^町 料 多根 地内
図面名称	取付工構造図 (2/2)
縮尺	図示
項目	会社名 会社及び責任者
測 量 者	
設 計	
38 葉の内 18	

取付部河川横断面図

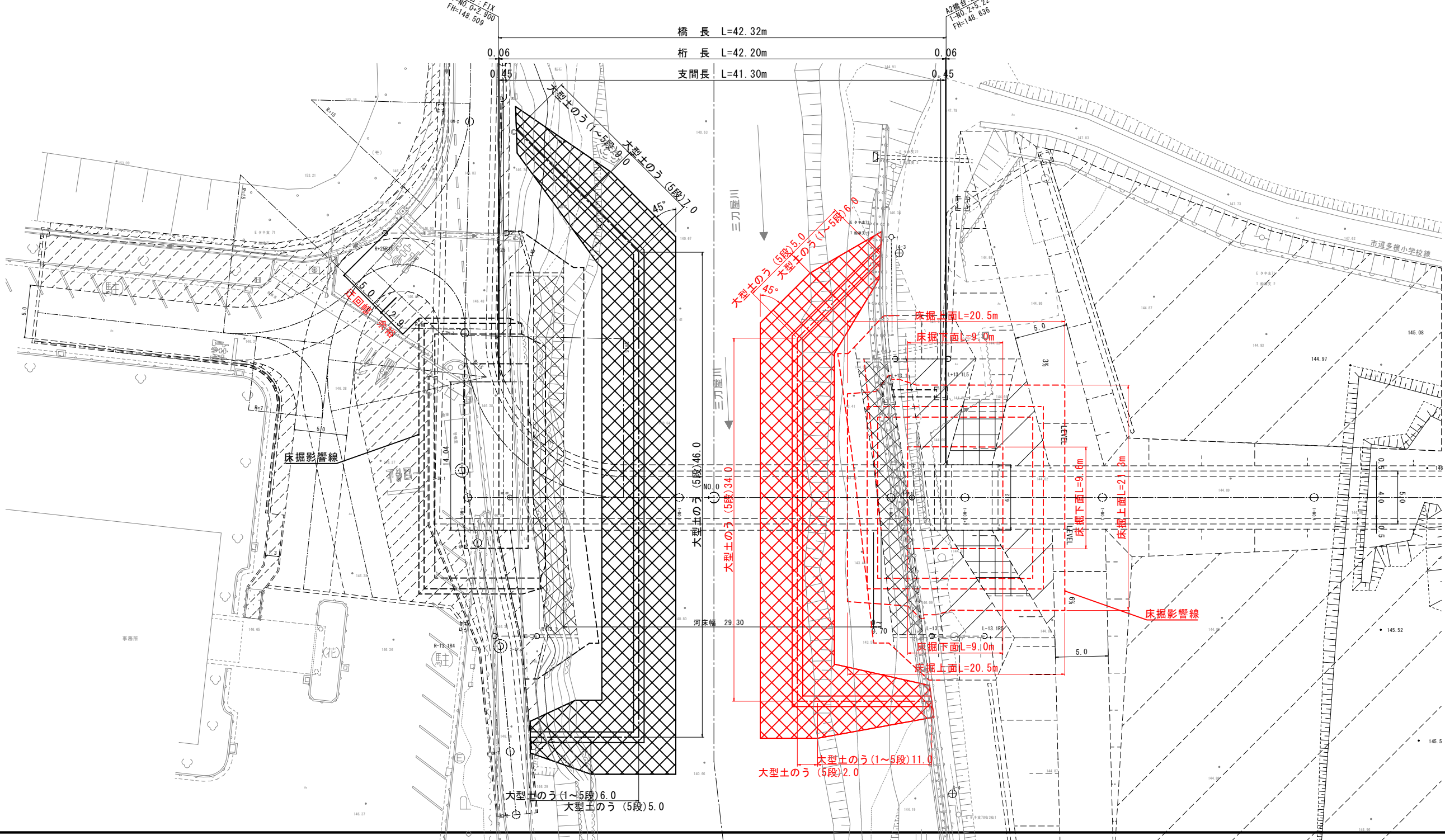
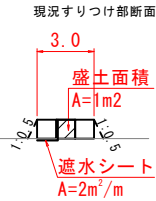
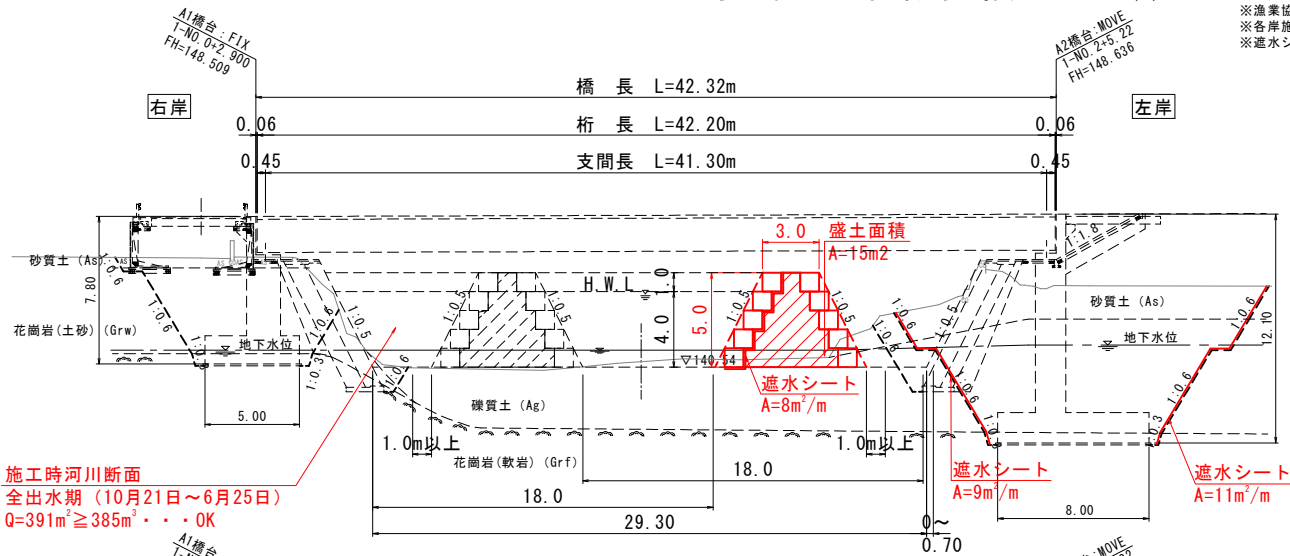


年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下郡工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 礪 掛合 町 多根 地内
図面名称	取付部河川横断面図
縮尺	S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)
項目	会社名 会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 19	

(参考図) 仮設要領図

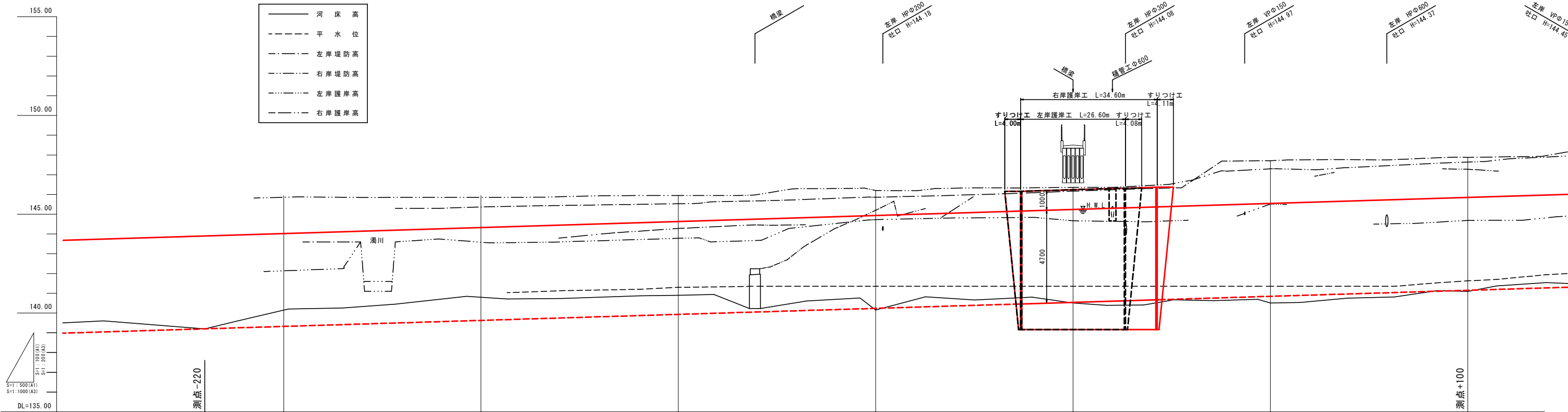
S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)

※必要な流下断面を確認し、施工すること。なお流下断面は非出水期施工（10月21日～6月15日）を想定して設定している。
※漁業協同組合と協議を行い、必要な汚濁防止対策を確認すること。
※各岸施工ごとに土のうを移設して施工すること。設計においては左岸側A2橋台を先に施工する手順を想定している。
※遮水シート等により漏水防止を図ること。設計においては大型土のう背面および床掘が深いA2橋台床掘面に計上している。



年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中環橋下掘工左岸工事
通川地名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 瀬市 掛合 町 多根 地内
図面名称	(参考図) 仮設要領図 S=1:200 (A1) 縮尺 S=1:400 (A3)
項目	会社名 会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 20	

河川縦断面図



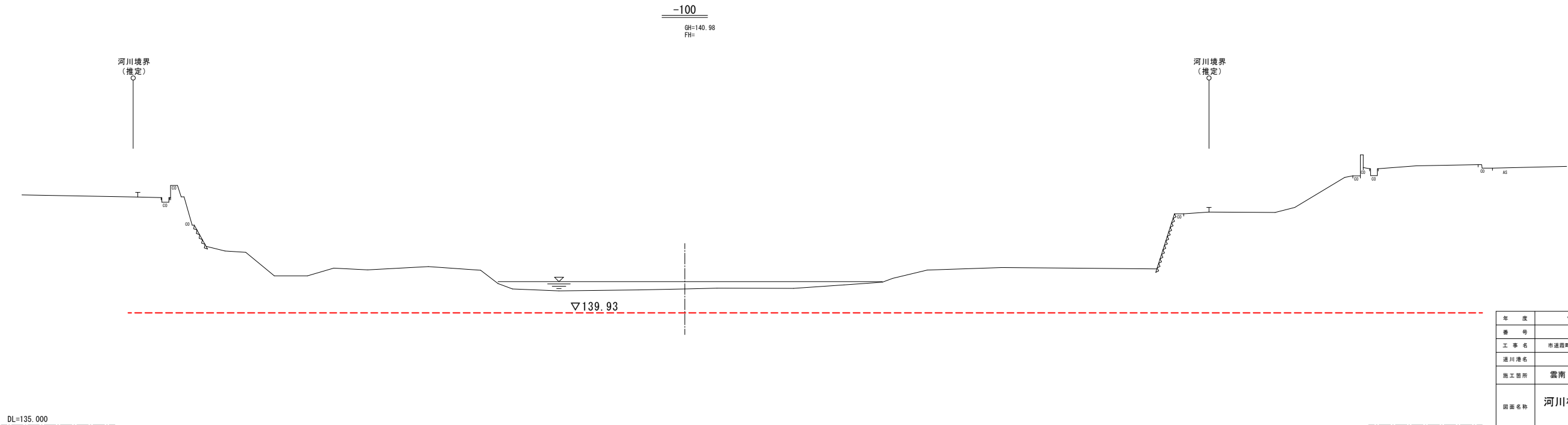
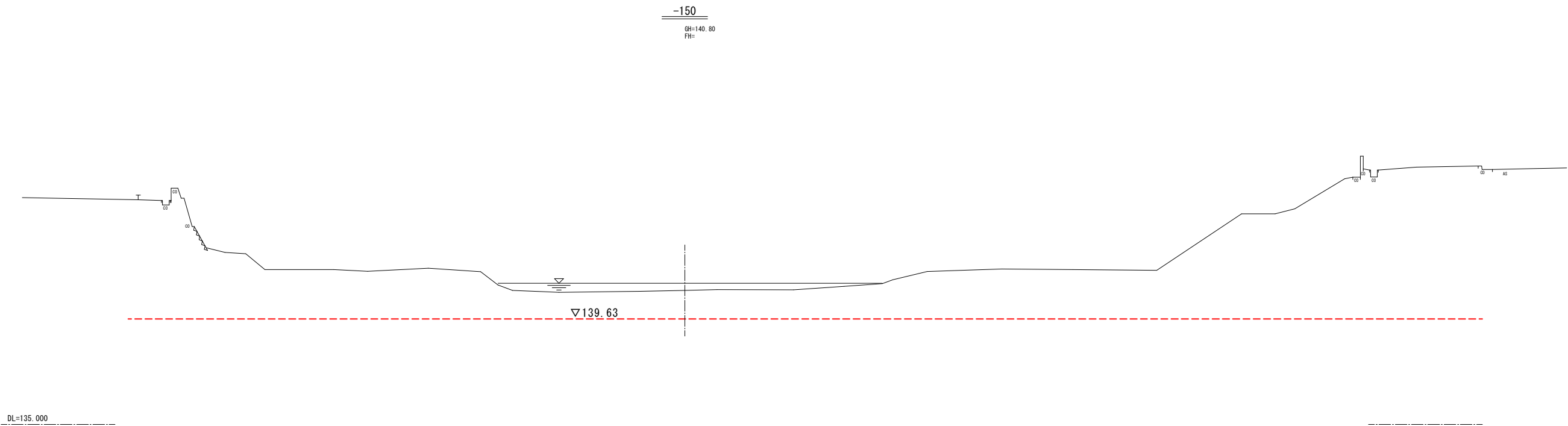
断面	河床高	<div><div>139.20</div><div><div></div><div><div>164</div><div>H= 1.95m L=320.00m</div></div></div><div>141.15</div></div>									
	堤防高										
	高水位										
	河床高		139.63		139.93		140.24		140.54		141.15
右岸堤防高			145.86		145.95		146.20		146.36		147.64
右岸護岸高					144.28		145.20				147.28
右岸堤防高			145.37		145.53		145.88		146.17		147.88
右岸護岸高			143.58		143.78		144.73		144.67		144.69
平水位					141.30		141.35		141.35		141.63
河床高			140.80		140.90		140.15		140.51		141.09
追加距離			-150.000		-100.000		-50.000		0.000		100.000
単距離			0.000		50.000		50.000		50.000		50.000
測点			-150		-100		-50		0.0		+50

年度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下掘工左岸工事
通川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 橋 掛合 町 多根 地内
図面名称	河川縦断面図
縮尺	図示
項目	会社名
測 量	会社及び責任者
設 計	
38 頁の内 21	

河川横断面図(1/3)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

※-150断面は、UAVによる空撮写真から作成した三次元データおよび-100断面を参考に作成したものである。
※境界は平面図に地籍図を重ねて推定したものであり、確定したのではない。

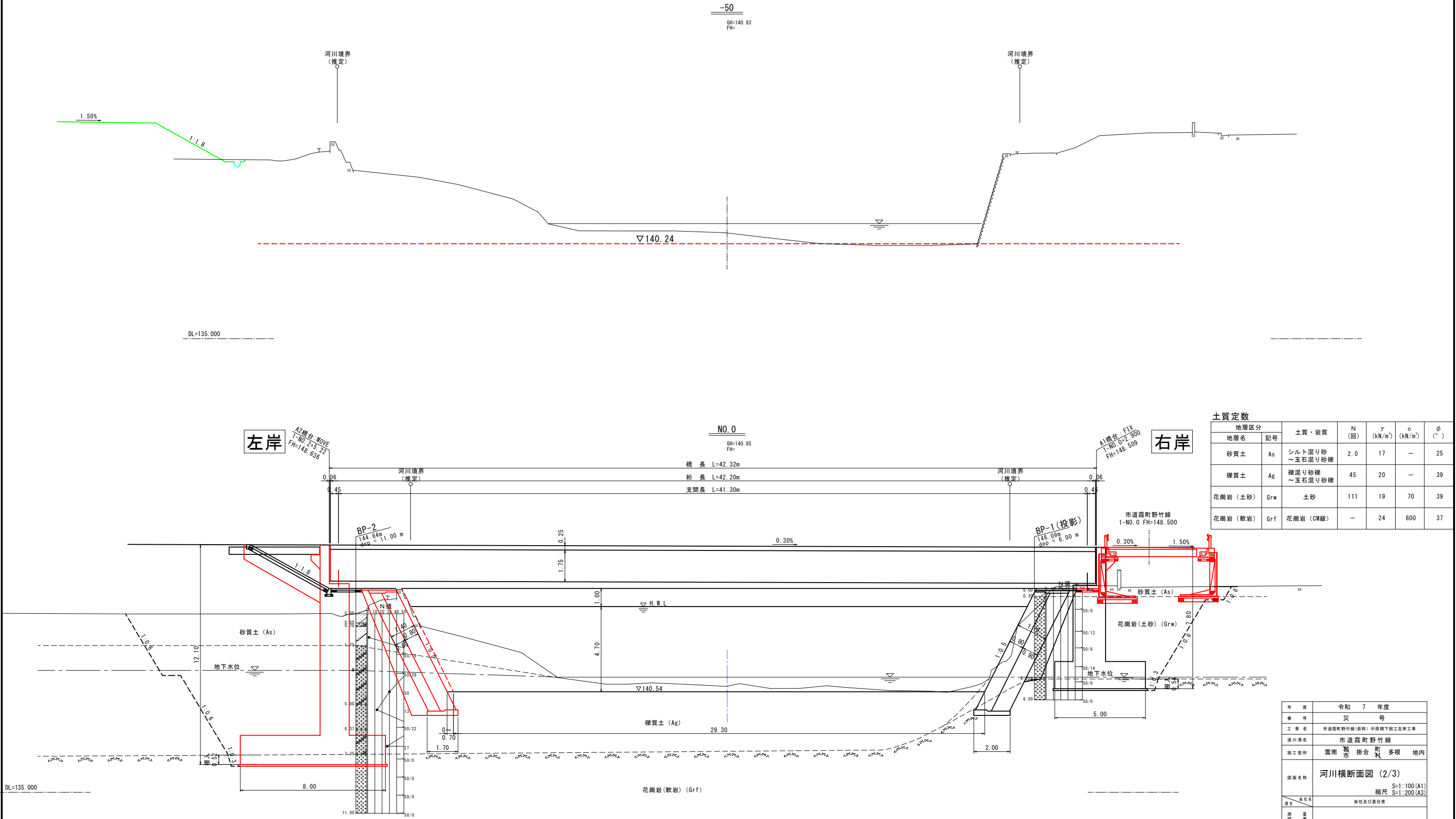


年 度	令和 7 年度			
番 号	災 号			
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下部工左岸工事			
運川港名	市道霞町野竹線			
施工箇所	雲南	雲南	掛合町	多根 地内
図面名称	河川横断面図 (1/3)			
	縮尺 S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)			
発注者	会社名 会社及び責任者			
測 量	重 査			
設 計				
38 頁 の 内 22				

河川横断面図 (2/3)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

※-150断面は、UAVによる空撮写真から作成した三次元データおよび-100断面を参考に作成したものである。
※境界は平面図に地籍図を重ねて推定したものであり、確定したものではありません。



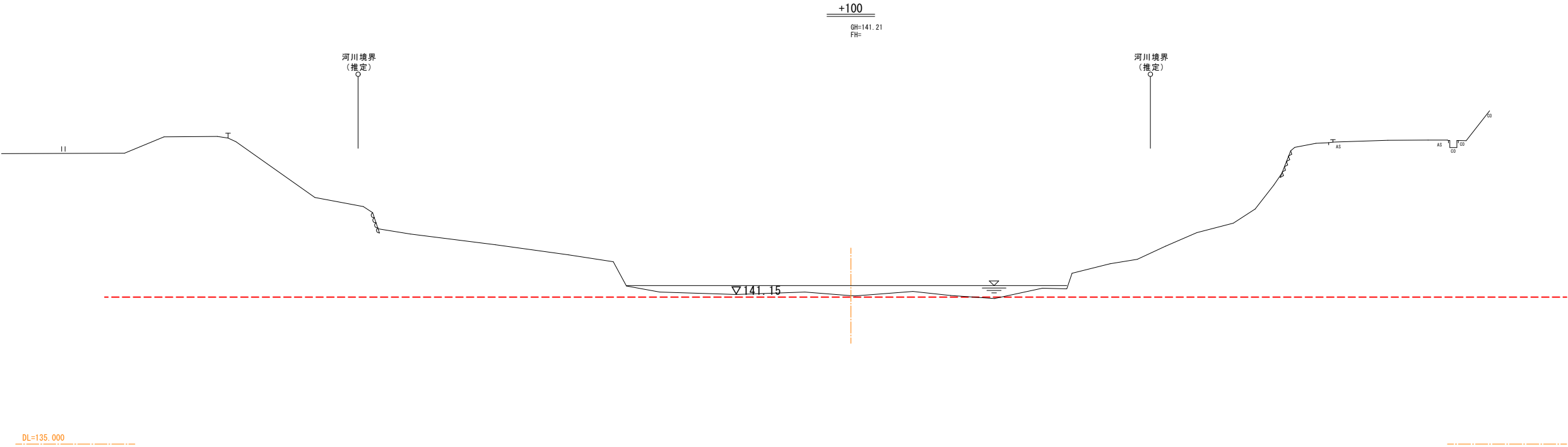
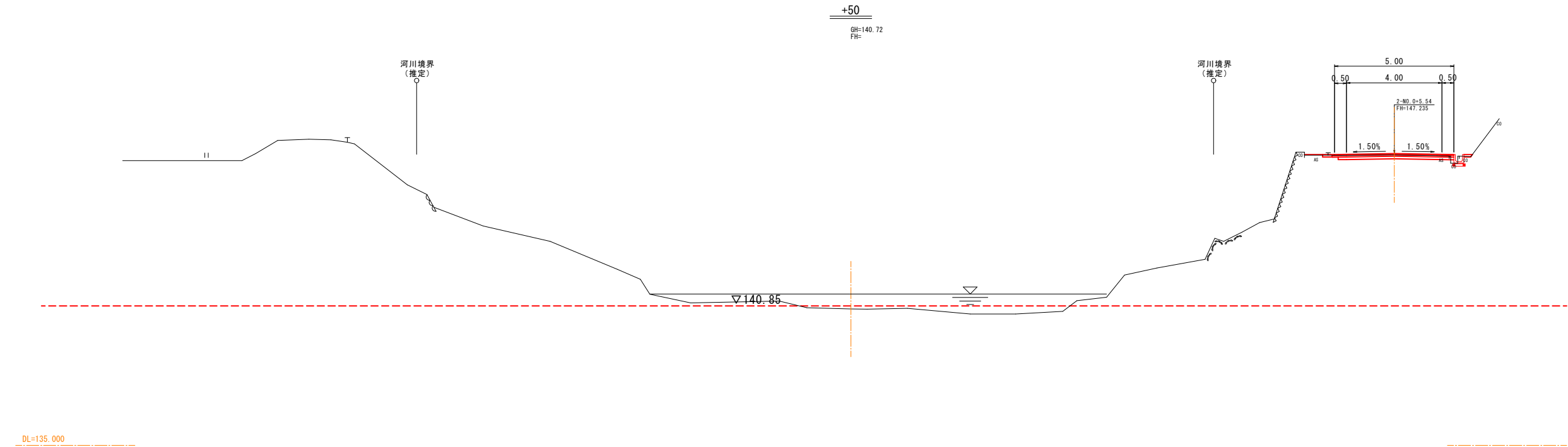
土質定数						
地層区分	記号	土質・岩質	N (回)	γ (kN/m³)	c (kN/m²)	φ (°)
砂質土	As	シルト混り砂 ～玉石混り砂礫	2.0	17	—	25
礫質土	Ag	礫混り砂礫 ～玉石混り砂礫	45	20	—	39
花崗岩 (土砂)	Grw	土砂	111	19	70	39
花崗岩 (軟岩)	Grf	花崗岩 (C級)	—	24	600	37

年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線 (仮称) 中環橋下側工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 礪 掛合 町 多根 地内
図面名称	河川横断面図 (2/3)
縮尺	S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)
設計	会社名 会社及び責任者
監理	
図面	
設計	
38	頁の内 23

河川横断面図 (3/3)

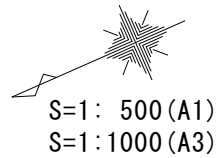
S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

※-150断面は、UAVによる空撮写真から作成した三次元データおよび-100断面を参考に作成したものである。
※境界は平面図に地籍図を重ねて推定したものであり、確定したのではない。



年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下部工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 福 掛合 町 多根 地内
図面名称	河川横断面図 (3/3) S=1:100 (A1) 縮尺 S=1:200 (A3)
項目	会社名
測 量 者	会社及び責任者
設 計	
38 頁の内 24	

※境界の地籍図を重ねて描出したものであり、確定したものではありません。
※左岸側小規模小学校路地における災害残土処理計画と施工時期の調整を図り、手戻りが無いように留置すること。
※工事現場内への計画は、設計時点における所有者の意向を開き取りのうえ、発注者と決定したものである。
※計画に異なる意向が判明した場合は、協議を踏まえ変更要否を検討されたい。
※計画に重なる電柱・物件等では移転対象としているが、施工の際最終決定するところ。移転要否の判断は報告書「現地調査」を参照すること。
※2号道路の計画高更に伴い、埋設されている水道への対応（嵩上げ、布設替え等）を検討する必要がある。



2号路線(左)

Diagram illustrating the structure of a 3-story building and its connection to a 3-story parking garage.

Building Structure:

- 2-NO. 0+10.0
- 2-NO. 0+17.6
- 2-NO. 0+19.6

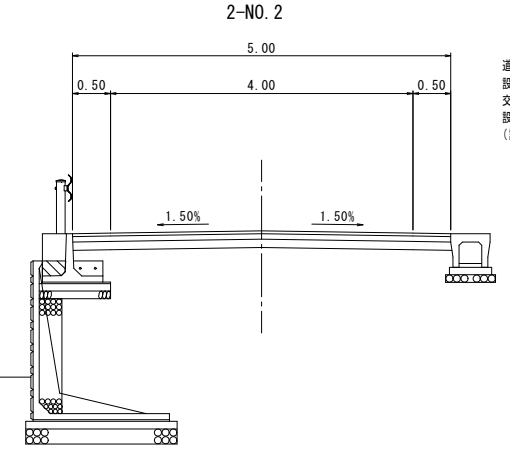
Parking Garage Structure:

- 1号駐車機庫 (=25.0)
- 2号駐車機庫 (=27.0)
- 3号駐車機庫 (=21.0)

Connections:

- エレベーター (Elevator)
- 階段 (Staircase)

標準横断面図

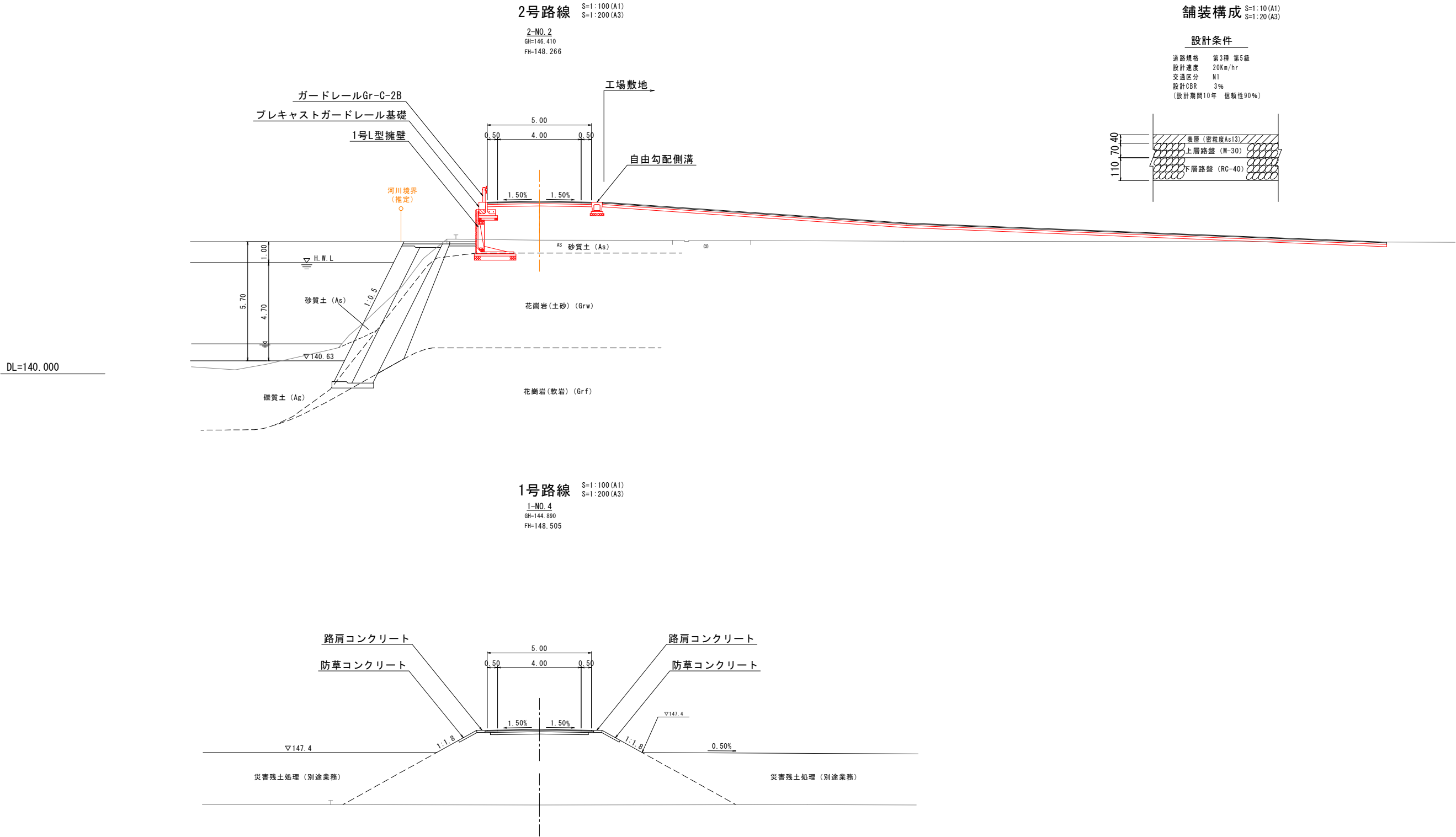


設計条件

道路規格	第3種 第5級
設計速度	20Km/hr
交通区分	N1
設計CBR	3%
設計期間	10年 (信頼性90%)

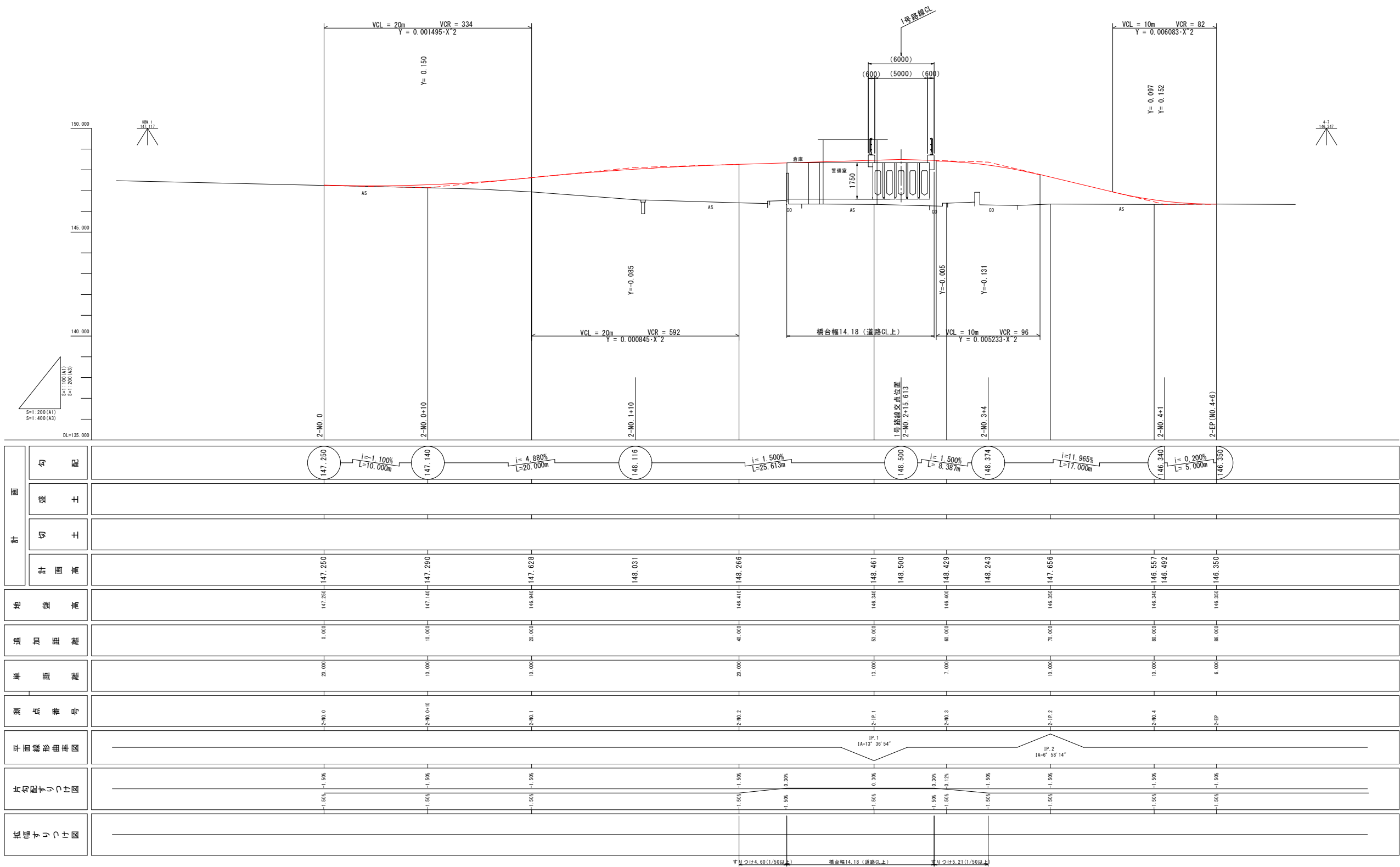
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中層橋下構工左岸工事
通川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 縣市 掛合 町科 多根 地内
図面名称	道路平面図
	縮尺 図示
会社名	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 葉の内 25	

標準横断面図



年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 合 町 多 根 地内
図面名称	標準横断面図
縮尺	図示
設計	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 26	

縦断面図



※必要すり付け表
(1.5%×0.3%)×2.5m×50÷2.25m以上

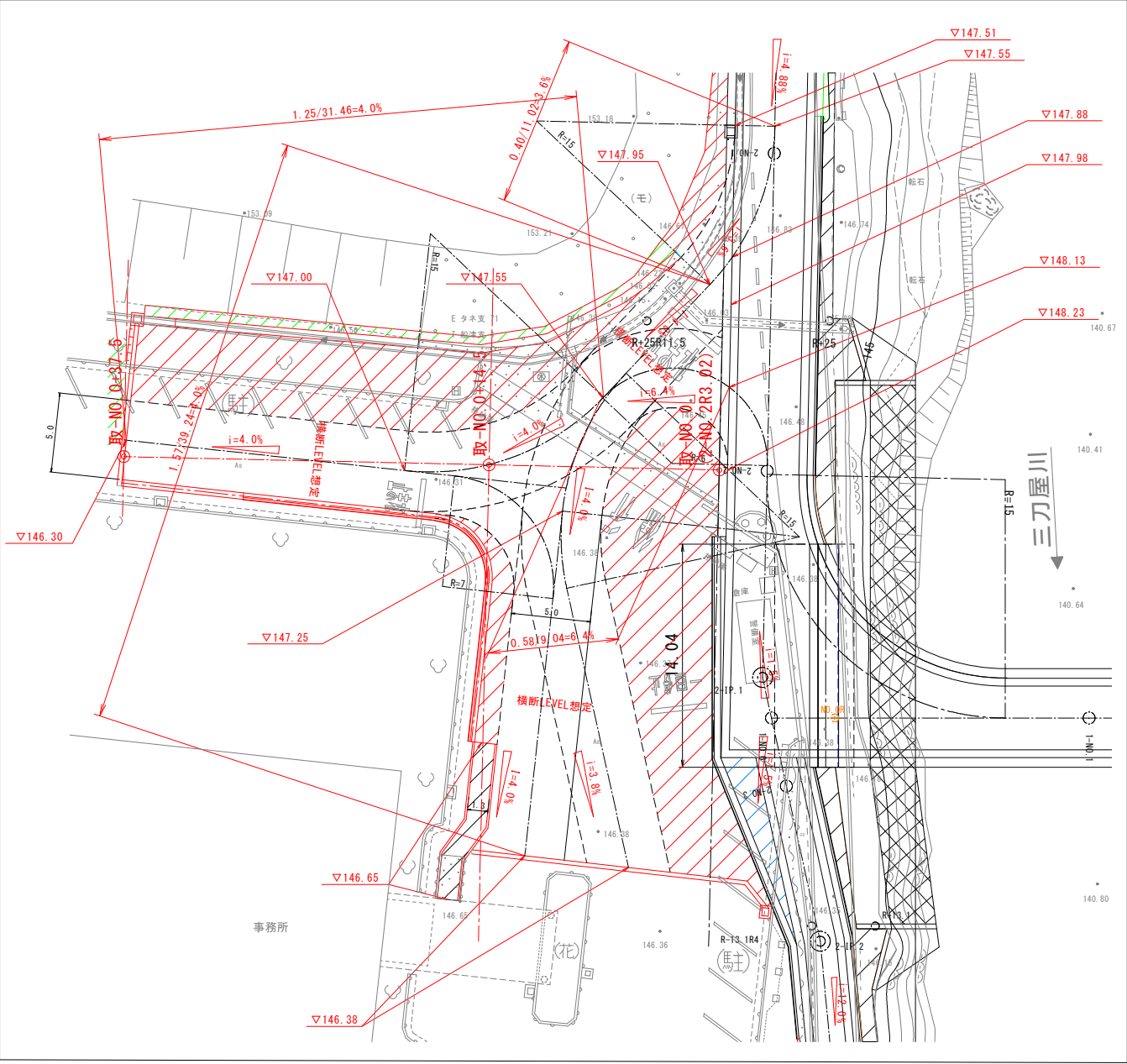
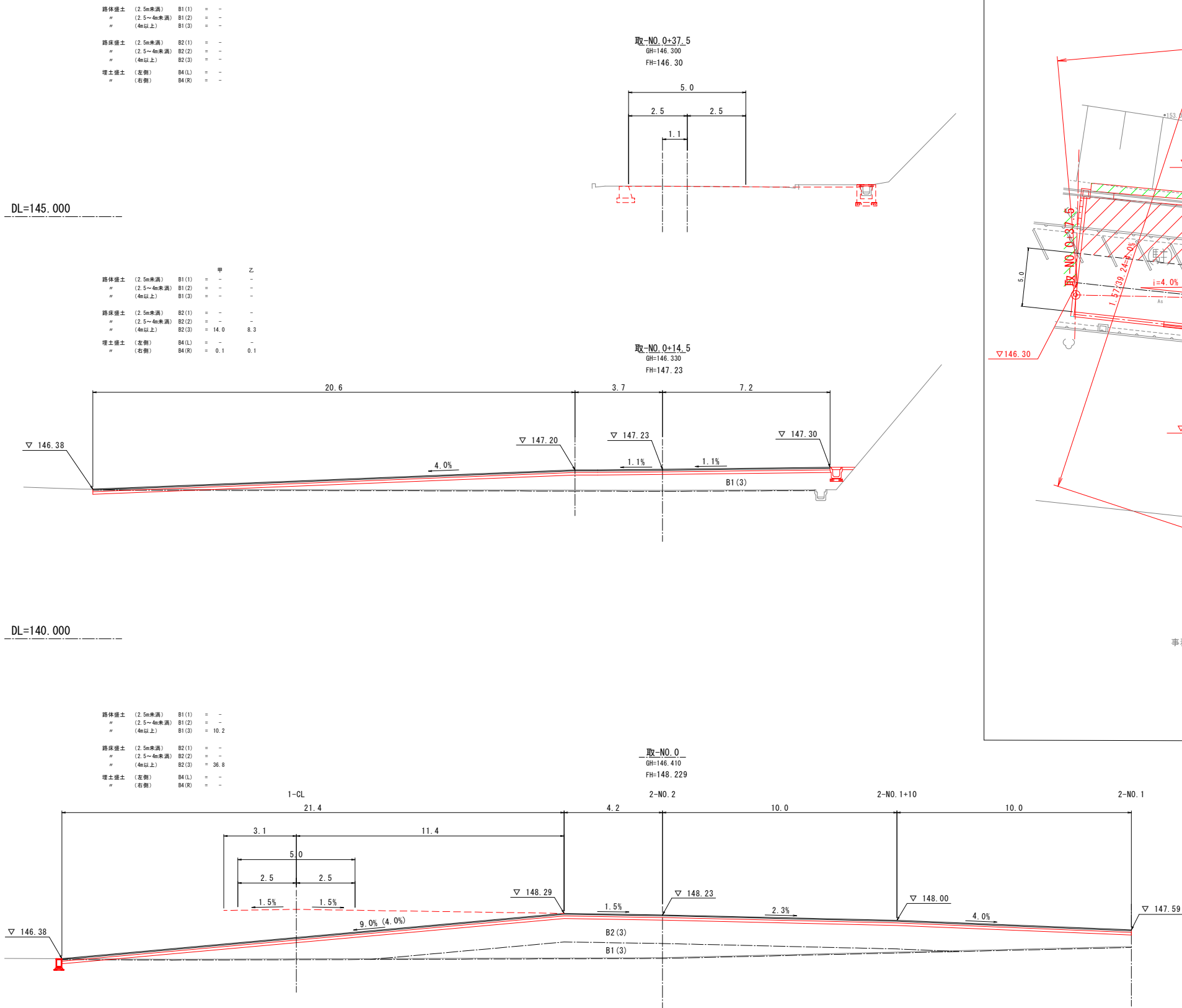
2号路線	
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工定岸工事
通川 港 名	市 道 霞 町 野 竹 線
施 工 箇 所	雲 南 市 雲 南 市 掛 合 町 多 根 地 内
図 面 名 称	縦断面図
縮 尺	縮 尺 図 示
製 図 者	会 社 及 び 責 任 者
測 量 者	
設 計 者	
38 頁 の 内 27	

工場敷地内計画図

※平面図からのペーパーロケーションにより作成したものである。
※所有者の意向を聞き取りのうえ発注者と決定したものであるが、
施工時に異なる意向が判明した場合は、協議を踏まえ変更要否を検討されたい。

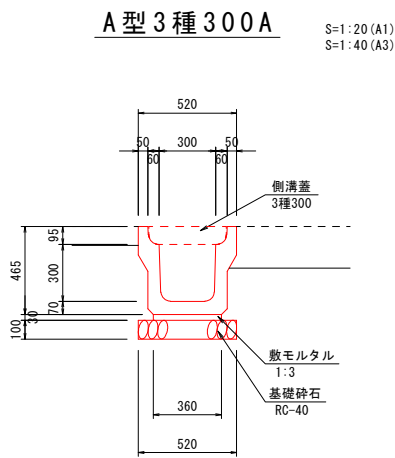
横断面図

横断位置およびすりつけ計画図



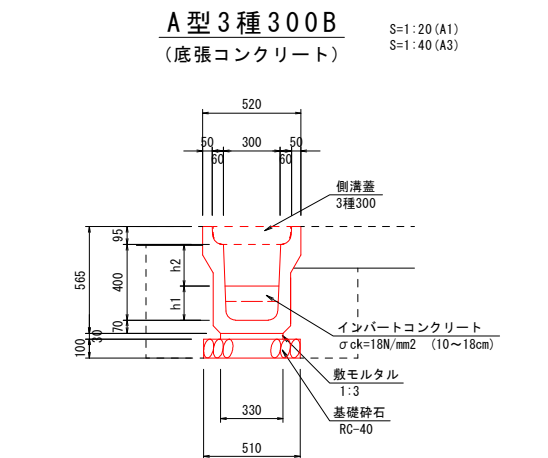
工場敷地	
年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 町 多根 地内
図面名称	工場敷地内計画図
縮尺	図示
会社名	会社及び責任者
測量	
設計	

水路工構造図（1/3）



数量表				10m当り
名称	規格	単位	数量	
側溝	A型3種300A	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ²	0.108	
基礎砕石	RC-40 t=100	m ²	5.20	

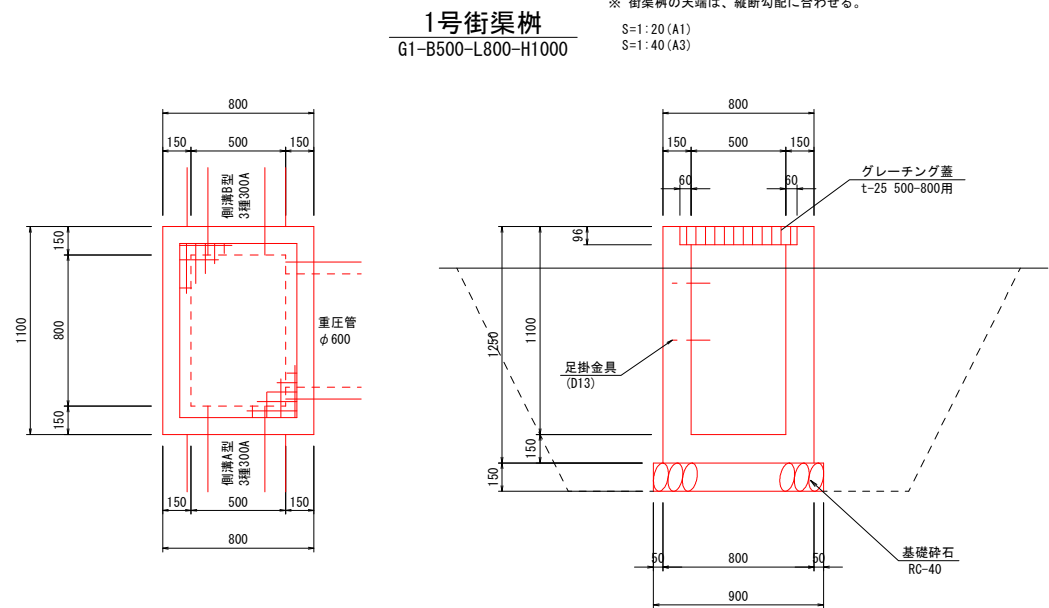
側溝蓋は、別途計上



h1	h2	コンクリート	備考
0.100	0.300	0.026	2-No. 2+11.4付近 (上流: 新設A型3種300A側)
0.180	0.220	0.049	2-No. 2+11.4付近 (下流: 既設A型3種300A (底張) 側)

数量表				10m当り
名称	規格	単位	数量	
側溝	A型3種300A	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ²	0.099	
基礎砕石	RC-40 t=100	m ²	5.10	
インパートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.375	
床掘	小規模	m ²	5.7	
埋戻	小規模	m ³	3.7	
基面整正		m ²	5.1	

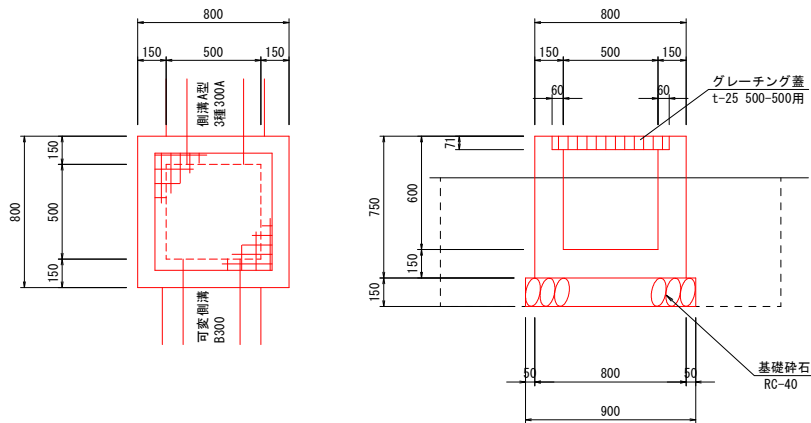
側溝蓋は、別途計上



数量表				1ヶ所当り
名称	規格	単位	数量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.548	(0.644)
型枠		m ²	8.00	
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	1.08	
グレーチング蓋	t-25 500-800用	式	1.0	
足掛金具	D13	本	2.0	
床掘	小規模	m ²	8.0	
埋戻	小規模	m ³	6.9	
基面整正		m ²	1.1	

2号街渠樹
G1-B500-L500-H500

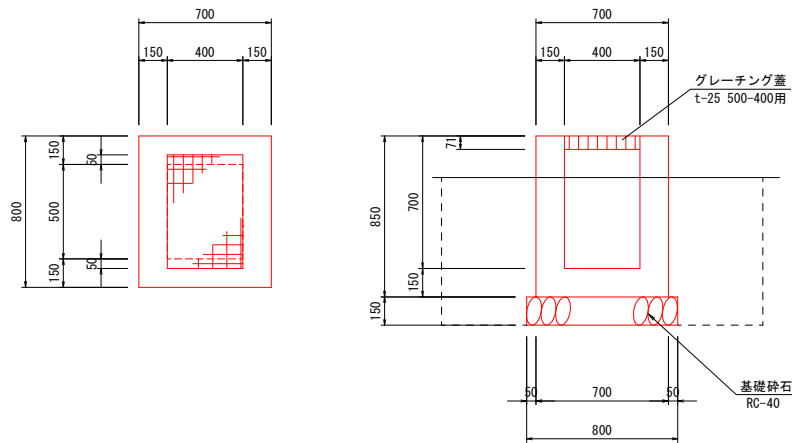
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



数量表				1ヶ所当り
名称	規格	単位	数量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.292	(0.320)
型枠		m ²	3.900	
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	0.81	
グレーチング蓋	t-25 500-500用	式	1.0	
床掘	小規模	m ²	2.2	
埋戻	小規模	m ³	1.7	
基面整正		m ²	0.8	

3号街渠樹
110° 開閉脱着式
G1-B500-L400-H600

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



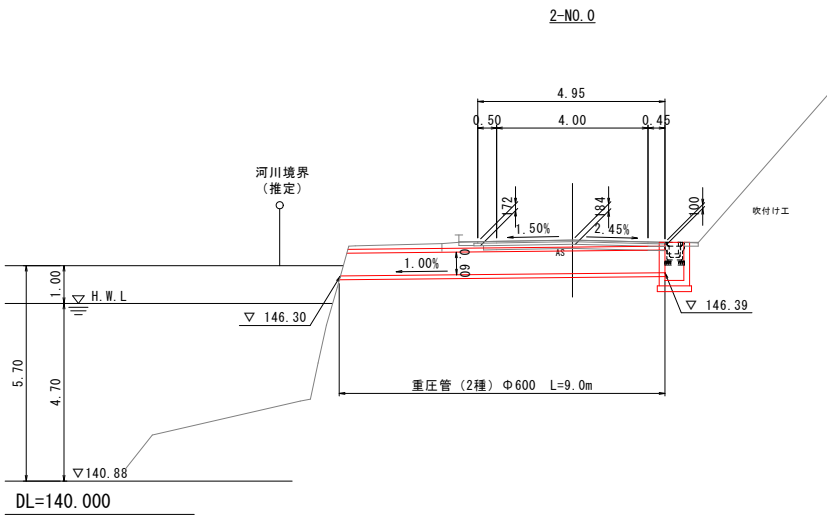
数量表				1ヶ所当り
名称	規格	単位	数量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.333	
型枠		m ²	4.08	
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	0.72	
グレーチング蓋	t-25 500-400用 110° 開閉脱着式	式	1.0	
床掘	小規模	m ²	2.4	
埋戻	小規模	m ³	1.9	
基面整正		m ²	0.7	

年度	令和 7 年度
番号	災 号
工事名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 町 多 根 地内
図面名称	水路工構造図 (1/3)
縮尺	図 示
会社名	会社及び責任者
測 量	
設 計	
38 頁の内 30	

水路工構造図 (2/3)

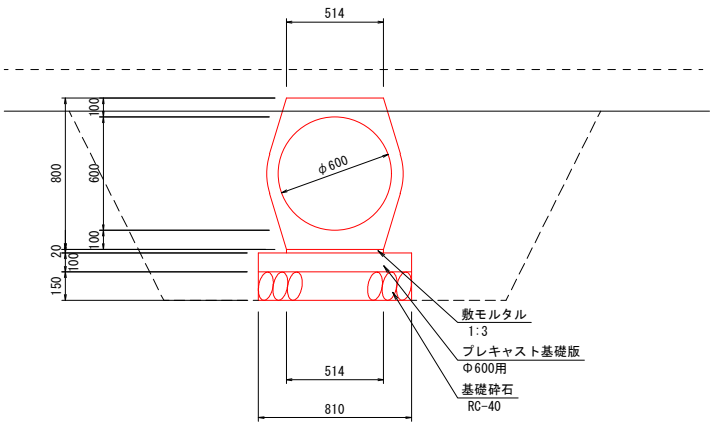
暗渠布設図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



重圧管 (2種) Φ 600

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

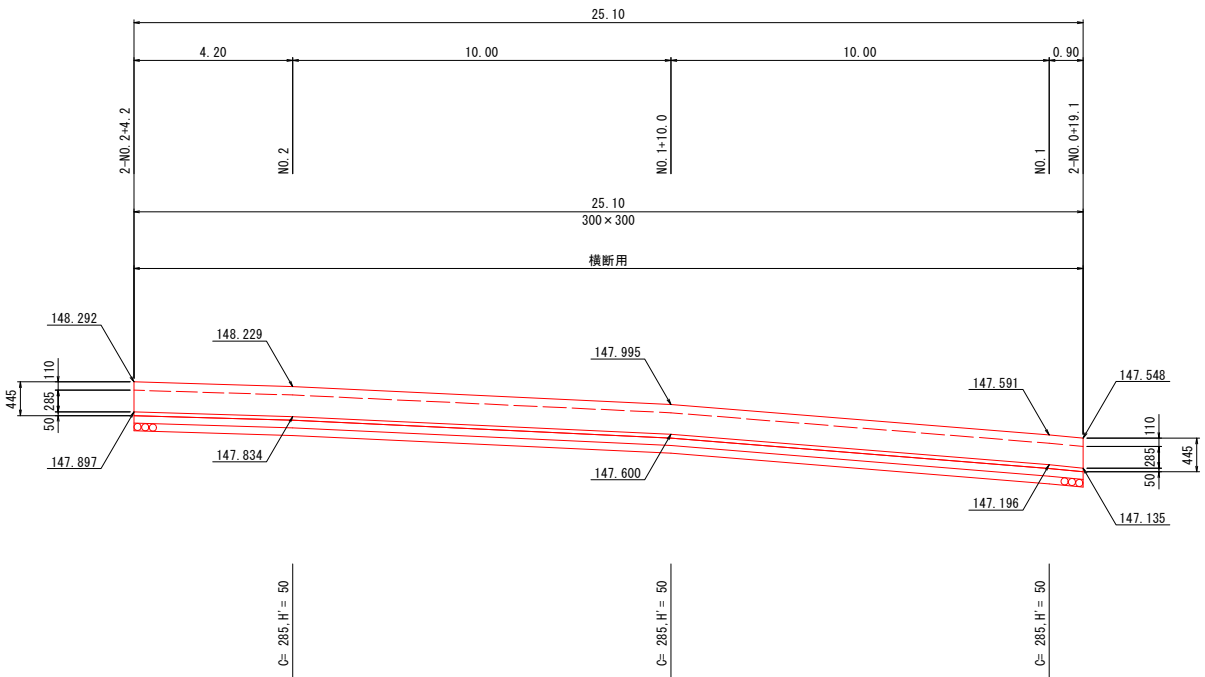


数 量 表		10m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
重 圧 管	2種 Φ600	m	10.0
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.103
プレキャスト基礎版	Φ600用	m	10.0
基礎砕石	RC-40 t=150	m ³	8.10
床 掘	小規模	m ³	23.1
埋 戻	小規模	m ³	16.3
基面整正		m ²	8.1

自由勾配側溝

縦断面図

SH=1:100 (A1), 1:200 (A3)
SV=1: 50 (A1), 1:100 (A3)

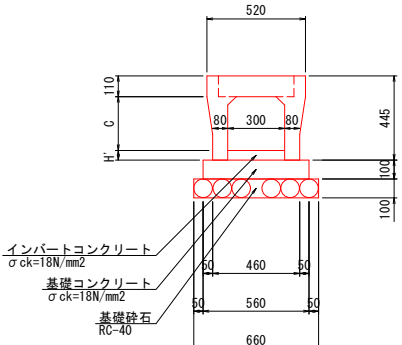


DL=146.000

呼 び 名	300×300
側 溝 延 長 (m)	25.10
インバートコンクリート量 (m3)	0.377
基礎コンクリート量 (m3)	1.406
基礎型枠量 (m2)	5.020
基礎砕石量 (m2)	16.566

断面図

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



参考質量499kg

数量表

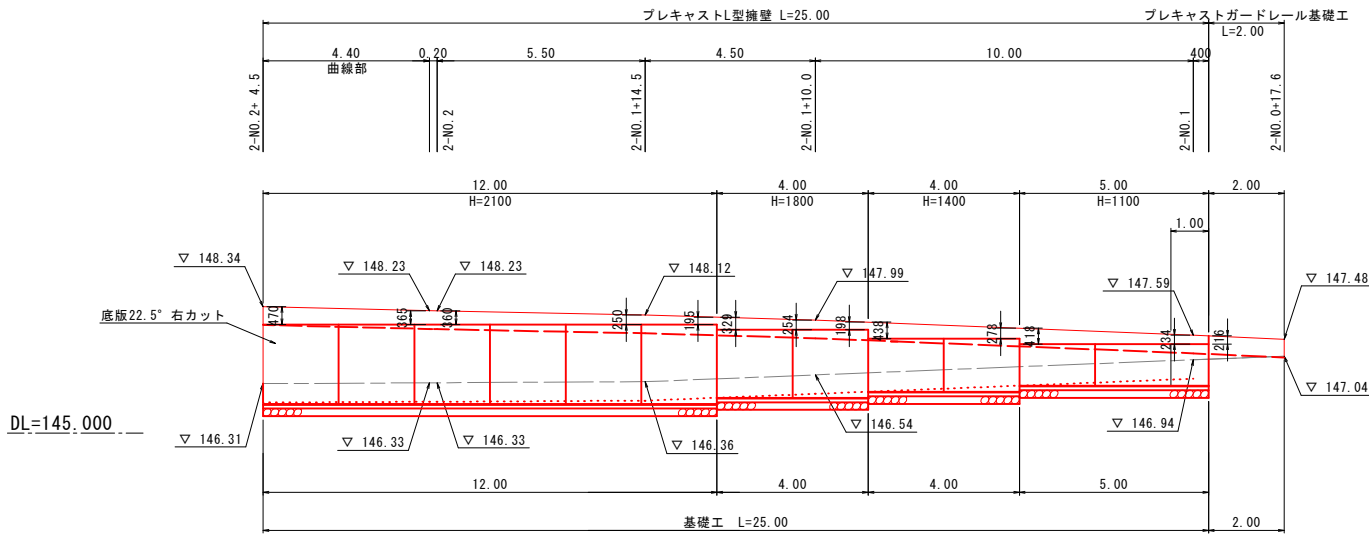
呼 び 名		側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×300	25.10	横断品
コンクリート蓋 (車道用:300)		(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用:300)		(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (:300)		(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (T-25横断:300)		12 (枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m3)		0.377	
基礎コンクリート量 (m3)		1.406	t=100mm
基礎型枠量 (m2)		5.020	
基礎砕石量 (m2)		16.566	t=100mm
土工	床掘 (m3)	-	
	埋戻 (m3)	-	
	基面整正 (m2)	-	

※グレーチング蓋は、細目とする。

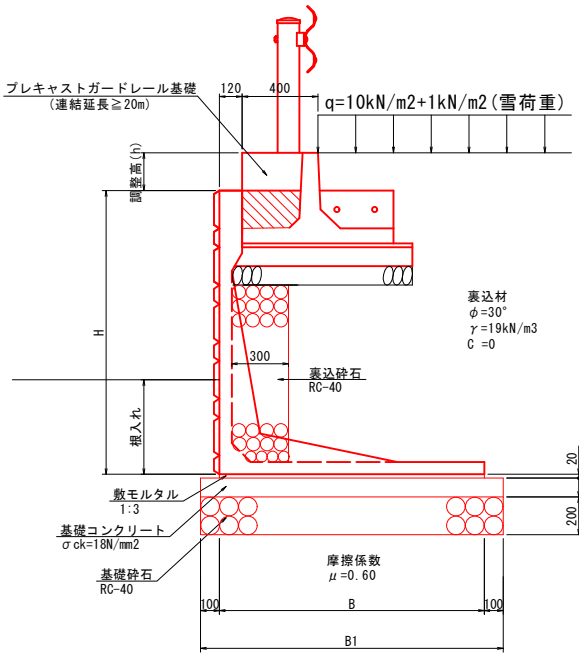
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 町 多 根 地内
図 面 名 称	水路工構造図 (2/3)
図 面 番 号	総 尺 図 示
製 図 者	会社名 会社及び責任者
設 計	
38 図 内 3 1	

擁壁工・防護柵工構造図(1/4)

1号プレキャストL型擁壁展開図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



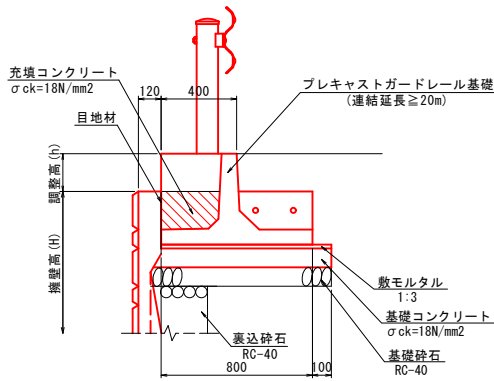
標準断面図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



寸法表

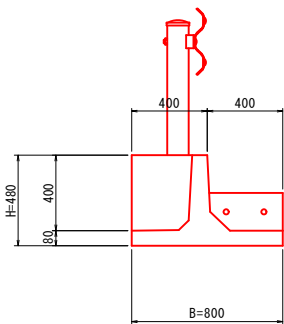
H	B	B1
1100	1150	1350
1400	1400	1600
1800	1550	1750
2100	1800	2000

天端部詳細図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

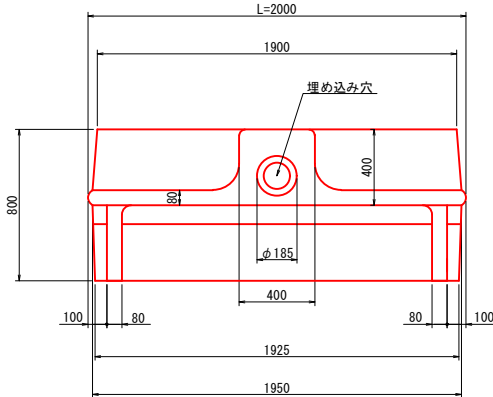


プレキャストガードレール基礎構造図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

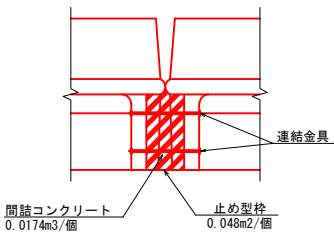
側面図



平面図



連結部詳細図



材料表

プレキャストガードレール基礎 10m当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	
敷モルタル	1:3	m3	0.180	t=20mm	
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.900	t=100mm	
同上型枠		m2	1.000		
基礎砕石	RC-40	m2	9.000	t=100mm	
間詰コンクリート	σck=24N/mm2	m3	0.087		
止め型枠		m2	0.240		

数量表

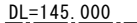
H	製品種別	長さ (m)	数量 (本)	参考重量 (kg)	備考
1100	標準型	2.000	2	871	2種タイプ
	異 形	1.000	1	436	
1400	標準型	2.000	2	1224	2種タイプ
1800	標準型	2.000	2	1719	2種タイプ
2100	標準型	2.000	5	2404	2種タイプ
	底板22.5° 右カット	2.000	1	2246	
敷モルタル量(m3)		0.783			t=20mm
基礎コンクリート量(m3)		4.415			t=100mm
基礎型枠 枠 量(m2)		5.000			
基礎砕石 石 量(m2)		44.150			t=200mm
裏込砕石 石 量(m3)		8.209			
充填コンクリート量(m3)		0.486			
目地材 (m2)		1.900			t= 10mm

年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称) 中原橋下掘工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 町 多 根 地内
図 画 名 称	擁壁工・防護柵工 構造図 (1/4)
縮 尺 図 示	
製 図 者	会社及び責任者
測 量 者	
設 計 者	
38 頁の内 33	

擁壁工・防護柵工構造図(2/4)

2号, 4号プレキャストL型擁壁展開図 S=1:100 (A)
S=1:200 (A)

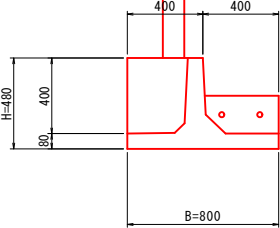
※河川R-13.1の現場打ち部は両側のL型擁壁に0.30mずつ重複させる



プレキャストガードレール基礎構造図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

側面図

平面图



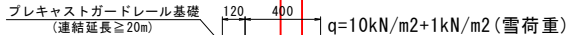
連結部詳細



プレキャストガードレール基礎

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
敷モルタル	1:3	m3	0.180	t=20mm
基礎コンクリート	$\sigma c=18N/mm^2$	m3	0.900	t=100mm
同上型枠		m2	1.000	
基礎砕石	RC-40	m2	9.000	t=100mm
間詰コンクリート	$\sigma c=24N/mm^2$	m3	0.087	
止 め 型 枠		m2	0.240	

2号
標準断面図



寸法表

H	B	B1
1100	1150	1350
1300	1250	1450
1400	1400	1600
1500	1400	1600
1800	1550	1750
2100	1800	2000
2200	1800	2000
2400	2000	2200

数量关系

H	製品種別	長さ(m)	数量(本)	参考重量(kg)	備考
1100	標準型	2.000	1	871	2種タイプ
1300	標準型	2.000	1	1116	2種タイプ
1400	標準型	2.000	1	1224	2種タイプ
1500	異形	1.000	1	644	2種タイプ
1800	異形	1.500	1	1289	2種タイプ
2100	標準型	2.000	6	2404	2種タイプ
2200	標準型	2.000	3	2467	2種タイプ
	底版22.5°右カット	2.000	1	2309	
	底版22.5°左カット	2.000	1	2309	
2400	標準型	2.000	1	2664	2種タイプ
敷モルタル量(m3)					t= 20mm
基礎コンクリート量(m3)					t=100mm
基礎型枠量(m2)					
基礎砕石量(m2)					t=200mm
表込砕石量(m3)					
充填コンクリート量(m3)					
現地材(m2)					t= 10mm

4号
標準断面図



数量关系

H	製品種別	長さ(m)	数量(本)	参考重量(kg)	備考
1100	標準型	2.000	5	871	2種タイプ
敷モル	タ	ル量(m3)	0.230		t=20mm
基礎コンクリート量(m3)	1.350				t=100mm
基礎型枠量(m2)	2.000				
基礎砕石量(m2)	13.500				t=200mm
表込砕石量(m3)	1.366				
保護コンクリート量(m3)	1.253				
埋砂量(m ²)	5.000				

参考図
現場打部断面図



材料

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	2.482	
同上型枠		m ²	4.059	
基礎碎石	RC-40	m ²	0.645	t=200mm

※ $l=0.3\text{m}$ と両側のI型擁壁に 0.30m ずつ重複させる

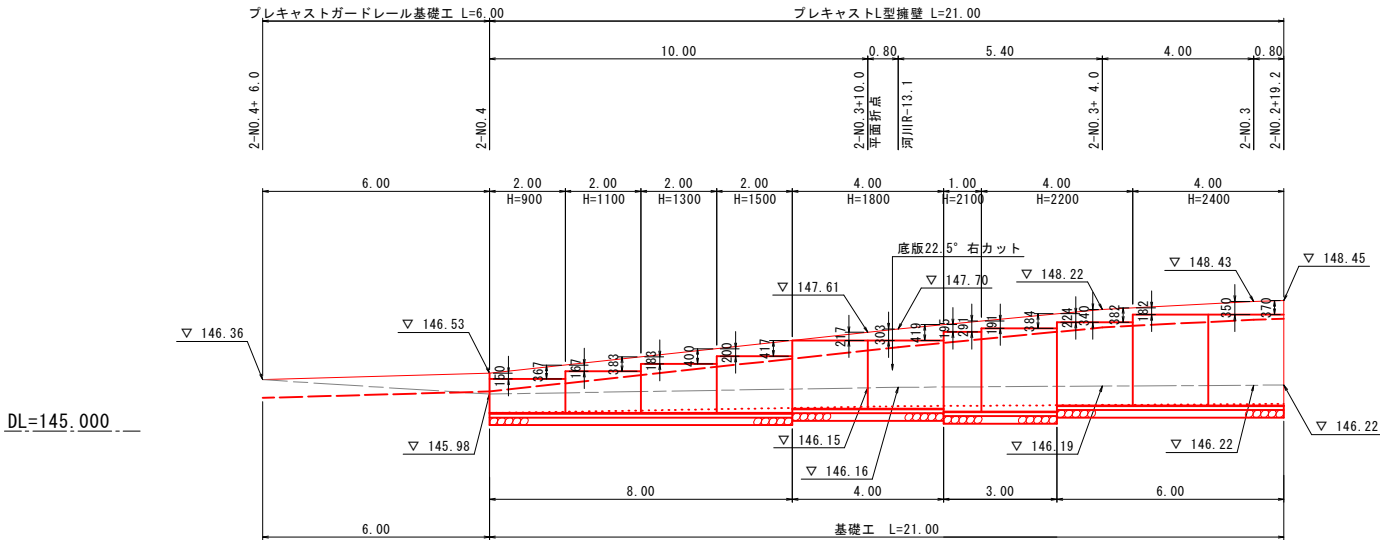
2号
天端部詳細図



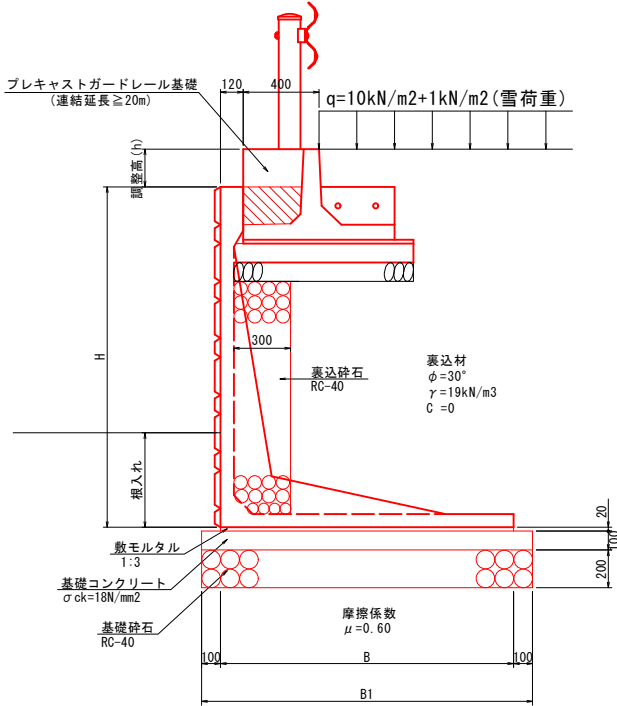
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞野野竹線（仮称）中環橋下工部左岸工事
通川地名	市道霞野野竹線
施工箇所	雲南 市 掛合 町 多根 地内
図面名称	擁壁工・防護柵工 構造図（2/4） 縮尺 図示
会社名	会社及び責任者
項目	
測 量	
設 計	
	38 単位 3.4

擁壁工・防護柵工構造図(3/4)

3号プレキャストL型擁壁展開図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



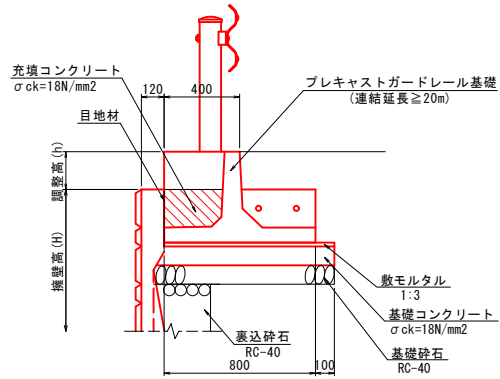
標準断面図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



寸法表

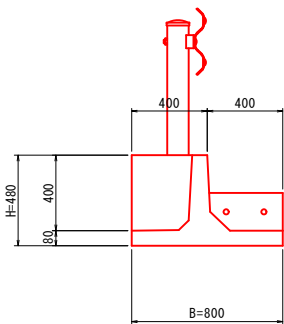
H	B	B1
900	1000	1200
1100	1150	1350
1300	1250	1450
1500	1400	1600
1800	1550	1750
2100	1800	2000
2200	1800	2000
2400	2000	2200

天端部詳細図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

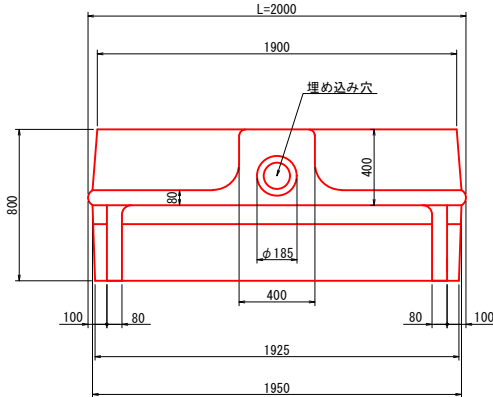


プレキャストガードレール基礎構造図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

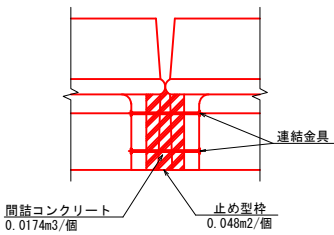
側面図



平面図



連結部詳細図



材料表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
敷モルタル	1:3	m3	0.180	t=20mm
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.900	t=100mm
同上型枠		m2	1.000	
基礎砕石	RC-40	m2	9.000	t=100mm
間詰コンクリート	σck=24N/mm2	m3	0.087	
止 め 型 枠		m2	0.240	

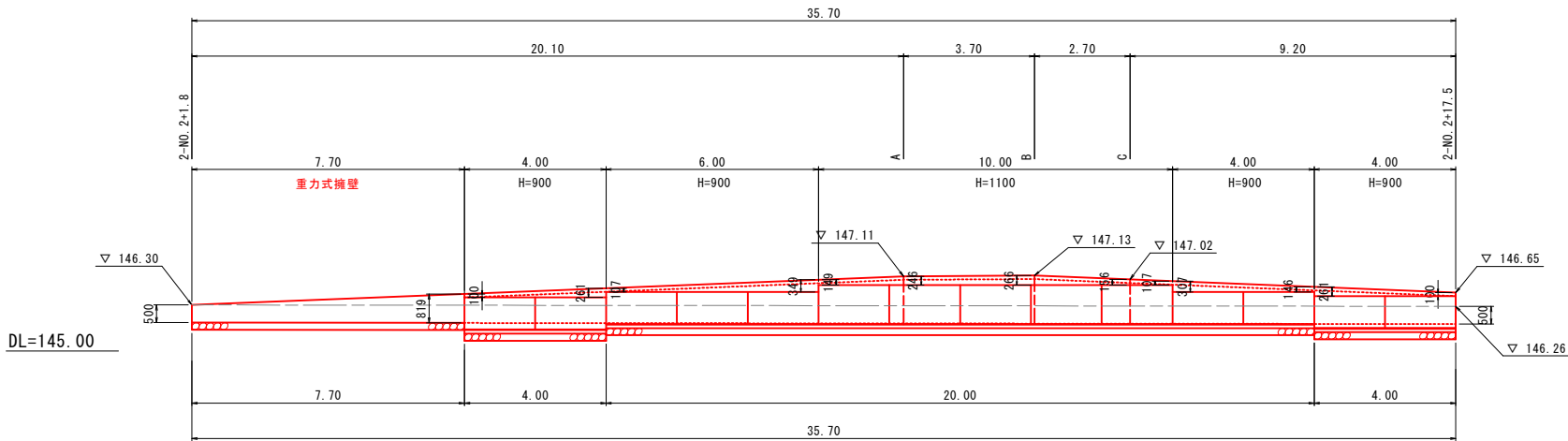
数量表

H	製品種別	長さ (m)	数量 (本)	参考重量 (kg)	備考
900	標準型	2.000	1	704	2種タイプ
1100	標準型	2.000	1	871	2種タイプ
1300	標準型	2.000	1	1116	2種タイプ
1500	標準型	2.000	1	1287	2種タイプ
1800	標準型	2.000	1	1719	2種タイプ
	底版22.5° 右カット	2.000	1	1618	
2100	異 形	1.000	1	1202	2種タイプ
2200	標準型	2.000	2	2467	2種タイプ
2400	標準型	2.000	2	2664	2種タイプ
敷モルタル量 (m3)		0.656			t=20mm
基礎コンクリート量 (m3)		3.700			t=100mm
基礎型枠量 (m2)		4.200			
基礎砕石量 (m2)		37.000			t=200mm
裏込砕石量 (m3)		7.168			
充填コンクリート量 (m3)		0.688			
目地材 (m2)		2.688			t=10mm

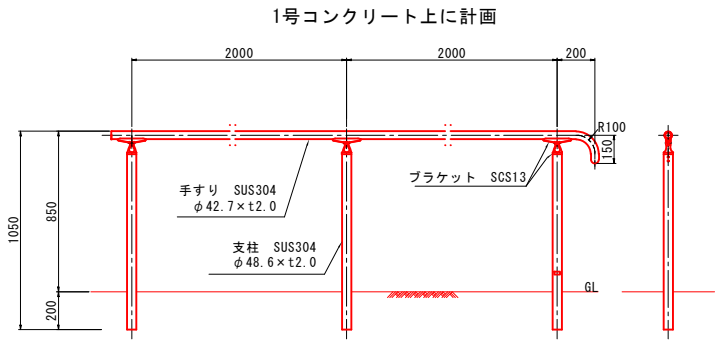
年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下掘工左岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 碓氷 掛合 町 多根 地内
図面名称	擁壁工・防護柵工 構造図 (3/4)
縮 尺	縮 尺 図 示
製 図 者	会社名 会社及び責任者
測 量 者	
設 計 者	
38 頁 の 内 35	

擁壁工・防護柵工構造図(4/4)

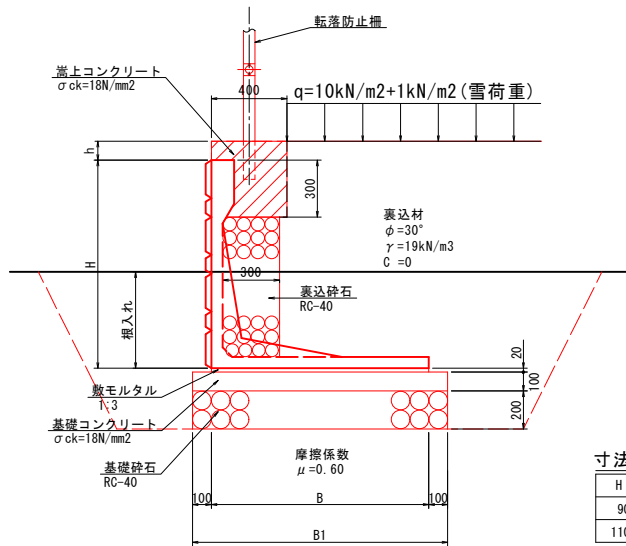
5号プレキャストL型擁壁展開図
S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



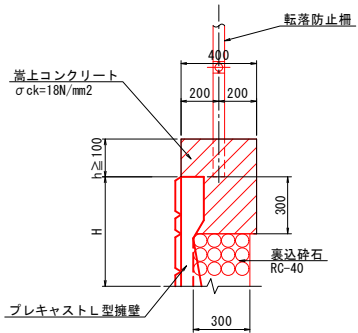
手すり (参考図)
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



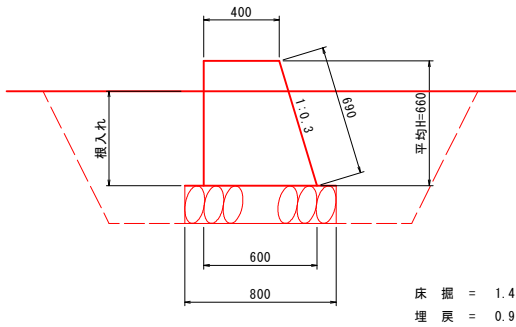
標準断面図
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



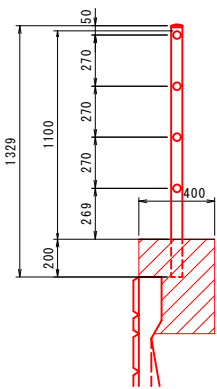
嵩上コンクリート詳細図
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



重力式擁壁標準断面図
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



転落防止柵
構造物用
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



寸法表

H	B	B1
900	1000	1200
1100	1150	1350

床 掘 = 2.1
埋 戻 = 1.5

数量表

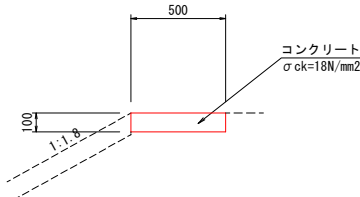
H	製品種別	長さ (m)	数量 (本)	参考重量 (kg)	備考
900	標準型	2.000	9	704	2種タイプ
1100	標準型	2.000	5	871	2種タイプ
敷モルタル量(m3)		0.590			t= 20mm
基礎コンクリート量(m3)		3.510			t=100mm
基礎型枠量(m2)		5.600			
基礎砕石量(m2)		35.100			t=200mm
裏込砕石量(m3)		4.602			
嵩上コンクリート量(m3)		4.723			
同上型枠量(m2)		20.249			
擁壁コンクリート量(m3)		2.541			
同上型枠量(m2)		10.593			
基礎砕石量(m2)		6.160			t=200mm
床掘 (m3)		89.2			
埋戻 (m3)		48.9			
基面整正 (m2)		41.3			

年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下掘工左岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 合 町 多 根 地内
図 面 名 称	擁壁工・防護柵工 構造図 (4/4)
縮 尺	図 示
製 図 者	会社名 会社及び責任者
設 計	
38 頁の内 36	

小構造物工構造図

路肩コンクリート

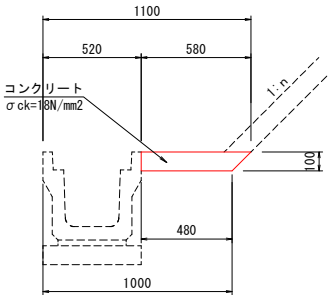
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



数量表 10m当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.500
型 枠		m²	2.000
目地材	t=10mm	m²	0.05

張コンクリート

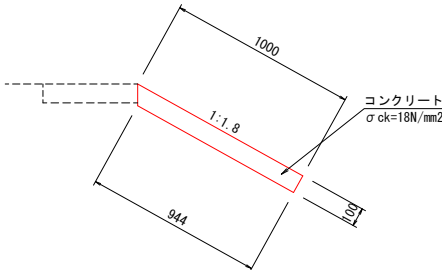
S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



数量表 10m当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.530
目地材	t=10mm	m²	0.05

防草コンクリート

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

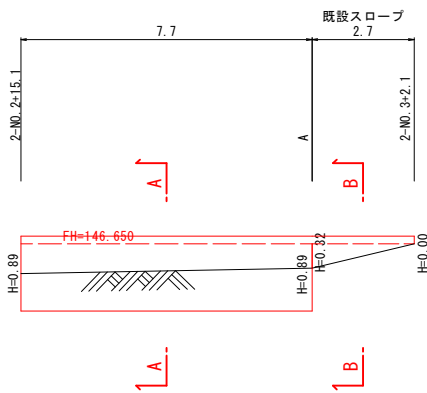


数量表 10m当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.972
型 枠		m²	1.00
目地材	t=10mm	m²	0.10

1号コンクリート

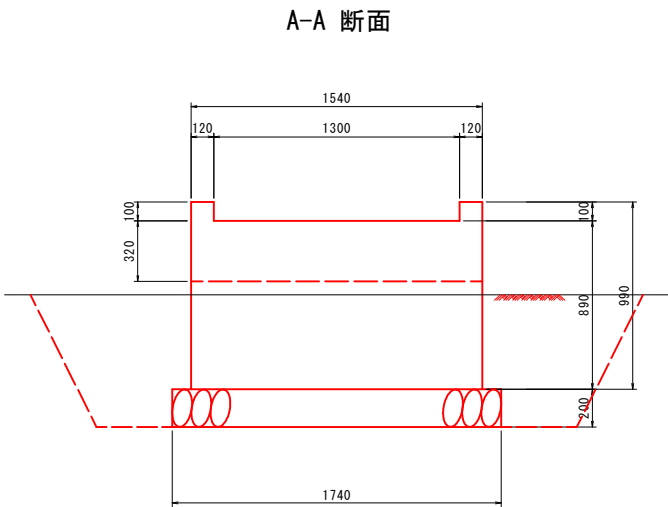
展開図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



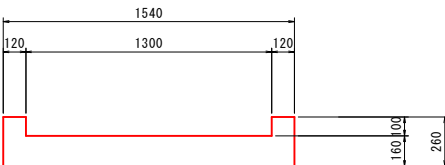
正面図

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



床 掘 = 2.0
埋 戻 = 0.9

B-B 断面



数量表 1箇所当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	11.469
型 枠		m²	18.73
基礎砕石	RC-40 t=200	m³	13.40
床 掘	小規模	m³	15.4
埋 戻	小規模	m³	6.9
基面整正		m²	13.4

年 度	令和 7 年度
番 号	災 号
工 事 名	市道霞町野竹線(仮称)中原橋下掘工定岸工事
運川港名	市道霞町野竹線
施工箇所	雲南 稲 掛 町 多根 地内
図面名称	小構造物工構造図
縮 尺	図 示
製 図 者	会社名 会社及び責任者
設 計	
38 頁の内 37	

